

# 四季折々 2011

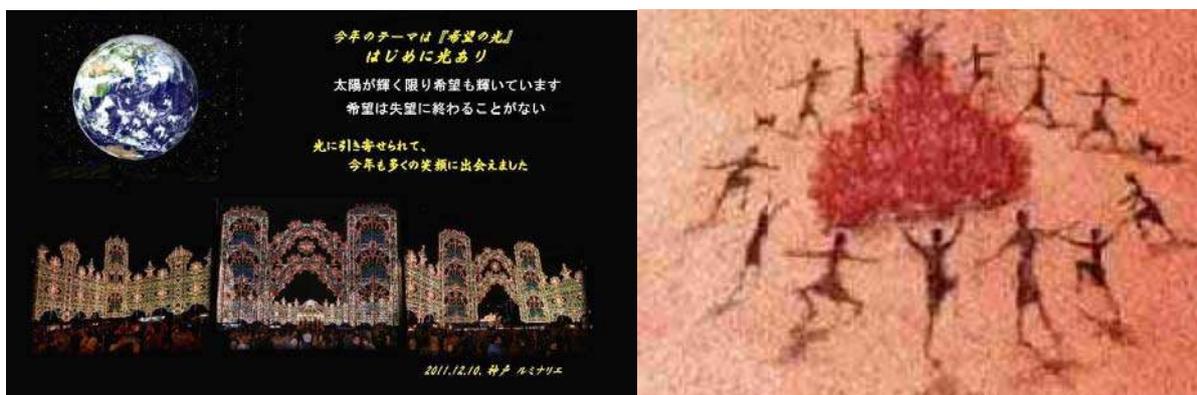
## ■ 四季折々 2011 季節の便り神戸便り <<神戸便り>>

## ■ 四季折々 思いつくまま 2011 From Kobe

Mutsu.Nakanishi Home Page

<http://www.asahi-net.or.jp/~zp4m-nkns/>

2012. 1. 15.



「 希望の光 負けないで 忘れないで  
暖かい希望の輪がつながっていることを  
今できることを 精一杯 声かけあい 支えあって 」

「星とたんぽぽ」 金子みすず  
青いお空のそこふかく、 海の小石のそのように、  
夜がくるまでしずんでる、 昼のお星はめにみえぬ。  
見えぬけれどもあるんだよ、 見えぬけれどもあるんだよ。

ちっつすがれたたんぽぽの、 かわらのすきにだアまって、  
春のくるまでかくれてる、 つよいその根はめにみえぬ。  
見えぬけれどもあるんだよ、 見えぬけれどもあるんだよ。



By Mutsuo Nakanishi



「希望の光」

負けないで 忘れないで  
暖かい希望の輪がつながっていることを  
今できることを 精一杯 声かけあい 支えあって 』

「星とたんぽぽ」 金子みすず

青いお空のそこふかく、 海の小石のそのように、  
夜がくるまでしずんでる、 屋のお星はめにみえぬ。  
見えぬけれどもあるんだよ、 見えぬけれどもあるんだよ。

ちってすがれたたんぽぽの、 かわらのすきにだアまって、  
春のくるまでかくれてる、 つよいその根はめにみえぬ。  
見えぬけれどもあるんだよ、 見えぬけれどもあるんだよ。



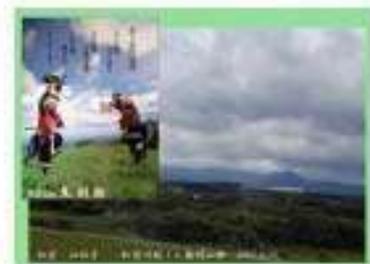
「生きてりゃいいさ」 詞・曲：河島英五

君が悲しみに 心を閉ざした時 思い出して欲しい歌がある  
人を信じれず 眠れない夜にも きっと忘れないで欲しい  
生きてりゃいいさ 生きてりゃいいさ そうさ 生きてりゃいいのさ  
喜びも悲しみも 立ち止まりはしない めくり巡って行くのさ  
手のひらを合わせよう ほら温もりが 君の胸に届くだろう

一文無しで 街をうろついた 野良犬と呼ばれた若い日にも  
心の中は 夢で埋まってた やけどするくらい熱い想いと  
生きてりゃいいさ 生きてりゃいいさ そうさ 生きてりゃいいのさ  
喜びも悲しみも 立ち止まりはしない めくり巡って行くのさ  
恋を無くした 一人ぼっちの君を そっと見守る人がいるよ

君にありがとう とでもありがとう もう逢えない人に ありがとう  
まだ見ぬ人にありがとう 今日まで私を ささえた情熱に ありがとう  
生きてりゃいいさ 生きてりゃいいさ そうさ 生きてりゃいいのさ  
喜びも悲しみも 立ち止まりはしない めくり巡って行くのさ  
手のひらを合わせよう ほら温もりが 君の胸に届くだろう

「あの高嶺 兎すむ誇り」  
その瀬音 久遠の賛歌  
この大地 燃えたついのち  
ここは 北上 』  
北上市市民憲章より



変えられるものを変える勇気と  
変えられないものを受け容れる心の静けさと  
両者を見分ける叡智を

「勇気」・「冷静」・「知恵」 ニーバーの祈りより

元氣出して 声かけあって  
from Kobe より

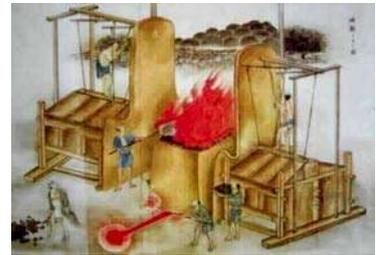


home page 更新時に四季折々の花・風景 そして 好奇心一杯でトライしたことや  
その時折々 頭にあることを綴ったメモなどを集めました

和鉄の道・Iron Road

鉄の「まばゆい輝き・閃光」と「黒光り・肌光」

日本には「たたら製鉄」という鉄鉱石や砂鉄の塊から、  
「硬くてねばい鋼」を直接作り出す日本古来の製鉄法がある。  
ヒッタイトが人工鉄を発明した当初の姿を現代まで残し、  
現在の製鉄法にも負けない高品質の鋼を作り出す技術に高め、  
維持している日本独自の製鉄法である。



日本に「鉄」が伝来して、この「たたら製

鉄」が行われるまで、約 800 年の長きにわたってたたら製鉄法の摸索が続き、その  
技術をさらに磨き高めながら 1500 年続いてきた日本独自の製鉄技術。「鉄は国家  
なり」「鉄は産業の米」と「鉄」の力が強調されるが、一方で文化を育み、そこに住む  
人たちの生活を豊かにし、現在に至る日本を作ってきた。

今、急速な社会変革の中で この製鉄にもなう数々のドラマが忘れ去られ、日本各  
地の「たたら製鉄」遺跡もろとも消え去ろうとしている。和鉄の道での数多くの人た  
ち・賑わい そして数々のドラマが、周りの美しい景色とともにうもれて残っています。  
そんな日本で繰り上げられたドラマ そして その痕跡の風景を少しでも残しておき  
たいと home page に掲載してきました。

同時に ほぼ毎月更新してきた Home page のトップにはその四季折々 私の好き  
な花・好奇心いっぱいに取り組んだこと・Country walk の風景などを紹介するととも  
に その折々 頭にあった時代の流れ・技術・社会などへの自分の思いを From Kobe  
として書き綴って掲載してきました。home page のトップページは更新ごとに消え  
てしまうので、その時々を忘れぬよう残しておきたいと

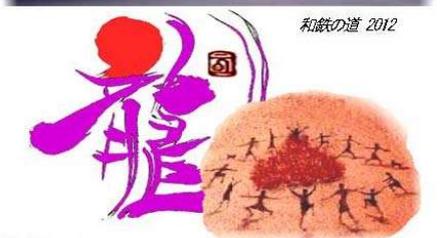
「四季折々・From Kobe」として ファイルしてきましたので、それを毎年一冊の小  
冊子にまとめています。

自分勝手なわがままな思いのメモ書きばかりですが、自分の生きる指針でもあり  
ました。



変えられるものを変える勇気と  
変えられないものを受け容れる心の静けさと  
両者を見分ける叡智を

「勇気」・「冷静」・「知恵」 ニーバーの祈りより



希望の輪  
支えあい、声かけあって 今できることを精一杯



# 四季折々 Mutsu 2011

## ■ 四季折々 Mutsu 2011 季節の便り

### ■ 四季折々 Mutsu 神戸便り 2011

### ■ [神戸で 思いつくまま 2011 From Kobe の page](#)

## Monthly Top Page 1月~12月 季節の便り



From Kobe 2011			
1. 2011年 1月	Kobe 便り	2011年 年の始に	fkobe1101.pdf
2. 2011年 3月	Kobe 便り	元気出して行こう 声かけあってゆこう	fkobe1103.pdf
3. 2011年 4月	Kobe 便り	未曾有の大災害 東日本大震災 メディアの報道姿勢に大きな差 毎度ながら TV の報道姿勢に疑問	fkobe1104.pdf
4. 2011年 5月	Kobe 便り	共に元気出して 声かけあって	fkobe1105.pdf
5. 2011年 6月	Kobe 便り	放射能と向き合う 朝日新聞の特集記事図面要約 放射能被曝と健康 朝日新聞の特集記事より	fkobe1106.pdf
6. 2011年 8月	Kobe 便り	夏に多い脱水症・熱中症からの脳梗塞にご用心 脳卒中は猛暑の夏場にも多いことご存知でしょうか 朝日新聞の記事より	fkobe1108.pdf
7. 2011年 9月	Kobe 便り	実りの秋が もう そこまで、 この暑い夏 ふと頭をよぎったこと	fkobe1109.pdf
(1) 鉄の歴史に 今の生き方を考える 「鉄学 137 億年の宇宙誌」を読み返してみても 頭をよぎったことを書きとめました。			
(2) 京都 大文字の送り火騒動 に見た日本の情報社会のほころび			
8. 2011年 10月	Kobe 便り	明石たこ フェリーがなくなって1年 原付バイクが渡れぬ明石海峡 淡路島は原付バイクの孤島に 原付の道がとざされたまま これも弱者切り捨てか……	fkobe1110.pdf
9. 2011年 12月	Kobe 便り	一年を振り返って 今出来ることを精一杯	fkobe1112.pdf



カタクリ 耐える、 雷割草 信頼 土筆 向上 寒葵  
西神戸 雌向山周辺で春を告げる山野草 2011.3.28.



「あの高嶺 鬼すむ誇り  
その瀬音 久遠の賛歌  
この大地 燃えたついのち  
ここは東北」と  
- 北上市市民憲章より - 「北上」を「東北」に



# 2011年 四季折々 もくじ

Monthly Mail 四季 Mutsu & 思いつくまま

## 四季折々【10】

■ 四季折々 Mutsu 2011 mutsu2011.pdf

Mutsu Nakanishi home page  
「和鉄の道・Iron Road」 2011 Monthly Page 1月~12月

■ From Kobe 神戸で 思いつくまま 2011 kobe2011.pdf

### *From Kobe 2011*

1. 2011年 1月 Kobe 便り 2011年 年の始に fkobe1101.pdf
2. 2011年 3月 Kobe 便り 元気出して行こう 声かけあってゆこう fkobe1103.pdf
3. 2011年 4月 Kobe 便り 未曾有の大災害 東日本大震災  
メディアの報道姿勢に大きな差 毎度ながら TV の報道姿勢に疑問 fkobe1104.pdf
4. 2011年 5月 Kobe 便り 共に元気出して 声かけあって fkobe1105.pdf
5. 2011年 6月 Kobe 便り 放射能と向き合う 朝日新聞の特集記事図面要約  
放射能被曝と健康 朝日新聞の特集記事より fkobe1106.pdf
6. 2011年 8月 Kobe 便り 夏に多い脱水症・熱中症からの脳梗塞にご用心  
脳卒中は猛暑の夏場にも多いことご承知でしょうか  
朝日新聞の記事より fkobe1108.pdf
7. 2011年 9月 Kobe 便り 実りの秋が もう そこまで、  
この 暑い夏 ふと頭をよぎったこと fkobe1109.pdf  
(1) 鉄の歴史に 今の生き方を考える  
「鉄学 137 億年の宇宙誌」を読み返してみても 頭によぎったことを書きとめました。
8. 2011年 10月 Kobe 便り 明石たこ フェリーがなくなって1年  
原付バイクが渡れぬ明石海峡 淡路島は原付バイクの孤島に  
原付の道がとざされたまま これも弱者切り捨てか…… fkobe1110.pdf
9. 2011年 12月 Kobe 便り 一年を振り返って 今出来ることを精一杯 fkobe1112.pdf

1.

2011年 年賀 「IRON ROAD 和鉄の道」 四季折々 2011. 1.1. & 1.15.

# 謹賀新年

皆様のご健康とご多幸を お祈りし  
本年も よろしく お願い申し上げます



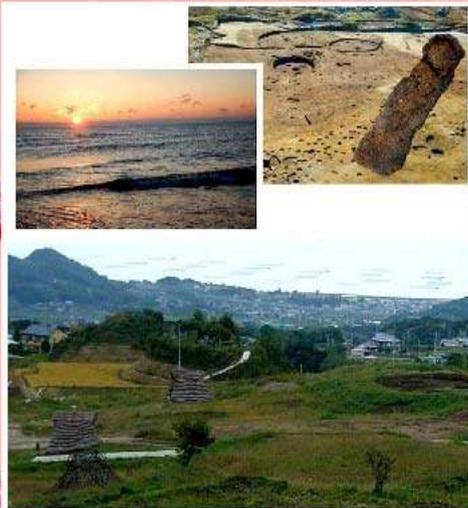
平成23年 元旦



本年が穏やかで 平和な年でありますよう  
元気に明るく集えるよう願っています  
本年もよろしくお祈りします



2011.1.1. by Mutsu Nakanishi



鉄の故郷： 淡路島 五斗長垣内遺跡

鉄を求めて連合した卑弥呼の邪馬台国そして倭王権  
その前夜 1~2世紀のIron Road・和鉄の道  
近畿に鉄の時代の昇開を告げる弥生後期最大級の兼治工原村  
が淡路島 播磨灘を見下ろす丘陵地にありました



弥生後期から卑弥呼の時代へ  
ペールを脱いだ「弥生のIron Road 和鉄の道」

新しい命 孫誕生

2010.11月 長男に赤ちゃん



この子たちの成長が  
また新しい生きがいです

## 【 年の初めに 】

好奇心とフィールドに出かける行動力だけは持ち続けよう

「なんでも 見てみよう 聞いてみよう やってみよう」と。

そんな 今年がはじまりました。

勝手気ままな風来坊 まだまだ「鉄」そして「自然」「環境」「人の営み」には興味深々。

ともに生きる感激の喜びも 今年一年が平和で明るい未来が開ける年になってもらいたい。

「生きとし生けるもの みな兄弟 とともに生きる」「縄文帰り」

この言葉を忘れず 元気に明るく 笑顔で集えたら と思っています。

今年もよろしくお祈りします。

## 【 2011年1月の便り 2011.1.15. 】

最近の日本の事情を見ていると口先では「ソフト」が言われるが、その眼は依然として「ハード」に向いているように見える。

- 不景気の乗り切り策として 高価格が転嫁できる商品の高機能・デジタル化・TVは3Dだという
- 国際競争力の対抗措置 一番は効率化・人員の削減だという

なぜか むなしく自分にはピンとこない。いまだに「箱もの」を追い続ける視線が垣間見えるのです。

技術・機械・仕組みでは人の心・やすらぎは 買えないえない

会社にいるとき ビジネスの三つのチェックポイントとして「人・物(工場設備)・金」とよく言われたが、私はそれにいつも「運用」を加えていた。要するに「ハード」と「ソフト」である。

パイの小さく社会蓄積の小さい発展途上国がいうのなら まだしも 先進国の方策として 「ハード」のみを武器にして立ち向かうのは それこそ身勝手というもの。かつての高度成長期そして発展途上国の論理を進めるといのか…

世界が核開発競争に明け暮れ、強引に大国主義の枠組みの中で、揺れ動いたかつての日本の姿が目映る。また、中国もすごいなあ・・・と。

今 巷には幾人もの「タイガーマスク」の出現が伝えられている。人生の盛りを過ぎた我々には心情的には大いに共感できる。不景気で厳しいこの時代だからこそこのまなざしがほしいと思う。若者にこれを求めるのは愚なのだろうか・・・でも 阪神大震災に襲われた16年前 神戸にあったまなざしである。

そろそろ 日本の方角を切り替える潮時 誰がこの道をきりひらいてくれるだろうか・・・

「誰も当てにはならぬ現実の中 自分の身の置き所が心配な今日この頃ではある。

### 2011.1.17. 阪神淡路大震災から今年で16年 「共に生きる喜び」をみつめたい



今年も 光の輪の中で  
多くの笑顔に出会えました



2010.12.11. 神戸ルミナリエ

今年も光の輪の中で多くの笑顔にであえました

1995年1月 大地震に見舞われた神戸  
みんなが輪になって助け合って  
その12月 暗闇の中にもっとも明るい灯がついて  
互いの笑顔を見て喜んだ その感動は今も忘れない

年が経つとそのルーツが忘れられ、  
ひとつのショーになりがちですが、  
若い人たちで震災の記憶を  
受け継いでいこうとの流れがあるのもうれしい

2010.12.11. by Mutsu Nakanishi



1995年1月17日 阪神淡路大震災 神戸の記憶

ぶつぶつ言っていないで もっと生産的なことに挑戦せよ」と仲間が激励してくれる。また、先頭に立って今も奮闘中の仲間もいる。でも もう 人を巻き込む力なし ひとつひとつ コツコツと自分のできることをやろうと

「なんでも 見てみよう きいてみよう やってみよう」

「好奇心とフィールドに出かける行動力だけは持ち続けよう」と。

そんな 今年がはじまりました。

勝手気ままな風来坊 まだまだ「鉄」そして「自然」「環境」「人の営み」には興味深々。

ともに生きる感激の喜びも今年一年が平和で明るい未来が開ける年になってもらいたい。

「生きとし生けるもの みな兄弟 ともに生きる」「縄文帰り」

この言葉を忘れず 元気に明るく 笑顔で集えたら と思っています。

ことしもよろしくお祈りします。

## ■ 感激と元気をありがとう

ラグビー神戸製鋼スティーラーズ 元日本代表 大畑大介選手(35歳)がついに引退

直接体をぶつけ合いながら、いつもすがすがしいスポーツ

それがラグビー。私の仲間の一人も もう70近いのに「赤パンツ」でラグビー選手の現役。なんともうらやましい。気持ちははやるのですが、もっぱらスタンド観戦で一緒になって楽しんでいる。そんなラグビーの元日本代表の神戸製鋼スティーラーズの大畑大介選手(35歳)が1月9日 トップリーグ最終戦豊田自動織機/神戸製鋼戦を最後についに引退した。

日本代表キャップ58は歴代3位。テストマッチ通算69トライは世界最多記録の輝かしい記録を持つ快足とパワー

を兼ね備えたウイングである。快足を飛ばして密集の中を走り抜けてゆく姿に多くの人たちが魅了された。

ここ数年は怪我に泣かされ、もう限界と言われ続けながら、若い選手たちの中を倒されても倒されても、ライン突破を狙い、また、後ろからモール・ラックの密集に飛び込んでゆく。

この若者に負けぬ姿が好きで、チャンスでは何度となく視線でその姿を追い、執念のトライには立ち上がって喜んだ。

最終戦も けがで最後までグラウンドに立てなかったが、若い選手たちが相手のラインを突破してトライを重ねた。

本当にご苦労さん いつも 感激と元気をありがとう

あとは大畑に続く若い選手を育ててほしい。

彼の引退で神戸製鋼もかわるだろうといわれるが、

彼の凄いプレーが若い人たちによって 継承されてゆくことを期待する。



## 今月の和鉄の道 製鉄遺跡探訪

### 1. 2010年 和鉄の道 口絵 2010年掲載記事からの写真・図抜粋

- 絵-1 「地球誕生から約46億年鉄の歴史と役割」 岩波「鉄学 137億年の宇宙誌」より  
「地球に鉄がなかったら、現在の地球環境も 人間を含めた生命体も存在しえず、人の歴史も生まれなかった」
- 絵-2. ヒッタイトの鉄 日本の考古学者が明らかにする世界最古の鉄の歴史
- 絵-3. 弥生から古墳時代へ 国の形成に大きな役割を演じた Iron Road・和鉄の道  
近畿に実用鉄器の幕開けを告げた淡路島 先進鍛冶工房村 五斗長垣内遺跡
- 絵-4. 褐鉄鉱の宝庫「みすずかる信濃」ハケ岳連峰 蓼科中央高原 諏訪鉄山跡
- 絵-5. 鉄がない縄文時代 この時代にも素晴らしい文化が開花していた  
日本の心のふるさと縄文 縄文人の精神生活と深くかかわった渦巻・円環文様

from Kobe 2011年1月

「2011年 年の初めに」

【今月の home page 更新記事 概要】

■ 今月の和鉄の道 製鉄遺跡探訪

1. 2010 年 和鉄の道 口絵 2010 年掲載記事からの写真・図抜粋



昨年1年間に掲載した「Iron Road 和鉄の道 -製鉄関連遺跡探訪-」のレビューの意味を込めて  
 主要記事から、写真・図を抜粋して集めました。

- 絵-1 「地球誕生から約 46 億年鉄の歴史と役割」 岩波「鉄学 137 億年の宇宙誌」より  
 「地球に鉄がなかったら、現在の地球環境も人間を含めた生命体も存在しえず、人の歴史も生まれなかった」
- 絵-2. ヒッタイトの鉄 日本考古学者が明らかにする世界最古の鉄の歴史
- 絵-3. 弥生から古墳時代へ 国の形成に大きな役割を演じた Iron Road・和鉄の道  
 近畿に実用鉄器の幕開けを告げた淡路島 先進鍛冶工房村 五斗長垣内遺跡
- 絵-4. 褐鉄鉱の宝庫「みすずかる信濃」八ヶ岳連峰 蓼科中央高原 諏訪鉄山跡
- 絵-5. 鉄がない縄文時代 この時代にも素晴らしい文化が開いていた  
 日本の心のふるさと縄文 縄文人の精神生活と深くかかわった渦巻・円環文様



近畿に実用鉄器の幕開けを告げた淡路島 鍛冶工房村 五斗長垣内遺跡  
 雪の中での現地説明会



褐鉄鉱の宝庫「みすずかる信濃」八ヶ岳連峰 蓼科中央高原  
 諏訪鉄山跡を流れる渋川 鉄分で赤く染まる横谷溪谷



古墳時代後期末の鍛冶炉跡が出土

有年 牟礼・井田遺跡 現地説明会 2011. 2. 11.



萩焼 田中講平さんの陶房「陶房葉月」

登り窯 初窯 2011. 1. 15



### 弥生 3月 春はもうそこまで

今年は 2月の寒さで 花の咲くのが遅れていましたが、  
庭や散策の街角にも草花が咲き出し 春はもう そこまで



弥生 3月 あれやこれやとばたばたしている間に3月になってしまいました。

例年になく寒くて 神戸でも2月には2度も雪が積もりました。

まだ寒かったり、暖かかったりですが、春の足音が もう つい そこまで 来ているのを感じます。

ことしは ちょっと 出が遅いようですが、街に梅の花が咲きはじめ、庭にもあれこれと春の草花が花が咲きはじめました。

須磨の海も春の日差しにキラキラ輝き、 神戸春の風物詩「明石海峡のいかなご漁」も始まり、いよいよ 春到来

寒さにかまけてか、以前ほど気力つづかず。ホームページ更新も ついついいかまけている間に春

毎年3月上旬に集まる高校の仲間の同窓会 今年も元気に 東京や九州からもやってくるとの便り。

例年の還付申告もすませ こっちも しょぼくねずに元気だして、春の景色を追わなければ…と。

ホームページを3月の頁に更新しました。

「和鉄の道」・「風来坊」ともに途切れがちですが、「なんでも みてやろう」との精神だけはいまだ健在。  
これからも元気な印 興味のおもむくままにづづけようと思っています。ちょっとは進歩せねばと思うのですが、頭の回転もアクションも衰える一方。「あいつは マグロや」といわれる「動いているだけが取りえの好奇心」のみ。

また、最近孫たちの成長を眺めるのも楽しみで

「こうしたろ ああしたろ」「あそこへ連れてったろう」と  
ニコニコ「おじいちゃん」も やっています。

家族ともども元気な今日この頃ですが、  
暖かくなるとまた 花粉症の季節でもあります。  
体調に気を付けながら「元気出して行きましょう」

2011. 3. 5. 神戸にて Mutsu Nakanishi



きらきらと輝く明石海峡



今年は 2月の寒さで 花の咲くのが遅れていましたが、庭や散策の街角にも草花が咲き出し 春はもう そこまで



須磨旗振山 縦走路散策で

「相思鳥」が旗振山の縦走路でむれ遊ぶ  
綺麗な色をした鳥で人を恐れない

メジロかと思いましたが、初めて見た鳥名前がいい  
野鳥と思いましたが、日本の侵略的外来種ワースト100  
選定種にされた鳥だと。でも ひとつっこい愛らしい鳥  
立ち止まって この鳥が遊ぶのをしばしば見っていました



須磨海岸

真っ青な須磨の海に須磨名産  
海苔の筏が浮かぶ



春の日差しにきらきら光る明石海峡

まもなく神戸の春の風物詩  
いかなご漁がこの海域で繰り上げられる

## 【今月の home page 更新記事 概要】

### ● 「和鉄の道・IRON ROAD」

1. 近畿 弥生時代後期 淡路島に西日本最大級の鍛冶工房村が現れた時代の2・3世紀  
「幻の鉄器」の時代」という考えには疑問符  
**鉄器時代のイメージ先行の弥生時代「北部九州以外実用鉄器はさほど普及していなかったか」**
2. 「初期大和王権の成立に大きな役割を演じた西播磨」 2011. 2. 11.  
西播磨で古墳時代後期末の鍛冶炉跡が出土有年 牟礼・井田遺跡を訪ねる

### ● 「風来坊・Country Walk」

1. 【スライド動画】  
田中講平さん自作の萩焼登り窯の初窯・本焚きの日 2011. 1. 15. -1. 16  
山口市吉敷 萩焼陶芸家 田中講平さん自作の登り窯 初窯・本焚きの見学記
2. 【スライド動画】  
早春の須磨アルプス 馬の背を久しぶりに歩きました  
横尾から馬の背への谷筋 旧道直登ルートを見つけました

### ● From Kobe

from Kobe 2011年 3月

■ 元気出してゆこう 声かけあってゆこう

今月は 今はまっているパワーポイントでの大型サイズの動画を記事の中に埋め込んでみました。

毎度の雑文・資料 思い込みのものばかりですが、メディア プレイヤー または リアル プレイをインターネットから取り込んでご覧ください。 好奇心だけは旺盛 情報 ご意見などお聞かせください。

長らく ワードの文書をベースファイルにして ホームページ掲載ファイルをまとめていましたが、最近 パワーポイント ファイルをベースにすることにはまっています。

パワーポイントでベースファイルをつつ作るとプレゼン資料や・pdf file だけでなく、音楽付スライドへの編集や静止画と動画を部分適に取り込んだ混在スライド編集などがつれ、それをそのまま大型の動画にも変換できる。

一つのファイルで 目的に応じたファイル編集が簡単にでき、それを大型動画に簡単に編集できる。

本当に知らない間に 次々と新機能が来ています。

今月はそんなことで WMV 動画を埋め込んだページを幾つか 作成しました。

この埋め込まれたWMV 動画を見るには メディア プレイヤー または リアルプレイヤーが必要です。

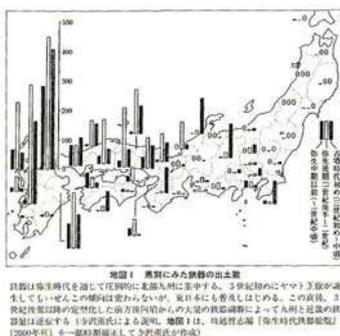
インターネットから閲覧ソフトを取り込んでご覧ください。

## 今月の和鉄の道 製鉄遺跡探訪

### ■ 1. 近畿 弥生時代後期 淡路島に西日本最大級の鍛冶工房村が現れた時代の2・3世紀

「幻の鉄器」の時代」という考えには疑問符

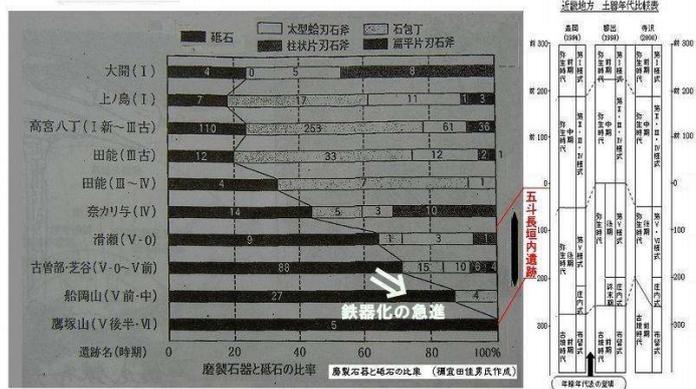
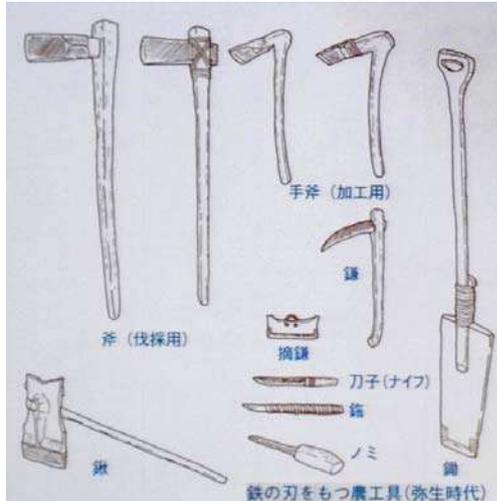
鉄器時代のイメージ先行の弥生時代 「北部九州以外 実用鉄器はさほど普及していなかったのではないか」



昨年掲載した「和鉄の道」淡路島「弥生時代の後期の大鍛冶工房村 五斗長垣内遺跡」の記事の中で、「この五斗長垣内遺跡が出現した2・3世紀頃 近畿では鉄器の集落遺跡からの出土は少ないが、石器から鉄器への急速な変革が起こったのではないかとする話を紹介しましたが、記事掲載はしたもののこの「幻の鉄器」の時代・「卑弥呼の登場前の近畿地方の集落では急速な鉄器化が進んでいた」との考え方には どうもしっくりゆかず。

ちょうど そんな折、「とっとり倭人伝 鉄のみち 明石海峡と日本海」のシンポが開催され、この時代の鉄についての話を聞け、私のもやもやもすっきり。やっぱり「まだまだ疑問が多い」と。

掲載が気になりましたので、インターネットで調べた資料を含め、再度 この幻の鉄の時代と言われる2・3世紀の鉄について色々のデータを紹介。



弥生時代後期(1世紀半ば~2世紀)には出土する石器のほとんどが砥石となり、石器製の農耕具の出土が激減する近畿地方においてもこの時代に実用鉄器の時代へ入ったことがうかがえる。  
 (高尾浩司氏「鉄器文化の伝わった道」?とっとりネット「とっとり弥生の王国の謎をさぐる」より)  
 弥生の後期 近畿地方での鉄器需要急増の変化を示出土石器の急変  
 [補査田佳男氏作成資料を基に整理して本図作成]

前に紹介した鉄は出ないが 急速な鉄器化を思わせる Data 「幻の鉄の時代」 まだ評価が定まっていないようだ

参考まとめ 添付資料【pdf file】

- 添付まとめ 1. 弥生時代 西日本特に日本海沿岸地域を中心とする鉄器 野島永氏 「弥生・古墳時代における鉄器文化」
- 添付まとめ 2. 高尾浩司氏「鉄器文化の伝わった道」?とっとりネット「とっとり弥生の王国の謎をさぐる」より
- 添付まとめ 3. 弥生時代 近畿の鍛冶工房遺跡・近畿の鉄器出土遺跡(五斗長垣内鍛冶工房遺跡を除く)  
 「鳥取発! 弥生文化シンポジウム 『とっとり倭人伝 鉄のみち 明石海峡と日本海』  
 村上恭通氏ほか 討論スライドより 2011.1.30.

■ 2. 「初期大和王権の成立に大きな役割を演じた西播磨」 2011.2.11.  
 西播磨で古墳時代後期末の鍛冶炉跡が出土有年 牟礼・井田遺跡を訪ねる



古墳時代後期末の鍛冶炉跡が出土有年 牟礼・井田遺跡現地説明会 2011.2.11.

- 1 赤穂市有年 牟礼・井田遺跡 walk 2011.2.11.
- 2 有年 牟礼・井田遺跡 現地説明会
- 3 古墳時代の鍛冶工房跡が出土した赤穂市有年を歩いて
- 4 参考 参考図 & 引用図

1. 初期古墳群数多く分布する播磨の古墳分布図と 古墳時代の幕開けに大きな役割を演じた播磨

2. 【有年牟礼・井田遺跡現地説明会 現地展示パネル】

3. 【有年牟礼・井田遺跡 現地説明会資料】

2011. 2. 8. NHK の 18 時兵庫県のローカルニュースで、  
「兵庫県西部の赤穂市の北部の弥生時代中期から古墳時代後期にかけての集落跡「有年牟礼・井田遺跡」で、古墳時代末期の鉄器工房と見られる比較的大きな鍛冶炉跡が見つかった」と報じた。

「やっぱり 西播磨で製鉄関連遺跡が出た」とうれしくなりました。

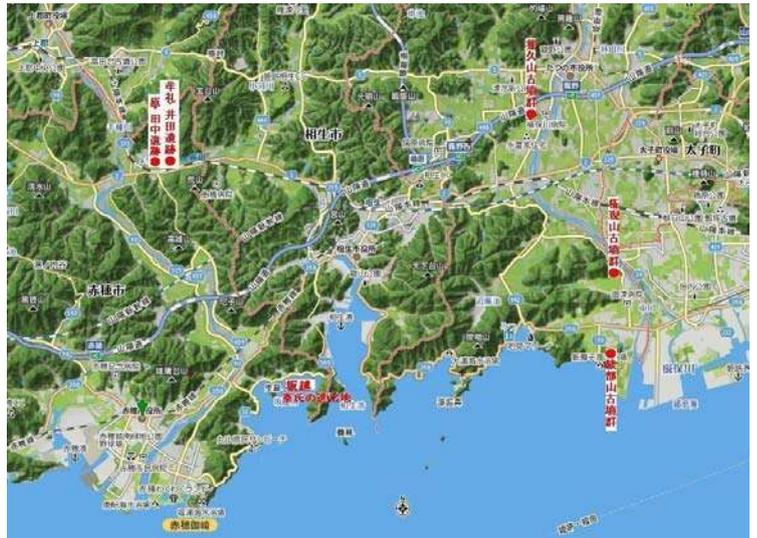
綾部山古墳群・権現山古墳群・養久山古墳群など西播磨の瀬戸内海岸に近い丘陵には綾部山古墳群・権現山古墳群・養久山古墳群など 初期大和と関係深いとみられる豪族たちの王墓である初期古墳群が数多くあり、その中には 初期前方後 円墳や中国鏡や三角縁神獣鏡が出土した初期古墳もある。

また、千種川河口の赤穂市坂越は渡来の技術集団秦氏の古い進出地。

「鉄の道」で大陸と大和とはつながっている。この西播磨の山には地には「鉄」資源があるのではないかと「きっと古い鉄関連遺跡が出土するに違いない」と。

場所は兵庫県と岡山の県境近く 相生から山陽本線で西へ一駅山間へ入った赤穂市有年。よく知らないところですが、山に囲まれた狭いところに弥生の後期から古墳時代の遺跡が集積しているのにびっくり。

2月11日 現地説明会に参加しました。



## 今月の風来坊 Country Walk

### ■ 1. 【スライド動画】

田中講平さん自作の萩焼登り窯の初窯・本焚きの日 2011. 1. 15. -1. 16



山口吉敷の郷にある 萩焼 田中講平さんの陶房「陶房葉月」の登り窯 初窯 2011. 1. 15.

山口市 萩焼陶芸家 田中講平さん自作の登り窯 初窯・本焚きの見学記

1. 【スライド動画】田中講平さん自作の萩焼登り窯の初窯・本焚きの日
2. 「陶房葉月」の登り窯 初窯の一日【抜粋】
3. 萩焼の登り窯【概説】

参考 1. 田中講平さんの登り窯

参考 2. 登り窯概説

参考 3. 萩焼と登り窯 インターネット検索より



山口の萩焼の田中さんが一年かけて自作で築いた登り窯が完成。

1月15日の「初窯・本焚き」に是非おいでと誘ってもらって、萩焼の窯焚きを直にながめられるまたとない機会を得ました。

古窯と言われる各地の陶芸窯場も「たたら」と同じ山の谷筋の山腹。焚き方ひとつで、窯の雰囲気を変化から還元まで自由にあやつり、萩焼が出来上がる。

常々「たたら製鉄」の源流に登り窯の原型「穴窯」 風の利用は一緒なのは・・・とイメージを膨らませている私にはまたとないチャンス。

窯焚きに似合う雪が舞う寒い一日ですが、

山口市吉敷の田中さん の陶房を訪ね、登り窯の窯場にへばりついて見学させてもらった。

鉄の溶解炉の炉前の空気を感じながらの楽しい一日。

プロセスをきっちりスライドにしておきたいと最近覚えたパワー ポイントを使ったスライド動画を作るのに没頭しました。

## ■ 2. 【スライド動画】

早春の須磨アルプス 馬の背を久しぶりに歩きました

横尾から馬の背への谷筋 旧道直登ルートを見つけました



北側から見る須磨アルプス この山の向こうが須磨浦

春の訪れを一番先に見届けられる散歩コース。

ポカポカ陽気に誘われて、自宅の南に広がる西六甲をぶらぶら歩きを楽しんでいます。

山裾から 30分も歩けば、山の稜線に出られ、

春になると梅林に梅が咲き、野鳥がさえずり

きらきらと輝く明石海峡を眺めながらの山上散歩等々

。

散歩のたびに探していた「横尾山と東山の間にある岩稜馬の背を乗越して海岸にでる旧道」を先日 ひょっと見つけたので、この旧道 馬の背乗越しの谷詰め直登ルートから荒々しい岩肌の馬の背へ登って 痩せ尾根の馬の背縦走路を歩きました。

早春の須磨アルプスをスライド動画にまとめました。



馬の背から東山を眺

## ■ from Kobe 2011年 3月

元気出してゆこう 声かけあってゆこう

寒い季節に元気をもらったラクビーシーズンが終わりました

東日本大震災・津波・原発事故  
被災された みなさまに 心からお見舞い申し上げます

困難な中で 互いに声かけあって  
生き抜く力が与えられますよう  
一日も早く 手が差し伸べられ  
立ち直られますよう お祈りしています

変えられるものを変える勇気と

変えられないものを受け容れる心の静けさと

両者を見分ける叡智を

「勇気」・「冷静」・「知恵」 ニーバーの祈りより



共に元気出して 声かけあって

4月新年度の始まり。

数々の新しい出発と出会いに毎年「希望の未来を信じ、元気いっぱい前向いて チャレンジしてほしい」と エールを送ってきましたが、今年はこの未曾有の大震災に会われた人たちに何と言って声をかければよいのか…

かつて 何度も訪れた地域での大災害発生に ただ茫然とするのみです。

被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。

困難な中で 互いに声かけあって 生き抜く力が与えられますように

また、一日も早く手が差し伸べられ 立ち直られますようお祈りしています。

ただただ、自分に出来ることは何かと 気をもむばかりの日々であるが、何万という人の群れが一夜にして厳しい境遇に置かれている。日頃気にも留めてもいないことが自分の身に降りかかって、生活を打ち砕く。

想像だにしない非現実が現実に変換したと誰の目にもはっきり見える。

事の大きさに「がんばれ 元気出せ」と声かけるだけでは何にもならぬと。

都会の生活に慣れ親しんで「みんなで共生している」ことを忘れてしまった我々都会人。

日本全体が一つにつながり、そのつながりが一夜にして 断ち切られて初めて知る周りの人のありがたさ。

この現実を自分のものとして 被災地に眼を向け、「自分の壁を取り去ろう」ひとつでも「共生・共に生きる 分かち合い」実践の第一歩を踏み出すことが一番か……

この新しい年度の始まり。

みんながみんな 新しい第一歩を踏み出さねば……と。

共に声かけあって この難局を分かち合い 乗り切って行かねば……。



インターネットに載せてほしいと

仲間からの応援メッセージ

【前向き情報 ユーチューブ動画 より】

[あなたたちは一人じゃない](#)

■ **放射能被曝についての正確な情報**

風評に惑わされないために

福島原発事故について放射能被曝についての アメリカの専門家の論文スライドを送ってくれました

■ **福島原発事故の放射能を理解する**

専門家による上記論文スライドの日本語訳

春を告げるカタクリ・雪割草・寒葵・土筆 みんなが「東北がんばれ」「日本がんばれ」と



須磨 旗振山満開の梅林より 南西 明石海峡と北側に広がる西神ニュータウン 2011.3.22.  
明石海峡の春 いかなご漁の船団も海峡から播磨灘に漁場を移し、春到来です



カタクリ 耐える、 雪割草 信頼 土筆 向上 寒葵

西神戸 雌岡山周辺で春を告げる山野草 2011.3.28.

例年の春とは 気分的には ちょっとちがった神戸からの2011年春の花便りです

2・3月上旬の厳しい寒さがつづいて、春の花便りが遅れましたが、3月下旬 梅の花がさきだし、やっと春が感じられるようになりましたが、3月11日 未曾有の関東・東北大震災に原発事故。ほんとうに大変なことになりました。

被災された皆様に 心からお見舞い申し上げます。

そんな厳しい春に 郷では土筆がみんな顔を出し、山の北斜面で枯れ落ち葉の中から清純な雪割草、枯葉をそとどけると寒葵そして それらに囲まれてすくと立ち上がって冷たい風に身を震わせる「カタクリの花」 みんながみんな「東北頑張れ」「日本頑張れ」と

今月は 東日本大震災が起こって、何とはなしに気分もふさがち。

暖かくなれば、あそこへ行こう ここへも と思っていましたが、いっぺんに吹っ飛んでしまいました。

本当に生活基盤が街ごと根こそぎにやられてしまっている。こんなことが、あるのかと・・・。

ホームページ更新をどうしようか・・・と思っていた矢先、

岩手出身の作家 高橋克己さんは 朝日新聞 2011.3.26. オピニオン「3.11」紙面に

「 東北は平安時代のアテルイの時代から、抑圧に耐え続けてきた遺伝子が受け継がれ、

東北が この危機を耐え忍ぶ力を与えているのでしょうか

この芯の強さに裏打ちされた優しさがある限り、被災地は復興し、

みんなを勇気づけてくれると信じています。

」と

東北へ応援メッセージを自分も送ろうと・・・。

自分の気持ちにも メリハリつけてと 4月のページを作りました。

日本人のころを映すストーンサークル」

「戦いを知らないやさしき縄文人」に憑かれて10数年  
東北の縄文を訪ねるのが楽しみでした。  
縄文文化を育んだこのフィールドが、  
災された皆様のころを癒し、  
一日も早く元気になられますことをお祈りします。

変えられるものを変える勇気と

変えられないものを受け容れる心の静けさと

両者を見分ける叡智を

「勇気」・「冷静」・「知恵」 ニーバーの祈りより

【今月の home page 更新記事 概要】

● 「和鉄の道・IRON ROAD」

1. 鍛冶神大己貴命の伝説の地「神出」 渡来鍛冶技能集団の進出地の伝承も  
その東西に秀麗な姿を見せる神奈備山 雌岡山・雄岡山 Walk  
神戸市西区神出 2011.3.11.

● 「風来坊・Country Walk」

1. 写真アルバム 2011.春 西神戸で春を探す  
春を告げるカタクリ・雪割草・寒葵・土筆  
みんながみんな「東北頑張れ」「日本頑張れ」と

● From Kobe

from Kobe 2011年 4月

未曾有の大災害 東日本大震災 メディアの報道姿勢に大きな差  
毎度ながら TV の報道姿勢に疑問 by Mutsu Nakanishi



今月の和鉄の道 製鉄遺跡探訪

- 1. その東西に秀麗な姿を見せる神奈備山 雌岡山・雄岡山 Walk 神戸市西区神出 2011.3.11.  
鍛冶神大己貴命の伝説の地「神出」 渡来鍛冶技能集団の進出地の伝承も



1. 神出の古代伝説 & 古代 日太最大の巨大窯 神出古窯跡群 【参考資料】
  - 1.1. 古代伝承の地「神出」 雌岡山・雄岡山伝承
  - 1.2. 古代 日太最大の巨大窯 神出古窯跡群
2. 鍛冶神大己貴命の伝説の地「神出」の信仰の山 雌岡山・雄岡山 Walk 2011.3.11.
  - 2.1. 雌岡山山頂神出神社への参道は「真っ赤な赤土道」 古代鉄鍛冶集団がこの地にいた痕跡か。
  - 2.2. 神出神社からの明石平野展望と北側山腹にある伝説の姫石・裸石神社
  - 2.3. 雄岡山を見晴らす雌岡山 東山腹に広がる満開の梅林
  - 2.4. 金棒池から雄岡山頂上へ
  - 2.5. 雄岡山・雌岡山 walk の打ち上げに 二つの山が両方並ぶ姿をとらえる

明石平野の北約 10km の西神戸の丘陵地 古代伝説の地「神出」の丘陵地の東西に 二つ並んで三角の均整のとれた美しい姿を見せる山。雌岡山と雄岡山。

この山にカタクリの自生地があると知って調べるうちに、この神出は鍛冶神「スサノオ・大己貴」の伝説の地で二つの山は「神出」の神奈備山(信仰の山)で 鍛冶技術集団がいた可能性があると知りびっくり。

直ぐ近くで、よく知った山ですが、この山に登ったことはなく、3月11日の午後、古代製鉄の関連地の痕跡の期待もあって「カタクリの自生地」を探しがてら 雄岡山・雌岡山を歩きました。

直ぐ近くを南北に走る国道175号線は何度も行き来する場所ですが、頂上へ上ったこと話。数々の伝承・伝説が今も生きる山 頂上からは明石平野の向こうに明石海峡の素晴らしい眺望。また、雌岡山の頂上は子午線が通り、その子午線にそう頂上直登道は鉄分で真っ赤な参道 やっぱり 鍛冶伝説の生きる山のようなだ。また、山全体が自然公園で、雄岡山へのハイク 山麓の散策も楽しいお勧めの山です。



鍛冶神伝承が残る信仰の山 雌岡山頂上からの展望と頂上にある神出神社



子午線上にある雌岡山頂 真っすぐ子午線上を登る参道は鉄分で真っ赤 古代鍛冶伝承の痕跡が……、

### 今月の風来坊 Country Walk

#### ■【写真アルバム】 2011.春 西神戸で春を探す

春を告げるカタクリ・雪割草・寒菜・土筆 みんながみんな「東北頑張れ」「日本頑張れ」と



毎年 早春の西神戸の話題を独占する春の風物詩「明石海峡のいかなご漁といかなごの釘煮」。  
今年は 東日本大震災と原発事故で それどころでなくなって……。  
気分もそぞろの中での釘煮づくり。  
いつの間にか いかなご漁は 大阪湾・明石海峡から播磨灘へ移って もう終わり。  
でも 庭に春の草花が咲き、野には土筆が顔を出し、山裾には春の山野草が咲き始めました。  
厳しい雰囲気の中ですが、春到来。



カタクリ 耐える. 雪割草 信頼 土筆 向上 寒葵

西神戸 雌岡山周辺で春を告げる山野草 2011.3.28.

西神戸・明石海峡の北 子午線上に美しい三角形で東西に並んで立つ信仰の山 雌岡山・雄岡山  
かつては山野草の宝庫で、今この山で消滅しそうな山野草の復活をすすめる人たちがいる。  
この山の北斜面で 春を告げる雪割草・カタクリの花にも出会えました

from Kobe 2011年 4月

■ from Kobe 2011年 4月

未曾有の大災害東日本大震災 メディアの報道姿勢に大きな差  
毎度ながら TV の報道姿勢に疑問

【参考】

■ 放射能被曝についての正確な情報

福島原発事故の放射能を理解する 専門家による上記論文スライドの日本語訳

風評に惑わされないために 福島原発事故について放射能被曝についての アメリカの専門家の論文スライドを送って来ました

**福島原発の放射能を理解する**  
物理と工学からの見地  
Ben Monreal 教授  
カリフォルニア大学サンタバーバラ校(UCSB)  
物理学

質疑応答:  
Ben Monreal  
Theo Theofanous 教授, UCSB化学工学科  
Patrick McCray 教授, UCSB歴史学科

Ben Monreal, UCSB Physics 3/11

オリジナル作成者:  
Ben Monreal 教授 カリフォルニア大学サンタバーバラ校(UCSB)  
物理学

オリジナル著作と Monreal 教授によるセミナー講演 (英語, 3月16日) は  
<http://online.itp.ucsb.edu/online/lecture/bmonreal11/>

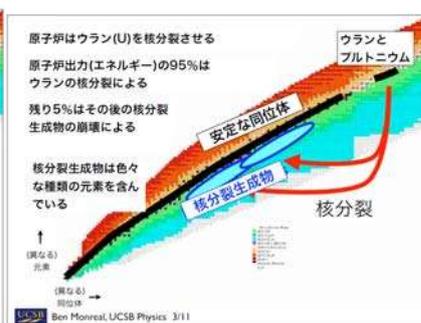
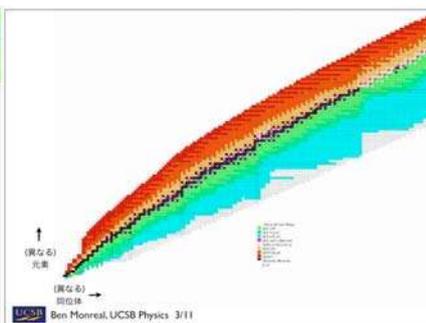
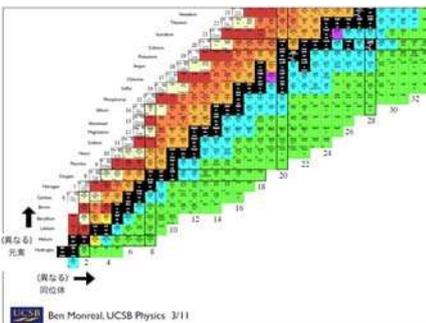
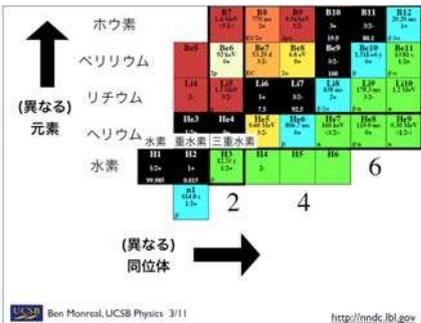
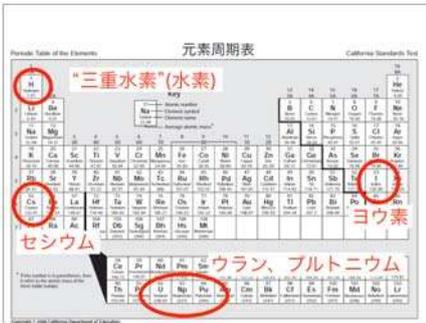
翻訳者:  
野尻美保子 (高エネルギー加速器研究機構/東京大学IPMU)  
久世正弘 (東京工業大学理工学研究所)  
前野昌弘 (筑波大学理学部)  
亀原健一・石井貴昭・橋本幸士 (理化学研究所仁科加速器研究センター)

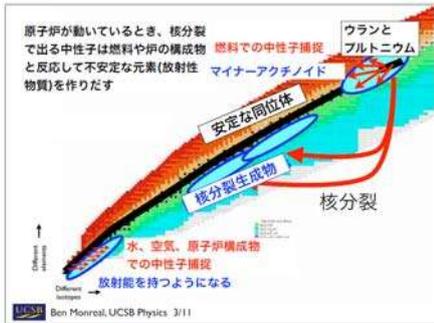
このファイルを用いる前に、必ず  
<http://sifp.riken.inp.ac.jp/lishing/>  
で最新の訳法を見て下さい。また、配布時はこのファイルそのものや  
ファイルのアドレスでなく上記の格納場所のアドレスを転送してください。

翻訳の許可をオリジナル作成者よりいただいています。

- 放射能とは
- 放射線障害と健康
- メルトダウン(炉心溶融)何が出てくるか?
- どこへ出ていくか?
- 何を心配するべきか?

Ben Monreal, UCSB Physics 3/11





## 放射線の影響

アルファ崩壊:  
マイナーアクチノイドに共通  
(原子10個を通り過ぎることに1個影響を与える)

$$^{222}\text{Rn} \rightarrow ^{218}\text{Po} + ^4\text{He}$$

ラン222 ポロニウム218 ヘリウム

ベータ崩壊、ガンマ崩壊:  
核分裂生成物  
(原子3000個を通り過ぎることに1個影響を与える)

$$^{14}\text{C} \rightarrow ^{14}\text{N} + e^- + \nu$$

炭素14 窒素 電子 ニュートリノ

Ben Monreal, UCSB Physics 3/11 <http://education.jlab.org>

## どのくらいのダメージ?

- 1ベクレル(Bq) = 1秒に1回の崩壊
- 1キュリー(Ci) = 1秒に370億回の崩壊 (古い単位)
- 量の単位であり、「燃料プールには2000万キュリーのセシウム137がある」のように用いる。
- 1グレイ(Gy) = 体重1gあたり10億回のウラン238の崩壊を吸収、あるいは100億回のセシウム137の崩壊を吸収することに相当
- 1シーベルト(Sv) = 体重1gあたり5000万回のウラン238の崩壊、あるいは100億回のセシウム137の崩壊を吸収に相当
- 被曝量の単位 (吸収線量) であり、人体組織の化学結合がどれだけの割合でダメージを受けたかを示す。
- 核分裂生成物に対しては、グレイ=シーベルト (Gy, Svの説明は厳密な定義ではありません)

Ben Monreal



## 放射線被曝とガンの発生率

生体組織の電離 = DNAの損傷 (まれに)  
DNAの損傷 = 細胞の変化 (まれに)  
細胞の変化 = ガン (まれに)

1000mSvの被曝時、10000人当たりガン発生増加\* (人)

ガンの種類	1000mSvの被曝時、10000人当たりガン発生増加* (人)
白血病	3
乳ガン	7
甲状腺ガン	1.6
肺ガン	4
胃ガン	5
腸癌ガン	2

教訓: 1 Sv = 1000 mSv を被曝することは運転中に携帯電話を打つ危険と同じ程度のリスクで、避けたほうがよいのは確か...

Ben Monreal, UCSB Physics 3/11 From John D. Boice, Natl. Cancer Institute "Health Effects from Exposure to Low-Dose Ionizing Radiation" ICR 1986

\*一年あたり、(著者にも確認、2011/3/20訂正追加)

## 急性の放射線障害

教訓: 5Sv以上 = 命の危険を逃げる

- 非常に稀な事故
- スローチンの事故: 2.1 Sv、犠牲者は9日後に死亡
- ダリアンの事故: 5 Sv、犠牲者は1ヶ月後に死亡
- ゴリアニアの事故: 5 Sv時の医療放射線源が盗難、4名が死亡 (全員 > 5 Sv)、15名が入院 (全員 0.5 から 5 Svの間)
- チェルノブイリの初期作業員: 多くの地点で > 1.0 Sv時、30名が死亡、2000名が入院
- 広島、長崎の多くの犠牲者

Ben Monreal, UCSB Physics 3/11

## ニュースに出てくる単位

The New York Times ニューヨーク・タイムズ  
故障した原子炉の最後の防壁: 50人の作業員

火曜日の2号機内部の爆発と4号機での火災のあと、原子炉近くで放射線は毎時400ミリシーベルトに達したと言われたが、その後発電所正門で0.6ミリシーベルトまで下がった。

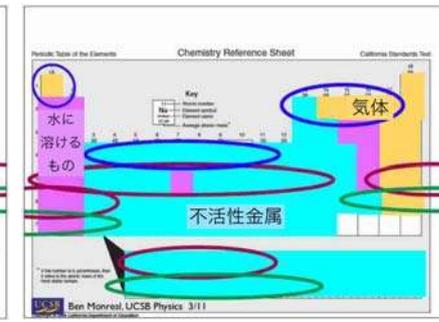
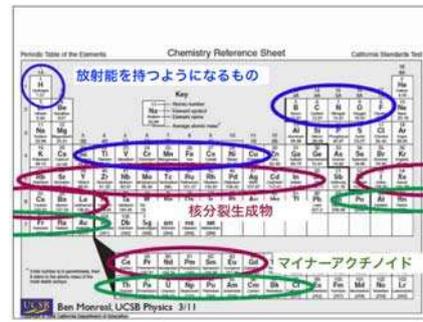
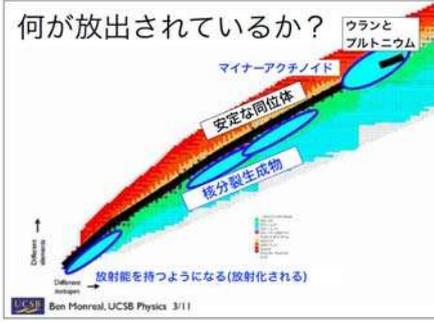
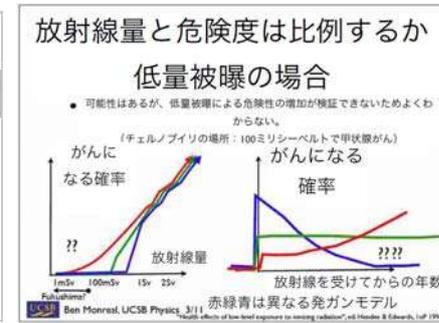
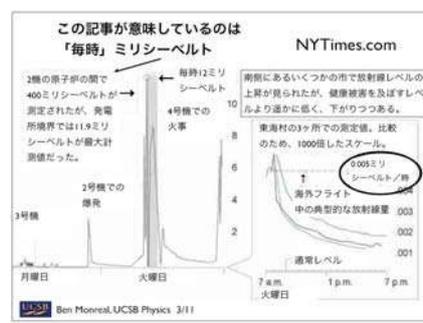
WNN World Nuclear News

発電所敷地境界での放射線レベルは一時的に毎時17マイクロシーベルトになったが、その後約3分でまた下がった。

5000ミリシーベルト = 致死量ですから、毎時400mSvの所に5000/400=12時間いれば生命の危険があります。

→ 毎時0.6ミリシーベルト  
1000mSv = 運転中の携帯メール  
1000 / 0.6 = 2ヶ月間で  
→ 8000 μSv/時 = 8 mSv/時

Ben Monreal, UCSB Physics 3/11



## Healthy reactor: 健全な原子炉

ジルコニウムの被覆内  
核燃料と核分裂生成物とアクチノイド類

水中  
放射化物  
蒸気中  
放射化物  
環境中  
実質的に何もなし

Ben Monreal, UCSB Physics 3/11

## Meltdown: 炉心(燃料棒)溶融

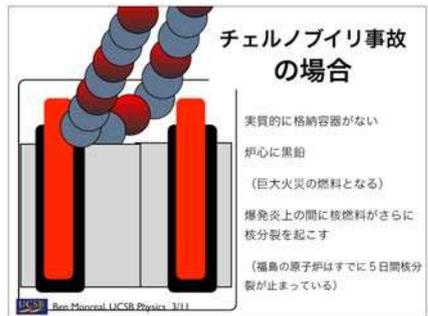
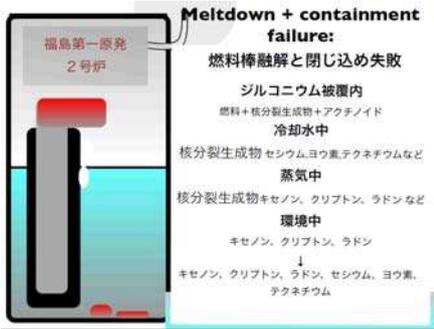
ジルコニウム被覆内  
燃料+核分裂生成物+アクチノイド  
冷却水中  
核分裂生成物(セシウム、ヨウ素、テクネチウム等)  
蒸気中  
核分裂生成物(キセノン、クリプトン、ラドン(気体))  
環境中  
実質的に何もなし

Ben Monreal, UCSB Physics 3/11

## Meltdown + emergency venting: スリーマイル島

炉心(燃料棒)溶融 + 緊急蒸気放出  
ジルコニウム被覆内  
核燃料+核分裂生成物+アクチノイド  
冷却水中  
核分裂生成物(セシウム、ヨウ素、テクネチウムなど)  
蒸気中  
核分裂生成物(キセノン、クリプトン、ラドン)  
環境中  
キセノン、クリプトン、ラドン

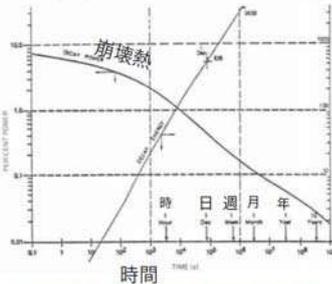
Ben Monreal, UCSB Physics 3/11



### 事故時のチェルノブイリ発電所



### 福島での不幸中の幸い



- 原子炉は地震でも損傷なく生き延びた (!!!!)
- 緊急炉心停止が適切に行われた
- 最初の一時間の閉じ込めで放射性物質の危険が 1/5 に
- 最初の一週間で危険が 1/20 に
- 避難が適切に行われている
- 最も危険な火災のリスクが100日前まで使われていた使用済み燃料に対してあるが、これはチェルノブイリに比べて放射能の危険は100分の1

訳注:福島第一4号機に貯蔵されていた使用済み燃料は約100日前に取り出されている

### 注意すべき核種

核種	半減期	チェルノブイリの影響
ヨウ素131	8日	短期間に東欧のすべての住民が 0.5mSv 被曝
セシウム137	30年	加えて30年にわたって、1 mSv
ストロンチウム90	30年	総量はセシウムより少ないが骨に蓄積
プルトニウム241	14年	原子炉近くで影響大、ただし除染が容易

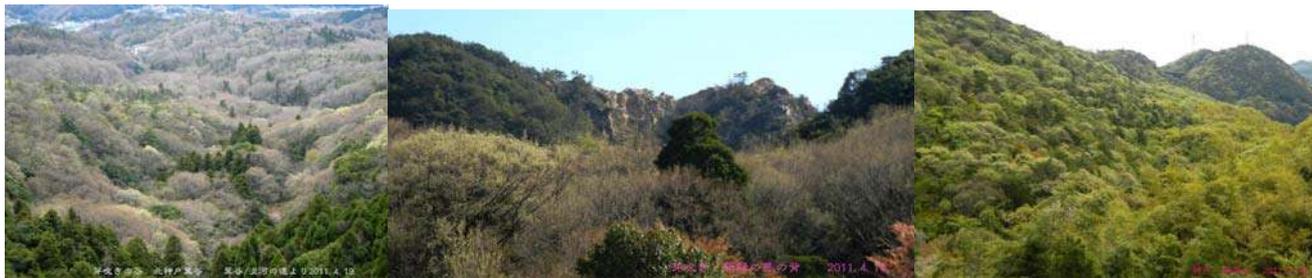
### 火災発生の場合 粉塵中に

核種	半減期
ジルコニウム95	60日
モリブデン99	3日
ルテニウム103	40日
セリウム141	30日
バリウム140	14日

- 現場で対応する人にとって最も危険。天候によっては、粉塵が拡散される(チェルノブイリの危険な汚染物質は60km飛散した。)
- 粉塵内の放射性物質が屋内退避の理由。道路にある粉塵では被曝しない。衣類についた粉塵が被曝の原因。
- 粉塵は道路や建物から除去可能。農業漁業従事者は汚染が取り除かれるまで生産できない。(汚染土壌の上部10cmを取り除く方法がある。)

## まとめ

- チェルノブイリにおける最悪の一般公衆への影響はストレスと恐怖であった。教育と情報周知に失敗した。
- 我々は情報を持っている。mSv を数えてどのように対応するか決めよう。
- 私見：福島原発の放射能の危険は最悪の場合でも軽減可能であり局所的(初期避難と食品中のヨウ素131 摂取をコントロールする必要がある。)
- 私見：地球規模災害の恐れはない。
- 津波被災者と50人の福島原発の作業従事者のためにみんなのエネルギーを集中しよう。



芽吹きから新緑へ 野山に草木萌え 吹き来る風もさわやかな5月  
この生命力とエネルギーを胸いっぱい吸い込んで

芽吹きから新緑へ 野山に草木萌え さわやかな風が吹き渡る5月

でも 東日本大震災・津波・原発事故に気が重い毎日。  
被災された皆さんに 支援の手が差し伸べられ、一日も早く、自立の道が開けてゆきますようお願いしています。  
東北は「縄文文化を育んだ地」「心優しき日本のふるさと」  
何度も縄文を訪ね 古代鉄を訪ねた地で起こった災害に言葉も出ません。でも 東北には厳しい自然の中で、素晴らしい自然の恵みを受けながら 祖先が眠る広場を環状に取り囲み、幾多の困難を乗り越え みんなで暮らしを支えてきた縄文人 命の絆がある。  
また、「古代 中央大和に抗アテルイの鉄」の地でもある。



東日本大震災・津波・原発事故 被災されたみなさまに 心からお見舞い申し上げます  
困難な中で 互いに声かけあって生き抜く力が与えられるよう  
一日も早く 手が差し伸べられ立ち直られますよう お祈りしています

声かけあい ささえあつて

北上市市民憲章では

「あの高嶺 鬼すむ誇り

その瀬音 久遠の賛歌

この大地 燃えたついのち

ここは 北上」

と高らかにうたう。

私はよく「縄文帰り」という言葉を使うのですが、東北の大地で育まれた「知恵と命の絆」で この難局に立ち向かわれますよう。われわれも いつまでも暗くなっても仕方なし。

東北の人たちに負けぬよう 東北あつてのの日本 みんなで 分かち合い、  
支援も 増税も 何でも 支援しよう・・・と。

芽吹きから新緑へ 野山に草木萌え 軽やかな瀬音に さわやかな風が吹き渡る  
この生命力とエネルギーを胸いっぱい吸い込んで この難局を乗り越えましょう  
周りの人にも 眼をむけよう



変えられるものを変える勇気と  
変えられないものを受け容れる心の静けさと  
両者を見分ける叡智を

「勇気」・「冷静」・「知恵」 ニーバーの祈りより

2011年 5月の便り



## 共に元気出して 声かけあって

他人任せの「みんなで渡れば 怖くない」ゆるゆるの時代は 「デジタル・IT 万能主義 効率 グローバル 競争 強欲個人主義」の行き詰まりの中で跡形もなく崩れ去り、「はっと振り返ると誰もいない現実」の時代へ自分には起こりえないと思っていた非現実「明日は我が身」があれば あれよと次々に現実になってゆく。対処するすべもなく 仲間もなく もう 茫然とたたずむ。

無駄と言われ、切り捨てられた「モノと仲間」の中に 何と大事なものが多いことか はっと気が付く。お互いを認め合う一体感と周りへの気配り「縄文帰り 命の絆」を 今一度取り戻そう。

阪神大地震で芽生えた「命の絆」は 今も神戸の中ではめんめんと生きている。今回の災害の中でさらに「人に惑わされぬ眼と心」と「一見無駄に見える余裕」の必要性が見直されるだろう。

「無駄は無駄ならず」「人は機械で替えることはできない」と 声を高く言いたくなる。

時代の変革点での災害 日本を見直し、「ひとにやさしい社会」を築くことこの視点だけは ぶれぬことなく持ち続けたいと思っています。



from Kobe by Mutsu Nakanishi



さわやかな5月の風に 野山は草木萌え 庭の草花も色とりどり

世相とは逆に自然はいつもの春 ほっと一息



芽吹き谷 神戸箕谷 2011.4.19.



六甲高山植物園の春

毎年 季節の変わり目に景色を写真に収めている北神戸 箕谷の風景

4月になって 桜が咲き出すと神戸の野山も一斉に芽吹きから 新緑へ

箕谷の谷筋を埋め尽くす樹木も灰色モノトーンから薄い薄墨色から薄緑が折り重なる 春色に大変身。そして 自宅のある須磨アルプス周辺では南の暖かい風を受けて、若葉の緑が一機に色を濃くしてゆく。

山に入ると桜も散って葉桜に 代わりに新緑の中にピンクのミツバツツジが美しい

いつみても この変化が嬉しい春の季節です。

散歩・野山walk・スポーツ・街歩き・日帰り温泉もいい ふらっと歩くのが本当に楽しい時節

世相は重苦しいですが、無理せず 近くの自然の中に飛び込んでみては.....



芽吹き谷 神戸箕谷 2011.4.19.



須磨アルプス山麓 妙法寺 横尾道で 2011.4.14.



春の草花が咲きそろいました 自宅の庭で

## 今年もカタクリの花に出会えました

早春の冷たい風に立ち向かって、山陰で身を震わせるカタクリの花  
氷河期から日本列島の厳しい気候変動を耐え抜いた愛らしいピンクの花  
芽を出して花が咲くまで 約8年を地中で過ごす。

この姿に魅せられて、今年も西播磨佐用の弦谷と西神戸神出雌岡山の  
山陰に咲くのを待ちかねてに出会いに行きました。

日陰に日が射してくると顔をあげ、すぼめていた花びらを反り返って広げ  
冷たい風に身をゆする。

おもわず、「お〜い」と声をかけて、元気をもらう。

東日本大震災があつて 今年は一としおでした。





## ツタンカーメンの豆の不思議



ツタンカーメン王の墳墓の中から副葬品として発見されたというツタンカーメンの豆 道端で育てています

ツタンカーメン王の墳墓の中から副葬品として発見され、イギリスで栽培に成功したという「ツタンカーメンの豆」ツタンカーメンの豆をご承知でしょうか… 家内がえんどうやほかの草花と一緒に入口の道端で育てていて、ひとしきり花を楽しんだ後 豆ごはんにして食べるのも我が家の恒例。

春 薄いピンクの花片を2枚広げ真ん中に小さな赤い花をつけ、次第に紫色へと変化する美しい花を弦のあちこちにつける。

そして 実が入ったさやも緑から紫色のさやへと一気に変身して実がはいる。

えんどう豆のようでそうでない。そして、あっというスピードで花も実も変身するので、散歩に通る人たちも 毎年気になるらしく声をかけてくれる。

今年も立派に育ち、間もなく薄くピンクの色がついたツタンカーメンの豆ごはん。この豆ご飯も不思議だという。

このツタンカーメンの豆ごはん 収穫したての豆は普通のエンドウ豆と同じ緑色。でも、豆ご飯にすると、炊きあがりは緑の豆が入った白いご飯。ところが、時間と共に豆とご飯がだんだん赤く染まって、12時間位経つと立派な赤飯になるのだという。

初めて知ったツタンカーメンの不思議。そういえば 剥いた豆は緑 でも 豆ごはんは うっすら ピンクの赤飯だ。

家内に聞くと「知らんのはあんただけや」と。

ちょっと忘れかけていた「ふしぎやなあ」の観察眼。じっくりと不思議に気に留めている人がいる。

気にも留めていませんでしたが。

「ツタンカーメンの墓から発見された豆」のルーツにばかりに眼が行っていましたが、

「花」「マメのさや」そして「炊きあげた豆ごはん」どれも目が離せぬ時間変化をする不思議な花

今年はこちらも確かめねば……。また、道端で話すネタが一つ増えました。



## 大陸との鉄の重要交流路に「日本で一番低い分水嶺 氷上回廊」登場

小路田泰直著 「邪馬台国と「鉄の道」-日本の原型を探索する」にうれしく読みました

この4月 書店で「邪馬台国と「鉄の道」-日本の原型を探索する-」という新刊文庫本が目にとまりました。ここにも日本の源流を鉄と結びつけている人がいると「鉄の道」の表題に惹かれて読みました。

骨子は魏志倭人伝に書かれた魏から邪馬台国の行程が日本海経由の鉄の道で大和へやってきたこと



を説き、従来とは違った視点から邪馬台国畿内説を展開。兵庫県人は誰も知る日本で一番低い分水嶺[氷上回廊]の重要性をしめす。また、日本での製鉄開始が琵琶湖を和鉄の道の重要路にしたと説く。

この話 私の和鉄道・iron Road に近いなあ。

もっとも この本では

この鉄の道での日本側の主要交易品として硫黄の可能性を追求しているのですが、これはまだちょっと…

昨年より、関西では「鉄」と「邪馬台国の成り立ち」を結びつけた話を聞く機会が多くなったのですが、この本も大和から一步出た本です。近畿にいと古代史と言え 大和・京都探訪一辺倒だったのですが、あたらしいストーリーが次々と生まれてきてうれしい。

私も含め兵庫県人にとっては「邪馬台国畿内説・九州説といわれてもどっちゃでもいい」だったのですが、

「鉄の道 氷上回廊」登場で日本の源流の話に参加できるのはうれし限り。

この春 ふるさと再発見 Walk に歩かれることおすすめ。

また、興味のある方 真偽のほどはまだこれからでしょうが、

小路田泰直著「邪馬台国と「鉄の道」-日本の原型を探索する」一度手に取ってみてください。



### ★ 和鉄の道・Iron Road 2010年の記事を合本整理しました

なんとなく 気分的に重もたい今年の春。

ホームページ整理せなあかんと思ながらも ずるずると先延ばししてきましたが、やっと昨年1年分の掲載記事の合本整理できました。

読み返してみるとはっと気が付くこともおおい。また、あいかわらず、おなじことやってるなあ・・・と。

でも、刹那・即決で流されていることが多い時代 一年間の風来坊の記録 じっくり振り返るいい機会でした。

pdf file いずれも大きなファイルですが、下記サイトに居れましたので、暇な時にでもどうぞ。



2011.4.15. By Mutsu Nakanishi



By Mutsu Nakanishi



By Mutsu Nakanishi

### 【今月のhome page 更新記事 概要】

5月のページも おんなじものばかり 取り立てた記事がありませんが、でも 好奇心だけは旺盛 健康維持を兼ねて 近場ばかりですが、元気に歩いています。

毎年 楽しみで 花が咲くのを待ちかねて訪ねるカタクリの花。 花の生い立ちとそのけなげな姿を 大震災と重ね合わせて 今年はひとしお。

落ち着いた雰囲気でのしみたいとスライド動画にしてみました。

また、例年追っていた一本桜は 気分的にその気になれず、時期を逸して 今年はパス。

和鉄の道は大阪城の鍛冶工房跡が出た大阪森宮を訪ねました。 工事現場で、遺構を見ることはできませんが、春の森ノ宮・大阪城界隈を風来坊 大阪の知らなかった景色をルポしました。また、震災・原発事故 自分の思いと情報をできるだけ 正確に発信したいと心がけましたが、年よりの一方的な放言かも。 意たらずのところは お許しください。

ホームページをアップしましたので、暇な折にでも ゆっくりご覧ください。 ご意見・情報など お聞かせください。 何とか早く被災された人たちの前が開かれることを祈りつつ

●「和鉄の道・IRON ROAD」

1. 豊臣時代の大阪城の鍛冶工房跡を訪ねる 2011. 4. 16.

大坂城南側から見つかった大規模な鍛冶工房跡 大阪市中央区森ノ宮2丁目

1. 豊臣時代 大坂城の鍛冶工房跡出土地 walk 大坂城御堀端から南約100m 中央大通り沿い
2. 大坂城の鍛冶工房跡出土遺物の展示 大阪歴史博物館ロビーで
3. 写真アルバム 難波宮史跡公園・大坂城から大川端界限 walk

資料 豊臣時代の大阪城の鍛冶工房跡

大阪文化財研究所・大阪歴史博物館資料

●「風来坊・Country Walk」

2. 【スライド動画】 春の訪れを告げるカタクリの花  
古代鉄の関連地の山蔭に咲く花を今年も訪ねました

1. 西播磨 佐用町 弦谷のカタクリ
2. 西神戸 神出 雌岡山のカタクリ

3. 春の六甲高山植物園 2011. 4. 29.

新緑の森をめぐりながら花の説明に耳を傾ける

● From Kobe

from Kobe 2011年 5月

「共に元気出して 声かけあって」



ミツバツツジが美しい新緑の須磨アルプスで 2011. 4. 14

今月の和鉄の道 製鉄遺跡探訪

豊臣時代の大阪城の鍛冶工房跡を訪ねる 2011. 4. 16.

大坂城のお堀端南約100m 大阪市中央区森ノ宮2丁目



ラジオのローカルニュースで「大阪城の鍛冶工房跡出土」のニュースが流れ、翌日の新聞にもその記事が掲載。

大阪の中心 上町台地の北端に建てられた大阪城 豊臣時代から江戸時代へと移り変わる戦乱の時代 徳川と豊臣の戦の中 豊臣方が大坂城の防備を固めるための武器や土木工事工具調達のために城郭の一郭に作った鍛冶工房の遺構がそっくりそのまま出土。また、出土地が工事現場で 現地説明会はないという。

関ヶ原の鍛冶工房跡を見た記憶なく、関ヶ原の戦から大坂の陣へ 戦いの中で大坂城の落城をきっと見たに違いない。



鍛冶工房跡が出土した工事現場  
[中央大通りより森之宮]



古代難波宮跡 中央 大極殿の基壇  
[難波宮跡史跡公園]



大坂城 南側御堀端  
[大坂城公園]

豊臣時代の大阪城の鍛冶工房跡が出土した森ノ宮・大坂城界限 2011.4.16.

🌈【スライド動画】 2011年 春の訪れを告げるカタクリの花

古代鉄の関連地の山陰に咲くカタクリの花を今年も訪ねました

西播磨 佐用町弦谷 & 西神戸 神出 雌岡山

早春の冷たい風に立ち向かって、山陰で身を震わせるカタクリの花  
氷河期から日本列島の厳しい気候変動を耐え抜いた愛らしいピンクの花

芽を出して花が咲くまで 約8年を地中で過ごす。

この姿に魅せられて、今年も花の咲くのを待ちかねて、西播磨佐用の弦谷と西神戸神出雌岡山に出会いに行きました。

日陰に日が射してくると顔をあげ、すぼめていた花びらを反り返って広げ、冷たい風に身をゆする。

おもわず、「お〜い」と声をかけて、元気をもらいました。

東日本大震災があって 今年は一としおでした。

環境変化を逞しく生き抜く 自生地西の端といわれる播磨で咲く愛らしいカタクリの花をスライド動画にまとめました



🌈 春の六甲高山植物園

新緑の森をめぐりながら花の説明に耳を傾ける 2011. 4. 29.

「今 春の高山植物が美しい」と聞いて、六甲高山植物園へ  
毎年 ヒマラヤの青いケシやコマクサの咲くのを待って出かけるのですが、淡い緑に包まれた山腹や湿地に数多くの高山植物の群落。  
こんなに沢山 群落に咲くはながあったかなあ・・・と  
自然の中に飛び込んでみる花も素晴らしいですが、造られた環境とはいえ、自然に配慮した広い山の山腹や湿地を専門の案内人と巡りながら数々の花を愛で、その説明に耳を傾ける。

ゆったりとした気持ちのいい時間でした。

久しぶりに 湿地に咲く水芭蕉の群落や一度見たかったシラネアオイにもであえました

春の六甲高山植物園 2011.4.29.



ヤマザクラが咲き 深い緑に包まれた春の高山植物が一件 六甲高山植物園 2011.4.29.  
カタクリがまだ残り ヤマザクラが咲く中に水芭蕉・シラネアオイが咲いていると聞いて出かけました



from Kobe 2011年 5月

from Kobe 2011年 5月

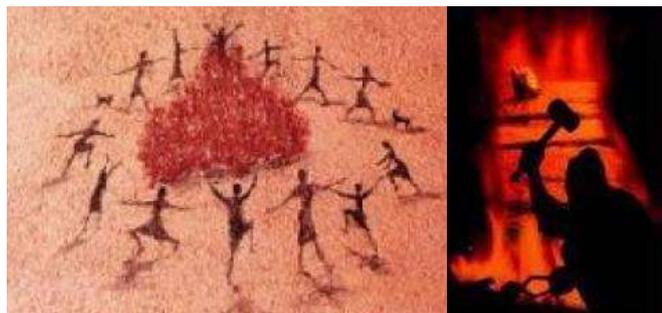
「共に元気出して 声かけあって」

他人任せの「みんなで渡れば 怖くない」ゆるゆるの時代は

「デジタル・IT 万能主義 効率 グローバル 競争 強欲個人主義」

の行きづまりの中で跡形もなく崩れ去り、

「はっと振り返ると誰もいない現実」の時代へ

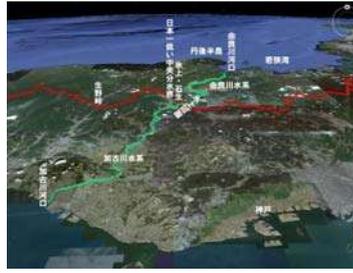




磁石を吸い付ける霊石  
京都平野神社「すえひろがね」



東北蝦夷の族長 アテルイの顕彰碑  
京都東山 清水寺



山越えなしで瀬戸内と日本海を結ぶ氷上回廊  
弥生末期 朝鮮半島と畿内・邪馬台国を結ぶ鉄の道???



5月の穂刈が明け、田植えが始まった。丹波・氷上の東で。2011.5.14



美穂/山口の峠で。2011.5.24



山口赤古敷の郷。2011.5.24

6月 例年よりも早い梅雨入りに 里の田圃には水が張られ田植えが真っ盛り  
庭あての草花も あっという間に 春の花から紫陽花へ 季節感が一番感じられる時節です  
とはいえ 頭にはいつも被災を受けた 東北・原発のことがあり、何もできない無力感の中 気の晴れない日々  
一日も早く原発の冷温停止が実現し 先の見通しがたてられるようになればと願っています。

6月 例年よりも早い梅雨入りに 里の田圃には水が張られ田植えが真っ盛り。庭あての草花も  
あっという間に 春の花から紫陽花へ  
季節感が一番感じられる時節 とはいえ 頭にはいつも被災を受けた 東北・原発のことがあり、  
何もできない無力感の中 気の晴れない日々 いかがでしょうか……  
平和に暮らせるありがたさが ひしひし感じる毎日です。  
一日も早く原発の冷温停止が実現し 先の見通しがたてられるようになればと願っています。  
ホームページの更新 遅々と進みませんが、やっと6月のページに更新しましたので、折を見て ごらんください。  
ふっと くちに出てきた 河島英五の歌のフレーズです

きみが悲しみに 心を閉ざしたとき 思い出してほしい歌がある  
人を信じれず 眠れない夜にも きっと忘れないでほしい  
生きてりゃいいさ 生きてりゃいいさ そうさ 生きてりゃいいのさ  
喜びも悲しみも 立ちどまりはしない めぐり めぐって行くのさ  
手の掌を合わせよう ほら温りが 君の胸に届くだろう

「河島英悟 生きてりゃいいさ」より



声かけあい ささえあって



清水寺境内にある東北蝦夷の族長 アテルイの顕彰碑

京都の街中 平野神社に磁石が吸い付く霊石があると聞いて、京都に出かけ、思い立って 東北をまとめ、理不尽な大和政権と対抗した族長アテルイの顕彰碑がある 清水寺に参りました。

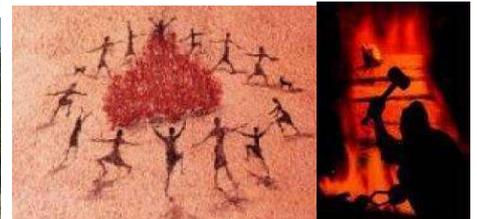
[清水寺は古代蝦夷征伐をした坂上田村麻呂が建立した寺でもある] 行って知ったのですが、平野神社の霊石は東北産の奉納された磁鉄鉱石「餅鉄」北上山地から三陸に流れ下る川が一番の産地で そこで採取された この餅鉄からアテルイの武器 蕨手刀の鉄が作られた。何か因縁めいています。

2011.6.5. 神戸にて by Mutsu Nakanishi

「あの高嶺 鬼すむ誇り  
その瀬音 久遠の賛歌  
この大地 燃えたついのち  
ここは 北上」  
北上市民憲章より



## 2011.6 月の便り



### 喜びも悲しみも立ちどまりはしない

「 喜びも悲しみも 立ちどまりはしない めぐりめぐって行くのさ  
手の掌を合わせよう ほら温りが 君の胸に届くだろう 」

好きな河島英五の歌のフレーズがいつもできます。 はやいこと 落ち着いてほしいもの。

でも 政治はまたの政争・ドタバタ劇 最近の国会中継を聞いていると自分もバカの一員かと もう呆れ果てる。

日本の国を救う救世主たるリーダーはでないのか? 自民党も民主党も 今の管内閣と同じ低レベルでの政争の繰り返し。 次元・局面を変えてくれそうな人材はみあたらない。

局面をかえトップを切って突っ走る難局時の強いリーダー待望論がある

「次のリーダーには多少強引でも先見の構成力を持ち、国民にしっかり行動を示す人がほしい。」と。

でも それは無理と時代が言っている。 ならば、被災地を考えると、乗り込んだ船 そのまま早く船を進めて ほしい。 時代が動中で考えよう。 おなじ穴のむじなが交替を繰り返したって遅れるだけ。

政争に明け暮れる力があるなら、官僚機構を使う知恵をだせ。

いつまでも 敵か味方が 右か左か またまた御都合主義の大連立 即物的なパフォーマンスのみの知恵のない政治主導など くそくらえ。 融和・融合の知恵のあるおだやかな人を危機的時代のリーダーに。

じっくり先へ100%でなくていい。 みんなが感じる80%の満足。

継続できる安心・平和への道を切り開ける人をさがしたい。

かつて 縄文人が共に平和に暮らす継続的共生の道を切り開いた。

それが日本人の心 日本人のルーツなのだから

from Kobe by Mutsu Nakanishi



嬉しいニュース

山口 萩焼の田中さん 山口伝統工芸展で朝日新聞賞受賞



第34回山口伝統工芸展 朝日新聞社賞 受賞  
田中講平作「青白磁彫文鉢」 2011年5月

2011年05月21日 朝日新聞 山口版 マイタウン山口

◆ 朝日新聞社賞に山口・田中さん 「砥部」と「萩」技法を融合

**山口伝統工芸展始まる**

伝統工芸の技と美を紹介する「第34回山口伝統工芸展」(日本工芸会山口支部、朝日新聞社など主催)が20日、山口市の県立美術館で始まった。会員45人の陶芸、硯(すずり)、金工、漆芸計115点が展示されている。

日本工芸会山口支部長賞には、防府市の金工作家岡本佳子さん(34)の「接(はぎ)合わせ箱『風響(ふうきょう)』」が選ばれた。切り抜いた金属板をバーナーで溶接し模様を作る技法。岡本さんは「金工は、まだ山口にはなじみのない分野。評価されたことはうれしい」と話した。

朝日新聞社賞は、山口市の萩焼作家田中講平さん(58)の「青白磁彫文鉢」。地元愛媛で作っていた砥部焼の技法に、萩焼の技法を取り入れ、美しい形と味わい深さを出した自信作。「今後も二つの技法を融合させた新しい作品を作りたい」と話している。

29日まで(23日は休館)。一般と学生は300円、18歳以下と70歳以上は無料。  
6月9～14日は周南市の近鉄松下百貨店、8月2～8日は広島市のそごう広島店で無料展示する。



### 5月末に山口からうれしいニュース

山口市吉敷で萩焼陶房を開く田中さんより本年

の山口伝統工芸展で出展した作品が朝日新聞社賞を受賞したとの嬉しい便りが、山口伝統工芸展の図録と共に送られてきた。一昨年の大賞受賞に続いての受賞。インターネットで調べると田中さんの故郷砥部の磁器技法と萩焼の土・技法の融合が高く評価されての受賞だと出ていました。

毎年この時期 錚々(そうそう)たる萩焼陶芸家の皆さんの作品と共に 田中さんがどんな新作を出展されるのか それらを見るのが楽しみな山口伝統工芸展。本年1月田中さん自作の登り窯が開窯し、新しい挑戦が始まると期待していた矢先の受賞。「砥部」と「萩」の融合は「田中さんの萩」の真骨頂 嬉しい限りです。開催中と知って 5月24日 家内とお祝いを兼ねて山口県立美術館に出かけました。

田中さんの作品は受賞した「青白磁彫文鉢」のほか「麦文大鉢」「萩茶ワン」の3点

田中さんに萩焼の見方や見どころを開設してもらいながら今年の伝統工芸展を楽しんで帰りました。

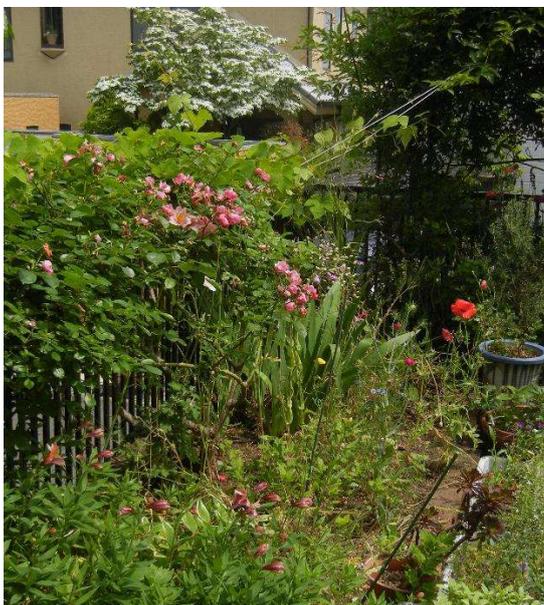
山口での開催は終わりましたが、引き続き周南市近鉄松下百貨店・そごう広島での開催

お近くでご興味のある方 是非どうぞ。

また、田中講平さんの萩焼陶房「葉月」が山口市の市内吉敷にあります。山口に行かれたら是非お立ち寄りを。



6月 庭先の草花も初夏の花に衣替え 所狭しと紫陽花が咲きだしました





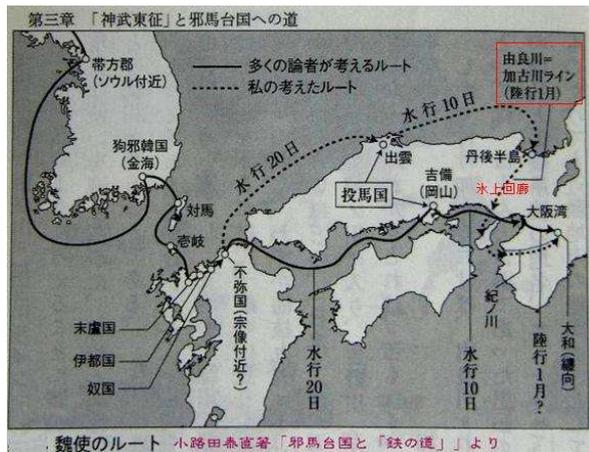
【たたらへの郷 関連地】 山越えなしで瀬戸内と日本海を結ぶ氷上回廊を行く



氷上回廊の中央部 日本で一番低い[標高 95m]中央分水界は丹波市氷上町石生水別れ  
 そこは石生の街中で峠には想えない所 2011.5.14.

古代 まだ日本で 鉄が作れなかった弥生時代末 西日本一帯を巻き込む倭国の乱・卑弥呼の時代 朝鮮半島から日本海沿岸の伯耆・但馬・丹後を通して、氷上回廊から瀬戸内へ出る列島横断ルートが「朝鮮半島の鉄入手の鉄の道」との提案がなされている。(小路田泰直著「邪馬台国と「鉄の道」-日本の原型を探索する」)

当時 瀬戸内は戦乱の中 大和の支配権は及ばず、安全に通過はできず、日本列島に馬がない時代 高い山が続く中国山地を越える日本海からの横断ルートは困難と見られてきた。しかし、唯一山越えのない氷上回廊が知られていれば 日本海側と瀬戸内を安全に結ぶ唯一の道とできる。



小路田泰直著「邪馬台国と「鉄の道」-日本の原型を探索する-より

日本の実用鉄器伝播のフロントは この前夜 丹後・播磨・淡路・紀伊水道を結ぶラインで止まっている。

氷上回廊ルートの道の開拓・整備が大和に鉄をもたらしたのではないか・・・

このルートなら容易に日本列島を横断できるこれは おもしろいぞ・・・と。

この氷上回廊が瀬戸内のルードが整備される前的大陸と大和を結ぶ鉄の道なのか??

本当に山越えなしに瀬戸内から日本海沿岸へ 山越えなしにたどることができるのか??

この疑問を確かめに 5月14日 加古川を遡り、中央分水嶺由良川水系を下る氷上回廊ルートをたどりました。



き込み、強力な国家形成の原動力になったとのイメージも膨らませる第一歩です。

### 3. また、鉄のない時代縄文

私の住む神戸六甲の山裾に数多くの縄文遺跡があり、東北との交流を示す遮光器土偶が出土した場所をルポしました。日頃は縄文との関係など意識したことのない市街地 縄文人の眺めた素晴らしい景色を見てきました。やはり、神戸の縄文人も素晴らしい景色の見られる場所に住んでいました。

- **Country Walk** 特に変わり映えしませんが、毎年の春から初夏の花だより スライドにしました。
- **From Kobe** 放射能と向き合う 放射能被曝と健康についての朝日新聞の特集記事図面要約

#### ●「和鉄の道・IRON ROAD」

1. 日本で一番低い中央分水界[水別れ]を越えて 瀬戸内海と日本海を結ぶ氷上回廊 2011.5.14.  
古代 大陸・朝鮮半島から日本へ 日本海沿岸から大和を結ぶ鉄の道
2. 神戸でも北の縄文と交流 遮光器土偶[部分]が出土した神戸篠原遺跡  
縄文後期・晩期 関西にも日本列島をつなぐ広い交流路がつながっていた
3. 京都の新しいパワースポット 2011.5.22  
磁石が吸い付く平野神社の「すえひろがね・餅鉄」を訪ねる 東北と関係深い清水寺にも久しぶりにゆきました

#### ●「風来坊・Country Walk」

1. 【写真アルバム】 春から初夏へ 里山の花を訪ねる Walk
  1. 六甲森林植物園 石楠花 新緑の六甲森林植物園の石楠花谷
  2. 丹波・兵庫氷上盆地 田植えが始まった郷・レンゲ畑・九尺の藤
  3. 梅雨の晴れ間 山口県美祢カルスト台地  
美祢の山郷・水が張られた棚田・麦秋・バラの花

#### ● From Kobe

1. from Kobe 6月 放射能と向き合う 朝日新聞の特集記事図面要約



6月になっても はっきりした展望が開けぬ東日本大震災・原発事故。いつも頭の片隅にあって重たい毎日。

更新ページを作成して 振り返ってみると

6月のページも東北をながめる記事にみんななってしまったなあ・・・と。

自分でも判るのですが、何もできず。なんか知恵がないかと・・・

元気さえ維持しておれば またみえてくるものもあり、

今は自分のできることを 自分のフィールドで応援できればと。

なお、次のホームページ更新

7月は休んで8月更新の予定とさせていただきます

神戸 Mutsu Nakanishi



孫娘の虫歯予防のポスターです

今月の和鉄の道 製鉄遺跡探訪



日本で一番低い中央分水界[水別れ]を越えて 瀬戸内海と日本海を結ぶ氷上回廊

加古川から由良川水系へ 山越のない「水別れ街道」に行く 2011.5.14.

古代 大陸・朝鮮半島から日本へ 日本海沿岸から大和を結ぶ鉄の道



氷上回廊の中央部 日本で一番低い[標高 95m]中央分水界は丹波市氷上町石生水別れ  
そこは石生の街中で峠には想えない所 2011.5.14.

前月にも紹介した氷上回廊

丹波市氷上町石生の「水分（みわか）れ」は、本州で最も低い標高の中央分水界で、日本海に注ぐ由良川と瀬戸内海側へ流れる加古川をつなぐこの低地帯は「氷上回廊」と呼ばれて、太古の昔からの動植物の移動路として 注目をあつめている。古代の鉄の道をイメージし、何度となく古代の鉄を求めて訪ねた道が古代大陸・朝鮮半島と大和を結ぶ鉄の道として くっきり浮かび上がってきた。

本当に峠・山越えなしで 中央分水界をこえられるのか・・・ しっかり見に行こうと、瀬戸内側の加古川水系から中央分水界を越えて由良川水系の日本海側へと続く氷上回廊の中を続く国道175号線水別れ街道を車で走りました。

街道筋は新緑に包まれた里山の中をゆったり流れる川と水が入って田植えの真っ最中の田圃

初夏の郷の素晴らしい田園風景の中 日本で一番低い分水界 これが本当に峠なのかとの氷上町石生の水別れから南北に流れ下る川をじっくり見てきました。

弥生末から古墳時代にかけての日本誕生の黎明の時代 大陸・朝鮮半島の鉄を必要とする卑弥呼邪馬台国・大和初期王権にとって大陸・朝鮮半島・北部九州から大和への通商路 鉄の道の確保は重要課題。

日本列島に馬がまだ いない時代である。 戦乱の中 瀬戸内には大和の支配権は及ばず、西から東へ安全に通過はできず、また、高い山が続く中国山地を越える日本海からの横断ルートは困難と見られてきた。

しかし、唯一山越えのない氷上回廊が知られていれば 日本海側と瀬戸内を安全に結ぶ唯一の道とできる。

この氷上回廊の発見整備が邪馬台国・大和王権繁栄の鍵となった鉄の道ではないか・・・と。



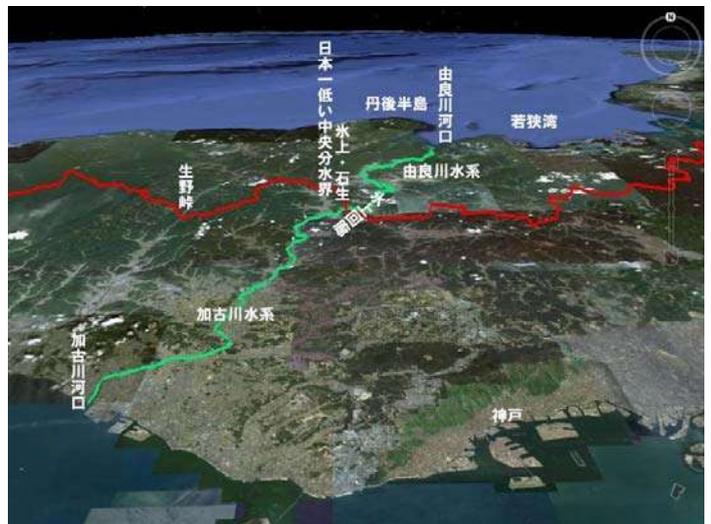
柳橋より南側 分水嶺の北 宍島町を北から南へ流れ下る由良川本流竹田川 丹波市宍島町柳橋で 2011.5.8.



日本列島中央分水界 日本で一番低い分水嶺 氷上町 水別れ公園

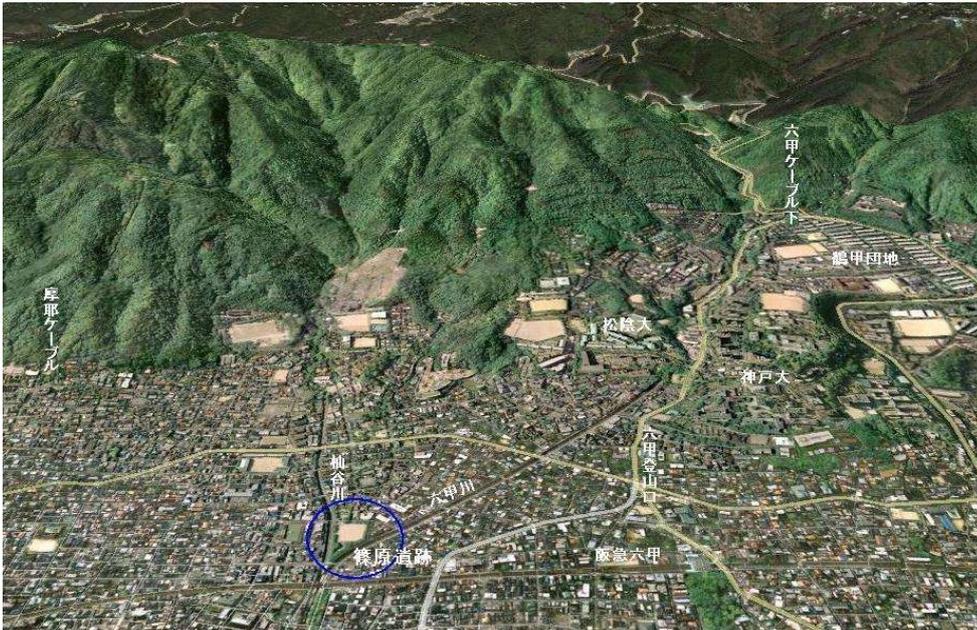


柳橋より南側 分水嶺の南 氷上を北から南へ流れ下る加古川 丹波市氷上町新郷 鉄橋で 2011.5.8.



神戸でも北の縄文と交流 遮光器土偶[部分]が出土した神戸篠原遺跡 2011.5.20.

縄文後期・晩期 関西にも日本列島をつなぐ広い交流路がつながっていた



遮光器土偶[部分]が出土した神戸篠原遺跡の位置 阪急六甲駅のすぐ西 杉谷川と六甲川の合流点周辺

- 1.神戸でも北の縄文と交流 遮光器土偶[部分]が出土した神戸篠原遺跡
  - 2.篠原縄文遺跡概要 と 神戸市の主要縄文遺跡分布図
  - 3.[写真アルバム] 遮光器土偶が出土した神戸篠原遺跡周辺 Walk
- 参考 神戸の遺跡から見た縄文  
平成23年5月21日 西岡誠司氏「縄文時代の神戸」講演 要旨・図面抜粋  
神戸市埋蔵文化財センター歴史講演会「神戸の歴史探検」

縄文人は見晴らしの良い里山の尾根筋の森に住んでいた。

神戸の縄文人はどんどころに住んでいたのだろうか・・・

遮光器土偶もさることながら出土した篠原遺跡周辺から見る景色に興味津々。

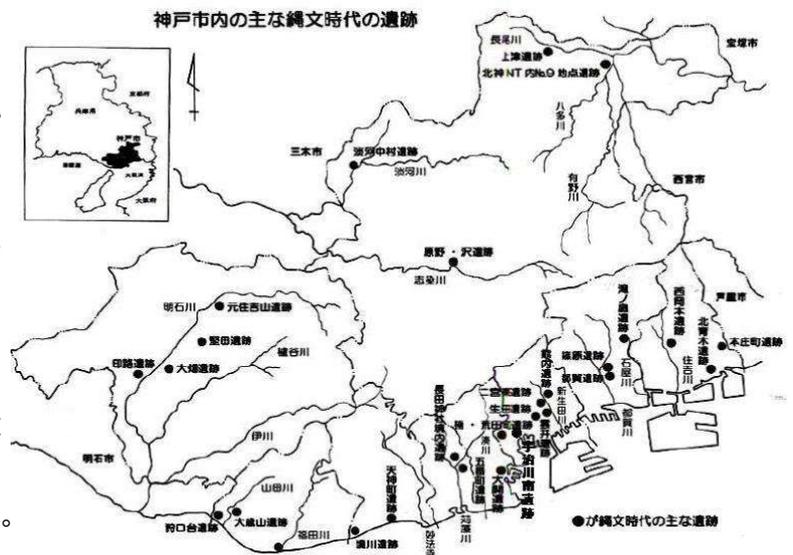
地図で調べると篠原遺跡の位置は三宮から新神戸・王子動物園の上を通過して阪急六甲へ行くバス道の途中。良く知った場所ですが、記憶では北に摩耶・六甲を見上げ、南に下ってゆくスロープ上に広がる市街住宅地の向こうに神戸港・大阪湾を見渡せるロケーション。

完全に神戸の市街住宅地の中に埋没してしまっているが、すばらしい景色が見られるはず。

実際にどんどころなのか しっかり見てこよう。

長いこと六甲ケーブル下から六甲山へ登る油コブシのハイキング道も長いこと歩いていないので、合わせて歩こうと5月20日の午後出かけました。

また【篠原縄文遺跡 概要】と5月21日神戸市埋蔵文化センター講演会「縄文時代の神戸」資料より、神戸市内の縄文遺跡の分布図とリストを掲載しました。





## 京都の新しいパワースポット

### 磁石が吸い付く平野神社の「すえひろがね・餅鉄」を訪ねる 2011.5.22

東北と関係深く 東北蝦夷の族長アテルイの顕彰碑がある清水寺にも久しぶりにゆきました



京都 平野神社



京都 東山 清水寺



八坂の塔

### 京都の平野神社に磁石が吸い付く不思議な自然石が祀られている これは何?

1. 京都の新しいパワースポット磁石が吸い付く平野神社の「すえひろがね・餅鉄」を訪ねる
2. 解説 餅鉄・清水寺・東北蝦夷の族長「アテルイ」 和鉄の道・Iron Road より
  1. 「餅鉄」とは……
  2. 清水寺と古代東北とのつながりと蝦夷の族長「アテルイ」の顕彰碑
3. 清水寺 東北エミシの族長アテルイの顕彰碑を訪ねる



磁石が引付く石がパワースポットとして京都の町の中 平野神社にあることに興味を覚えました。

東日本大地震と原発事故で頭がもやもやしている時で、パワースポットにされるほど強い吸い付き力があるとすると かつて 釜石でもらった「三陸の川筋で採取される餅鉄?」

または 京都の東山から比叡山にかけては 古代の鉄鉱石の産地。そこから奉納されたものだろうか…。

餅鉄と東北蝦夷の族長 アテルイの顕彰碑のある「清水寺」とともにかつて東北の鉄を訪ねて歩いたたらの郷が頭に浮かんで、ふっとお参りにいってこようと。



平野神社境内に祀られている霊石「すえひろがね」



清水寺境内にある東北蝦夷の族長 アテルイの顕彰碑

## 今月の風来坊 Country Walk



### 【スライド動画】 春から初夏へ 里山の花を訪ねる Walk

最近地球温暖化の影響か 天候の変動幅が大きく、花のシーズンが掴みづらくなりました。

残念ながら今年は時期を逃したのか原一面の菜の花畑をみられずでしたが、替りに一面のレンゲ畑を氷上の郷で。

また、石楠花は新緑の六甲森林植物園の石楠花谷。季節感がないといいながら、春の花が楽しめました。

そして 5月半ば まだ梅雨には間があると思って出かけた氷上の郷ではもう田植。

5月の末 早い台風が梅雨を引き連れてきたのか 例年より10日以上も早く梅雨入り。

5月末に訪れた山口では棚田がきらきら光る田植えの山郷がある一方 カルスト台地の北側の山郷では  
 麦秋 黄金の穂波が揺れていました。また庭先や訪れたバラ園ではいろんな品種のバラが真っ盛り。  
 5月下旬はバラの季節の到来でもありました。  
 みんなバラバラですが、山の緑 川の青と相まって素晴らしい花の季節のスライドにしました。



1. 六甲森林植物園 石楠花 新緑の六甲森林植物園の石楠花谷 2011.5.8.
2. 丹波・兵庫氷上盆地 田植えが始まった郷・レンゲ畑・九尺の藤 . 2011.5.14.
3. 梅雨の晴れ間 山口県美祢カルスト台地 2011.5.24.-5.26.  
 美祢の山郷・水が張られた棚田・麦秋・バラの花



6月になると六甲高山植物園にウスユキソウ・コマクサ・クリンソウなど数々の高山植物とともに オオヤマレンゲとヒマラヤの青いケシが咲く。でも今年は昨年からの気候不順が影響して ヒマラヤの青いケシは咲かないかもしれぬと聞く。  
 高い山へ登らずとも高山植物に出会える楽しみな6月なのですが、今年はどうなることやら・・・

from Kobe 2011年 6月



from Kobe 2011年 6月 放射能と向き合う 2011.5.11.朝日新聞の特集記事図面要約

放射能被曝と健康 朝日新聞の特集記事より

東日本大震災・原発事故が起こってから、2ヶ月経った5月11日の朝日新聞に「放射能と向き合う」の特集記事が掲載された。  
 やっと 日本のマスコミから みんなが一番知りたかった「放射能」に関する記事が整理されて発信された。海外のインターネットには発生直後から、専門家によるきっちり整理された記事が広く発信されたのと比べると大きな差。日本のメディアを含め、社会の体質がよく判る。政治家やマスコミは情報公開論がいまだににぎやかであるが、「みんなが知りたがっている情報は何か 何をつたえねばならぬか」については 関心がない。



「言った 言わない」「隠した 隠さない」が議論の中心で  
 「何が伝えねばならぬ情報なのか」の視点は全く無視されている。  
 いわゆるマスコミをにぎわす専門家と称する人たちも全く同じ。

日本社会では「情報・事象・施策」そのものよりも「誰が・・・」が一番大事にされ、それによって回ってきた社会である。  
 今回の「誰が・・・」が信用ならぬとなるともうお手上げ。

踊らされぬよう自分の視点を持つておくことが、いかに大事かが思い知らされた。

時間がさらに経過し、多くの解説が出していますが、まだまだ これという解説に行き当たらぬのも事実。  
 ひとりひとりの疑問・判断に役立てばば・・・と掲載記事の中から、要旨図面を抜粋してまとめました。



西播磨佐用町 南光のひまわり 今年もであえました 2011.7.23.

ひまわりの夏 2011 暑中お見舞い申し上げます

いよいよ夏本番 真っ青な空にモクモクと入道雲 ひまわりの夏の到来です

毎年出掛ける西播磨南光のひまわりもギラギラ照りつける太陽正面に 元気な顔を向けて立ち並んでいました。

関東大震災・原発事故からの再建復興のめどが一向にめどが立たず、被災者の皆さんには本当に厳しい夏。

なんとかならぬかと気がめいる毎日ですが、一日も早く自立の道が開けますよう祈っています。

ひまわりの夏 2011 私の方はあいもかわらず、家族ともども元気に神戸ですごしていますが、

もうひとり孫が加わって3人になり迎えた夏、顔をみせるとニコッと笑ってくれるのがうれしい夏です。

今年は節電で一層厳しい夏 心地よい運動もして 水分補給を十分して節酒も

熱中症にかからぬよう お互いに注意しましょう

2011.8.1. 神戸より Mutsu Nakanishi





◆ 東日本大震災・津波・原発事故

声かけあい 支えあって

みんなで支援の手を!!

「あの高嶺 鬼すむ誇り

その瀬音 久遠の賛歌

この大地 燃えたついのち

ここは 北上」

北上市市民憲章より

★ home page file 収蔵庫 移転作業中です

特にトラブルないと思いますが、バグ採り もう少しご辛抱ください  
 旧の収蔵庫は buffalo link station に間借りしていたため、home page アクセスの URL 表示がローカルアドレスになったり pdf file リンクで白紙ページが出るなど いろいろご不便をかけたましたが、これらの難点解消のため、

今回 新しいWeb サーバーにファイル収蔵庫を移しました。

この移動で「お気に入り」に入れたクセスページ アドレスからそのページを呼び出し出来るようになりました。

home page の各ページリンクで埋め込んだ PDF file ・画像・ 動画など従来通り動きますのでよろしくお願いします。  
 まだ、移行過程でのトラブルがありますが、 順次 気の付いたところからカバーしてゆきます。



home page	top page	<a href="http://www.asahi-net.or.jp/~zp4m-nkns/index.htm">http://www.asahi-net.or.jp/~zp4m-nkns/index.htm</a>
[新]ファイル	収蔵庫	<a href="http://www.infokkna.com/ironroad/index.html">http://www.infokkna.com/ironroad/index.html</a>
[旧]ファイル	収蔵庫	<a href="http://buffalonas.com/mutsu/www/index.html">http://buffalonas.com/mutsu/www/index.html</a> :

## 2011. 8 月の便り

震災から5ヶ月経ちましたが、一向に見通しが立たぬ施策にいらだちを感じています。被災された人たちの自立の道が早く開けますよう。



### ひまわりの夏 2011



猛烈な暑さかとおもうと朝晩はまだめっきり涼しく、予想もしないレートの台風もやってきて、多くの草花の咲く時期がまちまち等異常気象だらけで、これも地球温暖化の影響かと心配な今年の夏。

でも元気エネルギーを貰えるひまわりとさわやかな涼風を感じる朝顔。夏を代表する花が庭で咲き出し、今年は蝉が泣き出さない」とメールをもらって「はっと」気づいた蝉もやっと大きな声で鳴き出しました。

例年のひまわりの夏の到来。

夏のひまわりを巻頭に掲載しだして何年になるでしょうか

ひまわりに込めた思いは人それぞれ。

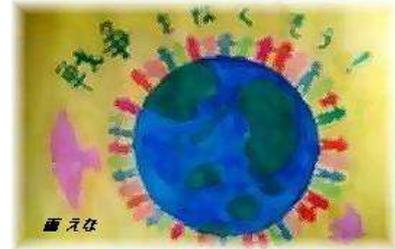
でも 「みんな元気で前向いて」とのメッセージ  
元気で過ごせた喜びとまたもう一年前向いてゆこうと。



今年も元気なひまわりの顔をみんなに届けられて嬉しい限りです。

朝顔はまだ これから。

また次回には 朝顔のさわやかな顔をお届けします。



「時代を共に生きる 平和の願い」

非核・脱原発 出来ない 出来ないの言葉に惑わされず  
まず一歩 そこに知恵あり

庭で咲き出したひまわりと朝顔



### 「デジタルとアナログ」早く教育にアナログの視点を!!

震災から5ヶ月経ちましたが、一向に見通しが立たぬ施策にいらだちを感じています。

誰もが感じているいらだち。でも、同時に誰がやってもおなじか・・・と。

なぜ こんな風になったのだろうか・・・時代の真ん中からもう外れた同窓会世代にも責任の一端があるのか・・・

最近の色々なものを眺めていて、この功罪は余りにも過激なデジタル化の流れに身を任せ過ぎたツケではないかと・・・。

日本ではデジタル化が進み、テレビも否応なしにデジタルに。テレビを普通に見ているのには何のメリットもなし。

高価なデジタルTVに買い替え、おまけに大阪地区ではアンテナ工事もしなければNHKは映らない。

もう 笑うしかなし・・・。プツンと7月24日アナログ放送は終了である。

何かアナログがダメでデジタルでなければ、時代遅れという風潮が日本では大手を振っている。

でも アナログには デジタルにない柔らかさと温かさを醸し出す柔軟性がある。

日本の文化はこのアナログが持つ柔軟性を大事にし、その感性を研ぎ澄ましてきた文化と思う。

時代がデジタルの方向へ行けば行くほどこのアナログの持つ柔軟性を育てて、デジタルを保管することが大事と思ひ、かつては常にそんなかじ取りがでてきたものであるが・・・。

日本の現状は 教育・政治・娯楽すべてが、このアナログの良さに眼を向けることなく、それを切り捨ててゆく。

日本の教育の荒廃の底にこのことがある。

デジタルはデジタル・決断・スピードと結びつき、多くの多様性を切り捨てて、先端化をひた走る。

今、一度 アナログの持つ柔軟性に目を向け、それを育てる教育プログラムが始まらないと日本・21世紀の地球を守れないと思う。このことに一番敏感であらねばならぬ政治・行政そしてマスメディアが、言葉の遊び、一部扇動に迎合するデジタルの狂徒化かしている日本。 デジタルと同時アナログの視点に居場所を与えるプログラム展開が、特に教育の場で初めてほしいものである。

こんなやぶにらみで世相を眺めると世の中が見えてくるのも不思議です。前月のホームページにも同じようなこと書いていましたね。 政争に明け暮れる力があるなら、官僚機構を使う知恵をだせ。いつまでも 敵か味方か 右か左か またまた御都合主義の大連立即物的なパフォーマンスのみの知恵のない政治主導などくそくらえ。

融和・融合の知恵のあるおだやかな人を危機的時代のリーダーに。じっくり先へ 100%でなくていい。 みんなが感じる 80%の満足。継続できる安心・平和への道を切り開ける人をさがしたい。

かつて 縄文人が共に平和に暮らす継続的共生の道を切り開いた。

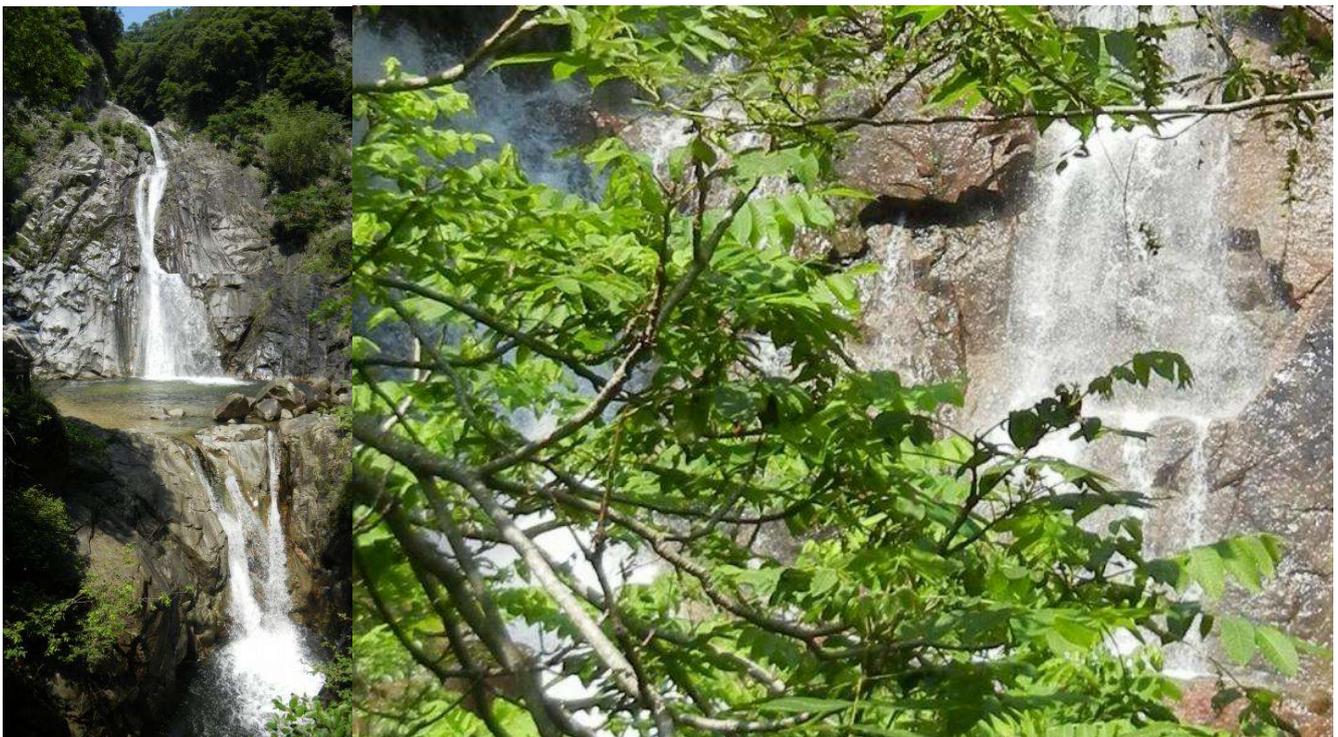
それが日本人の心 日本人のルーツなのだから

2011.7.24. from Kobe by Mutsu Nakanishi



## 神戸 猛暑の昼下がり 暑さ忘れに 布引谷へ 2011.7.6.

7月6日 梅雨の合間 素晴らしい晴天の午後 涼を求めて水がほとばしる滝が見たくって 頭の中は「布引滝」新神戸駅のすぐ裏にある布引谷から市原に出て六甲全山を鍋蓋山まで歩きました。



## 高校野球 地区大会を観戦

幾つになっても母校の高校野球は気になる。

甲子園出場にわき、応援に行った時のことが、この時期になるといつも頭を駆け巡る。予選が始まり、家の近くの球場で試合があるといつも見に行くのですが、昨年は見に行く前に終わってしまって・・・。

今年は是非にと出かけました。

2回戦で負けましたが、センターポールに校旗が昇り、久しぶりに校歌そして忘れかけていた応援歌を聞きました。球場は甲子園ほどの熱気はありませんが、やっぱり気持ちがいい。

また、今年は勝った試合が見られたので、遠方の仲間を含め、同窓の仲間にメールすると仲間の多くから思い出を乗せての返信が多数来てびっくり。

若かった時のことを覚えていて みんな母校の高校野球は気になっているんやなあ・・・と。

昨年は一回も見られませんでした。今年は2回応援できました。

また 来年 みんなで 盛り上げましょう。

そのうちに 甲子園へ出場してくれないかと思うのですが・・・どうなるか また 来年です。



## 今月の home page 更新記事

7月休みましたが、ホームページ ファイルを新しいサーバーに移す作業を行いました。

多くのファイルを何とか見やすく呼び出したいと。

まだ ようしませんが、サイト内のファイルの文章に記述されているキーワード検索でファイルを呼び出せるようにトライしたいと思っています。 まだ、少しバグがあると思いますが、お許してください。

今回の更新は どうも私の2011年夏の写真ファイルになってしまいましたが、暇な折にでも ゆっくりご覧いただき、また ご意見・情報など お聞かせください。



## ● 今月の和鉄の道 今更新の新しい記事なし

今月は記事がありませんが、毎年7月に発行され、前年1年間の発掘調査された遺跡の重要新発見レビューが掲載される文化庁編「発掘された日本列島 2010 新発見考古速報」が7月1日に発行されました。

数多く調査された「邪馬台国」関係の遺跡発掘速報と壁画の剥ぎ取り保存がすすめられた高松塚とキトラ古墳のレビューが今回のハイライト。 たたら製鉄等金属器生産工房関係は個々に取り上げられた発掘新発見速報記事はありませんが、下記2件が発掘最新情報として紹介されました。

1. 弥生時代の金属器生産に新展開 各地で展開する製鉄跡

1. 淡路島 垣内遺跡 弥生時代校旗後半の鉄器製作跡と考えられる竪穴住居が17棟出土
2. 高知県 上ノ村遺跡 弥生時代中期末の鉄製品250点余りが出土。  
うち170点が一棟の竪穴建物から出土するという特異

2. 古代 対蝦夷の拠点で巨大製鉄遺跡発見

1. 福島県南相馬市横大道製鉄遺跡 製鉄炉7基 木炭窯跡30基 約70トン鉄滓が出土  
南相馬市から新地町にかけては金沢製鉄遺跡群や割田地区製鉄遺跡群など古代の大製鉄地帯で  
古代対蝦夷の拠点であり、横大道製鉄遺跡もその範囲の中に属する古代の製鉄遺跡跡

● Country Walk 今月もあまり内容がなく ほとんどが画像ファイルになってしまいました。

1. 例年8月 home page の top に掲載してきた「ひまわりの夏」の便りを出したくて、今年も西播磨佐用南光町のひまわりに出会いに行ってきました。今年もギラギラの太陽に顔を向ける元気なひまわりをお届けします。
2. また、関西へ帰ってきた孫たち京都祇園祭を見せたくて、16日17日祇園祭の宵山と山鉦巡行に行ってきました。鉦町も変化し、だんだん祇園祭の維持がむつかしくなって、昔とは随分変わったと聞きますが、私も10数年ぶり。コンチキチンの鐘の音に孫そっちのけで楽しみました。
3. 梅雨があけて真っ青な空にモクモクと湧きあがる入道雲や水が流れ落ちる布引の滝に高校野球にと7月神戸での walk を写真アルバムにしました。

● From Kobe 夏に多い脱水症・熱中症からの脳梗塞にご用心 朝日新聞の記事より

脳卒中は猛暑の夏場にも多いことご承知でしょうか

今年は電力不足で節電が叫ばれている折、各地では40度近い猛暑日も出現。熱中症が心配され、特に高齢者には・・・。

朝日新聞にその対策など掲載されましたので概要紹介。

熱中症にかからぬよう注意してこの夏を乗り切りましょう

● 「和鉄の道・IRON ROAD」 今更新では新しい記事ありません。

● 「風来坊・Country Walk」

1. ひまわりの夏 2011 西播磨佐用 南光町林崎のひまわり 2011. 7. 23.
2. 【スライド動画】 京都に夏を告げる祇園祭 2011 見物 2011. 7. 16. & 7. 17.
  1. 祇園祭宵山 提灯に灯がともり祇園囃子が響く鉦町 walk
  2. 山鉦巡行 巡行のハイライト 鉦の辻回し
3. [写真アルバム] 神戸の夏を歩く これからが本番
  1. 六甲高山植物園 夏の高山植物 2011. 6. 15.
  2. 布引の滝 2011. 7. 6.
  3. 高校野球 地区大会を観戦 2011. 7. 12. & 7. 15.
  4. 梅雨が明けた入道雲 須磨で 2011. 7. 14.

● From Kobe

from Kobe 8月 夏に多い脱水症・熱中症からの脳梗塞にご用心  
朝日新聞の記事より



2011. 8. 5. 神戸 Mutsu Nakanishi



## 今月の和鉄の道 製鉄遺跡探訪

今月 製鉄遺跡関係の掲載記事はありません。

【参考】文化庁編「発掘された日本列島 2010 新発見考古速報」に紹介された

### たたら製鉄等金属器生産工房関係は発掘新発見速報記事

#### 1. 弥生時代の金属器生産に新展開

1. 淡路島 垣内遺跡 弥生時代校旗後半の鉄器製作跡と考えられる竪穴住居が17棟出土

2. 高知県 上ノ村遺跡 弥生時代中期末の鉄製品250点余りが出土。

うち170点が一棟の竪穴建物から出土するという特異

#### 2. 古代 対蝦夷の拠点で巨大製鉄遺跡発見 福島県南相馬市横大道製鉄遺跡

古代の大製鉄地帯で古代対蝦夷の拠点に出土した製鉄遺跡 製鉄炉7基 木炭窯跡30基 約70トン鉄滓が出土

## 今月の風来坊 Country Walk



ひまわりの夏 2011

西播磨佐用 南光町林崎のひまわり

2011.7.23.



「ひまわりの夏」の便りを届けたくて、今年も西播磨佐用南光町のひまわりに出会いに行ってきました。今年もキラキラの太陽に顔を向ける元気なひまわりを沢山お届けします。



【スライド動画】 京都に夏を告げる祇園祭 2011 2011.7.16.&7.17.

1. 祇園祭宵山 提灯に灯がともり祇園囃子が響く鉦町 walk

2. 山鉦巡行 巡行のハイライト 鉦の辻回し



今年は祇園祭のハイライト宵山と山鉦巡行が土日になり、関西へ帰ってきた孫たちにも祇園祭を見せたくて、7月16日・17日 祇園祭の宵山と山鉦巡行に行ってきました。

鉦町も変化し、年々祇園祭の維持がむつかしくなって、昔とは随分変わったと聞きますが、私も10数年ぶり。

でも コンチキチンの鐘の音に孫そっちのけで楽しみました。

山鉦巡行も多くの人でごった返している。山鉦巡行のハイライト「辻回し」を見せたくて、かつての記憶を頼りに孫を連れて人ごみの中をすり抜けながら前へ。河原町を抜けてきて御池通りへ曲がってゆく山鉦の巡行 辻回しをたっぷり楽しみました。



## 【写真アルバム】神戸の夏を歩く これからが本番



1. 六甲高山植物園 夏の高山植物 2011. 6. 15.
2. 布引の滝 2011. 7. 6.
3. 高校野球 地区大会を観戦 2011. 7. 12. & 7. 15.
4. 梅雨が明けた入道雲須磨で 2011. 7. 14.

6月後半から7月半ば 梅雨から梅雨明けの頃まで 梅雨の晴れ間を見ては戸外に出かけました。

六甲の高山植物園の「オオヤマレンゲ」に「コマクサ」 梅雨時の水を集めて白い布状に流れる布引の滝 そして 須磨の上から眺める夏の明石海峡。今年はそれに 高校野球の地区大会母校の応援に2ども行けました。

まあ、もう毎年 この時期の定点観測的な神戸郊外のwalk。真っ青な空にもくもくと入道雲が湧きあがる須磨の空 梅雨が晴れて夏の到来です。



## from Kobe

### from Kobe 2011年 8月 夏に多い 脱水症・熱中症からの脳梗塞にご用心

朝日新聞の記事より

節電の夏 この猛暑 熱中症にかからぬよう 脳卒中は冬ではなく猛暑の夏場にも多いことご承知でしょうか この夏の猛暑と節電の中ですごさねばならない我々高齢者。

若い人よりも 筋力がおちていること反応感が落ちていることなど もっと考えておかねばならぬという。

水分だけではなく情報伝達感度に影響するミネラルを水分と共に十分補っておくことも大事だと。

水分だけでなく ミネラルの多いバナナや梅干しが一番だという。

そんなこと常識やないかと言われそうですが、年寄り心せねばと。 適度な運動と十分な水分補給そしてバナナや梅干し食べ、お酒はほどほどに この猛暑を乗り切りましょう。

2011年(平成23年)6月25日 土曜日 朝日新聞 大阪版夕刊より

### 節電の夏 脳梗塞にご注意

電力不足から節電が求められている今夏。エアコン使用を無理に控えたり、設定温度を高くし過ぎたりすると、脱水症状から脳梗塞(こうそく)になる危険性が高まる。専門家は「特に高齢者は、こまめな水分補給を心がけて」と呼びかけている。

脳卒中の中でも、高血圧が原因の脳出血は冬に増えるが、血管が詰まって起こる脳梗塞は夏場に多い。血液中の水分が減り、どろどろになりやすいためだ。

国立循環器病研究センターによると、過去3年間で脳血管内科に入院した患者は288人。このうち8月は57人で、ふだんの月の約2倍だった。

脱水を防ぐため、水を多めに飲み、酒は控えめにする。ろれつが回らなったり、体にしびれを感じたりしたら、すぐ検査を受けたほうがいい。横田千晶医師は「体重が1週間で3%も減ったら危険

夏の脳梗塞を防ぐには

- 水分を多めに取る
- 夜のお酒は控えめに
- 冷房を適温にして夏風邪を防ぐ

信号。体力が弱る夏風邪にも注意して」と話す。(東山正彦)

水分多めに ■ 体重減は危険信号



播州平野に広がる田圃には秋の実りがずっしり 西神戸伊川谷 & 滝野・社周辺で



播州 千ヶ峰の谷奥 岩座神集落の石垣づくりの棚田にも 稲穂がずっしり 実りの秋もまじかです

2011.8.24. 多可町加美 岩座神で

「時代を共に生きる 平和の願い 非核・脱原発

出来ない出来ないの言葉に惑わされず まず一歩 そこに知恵あり」と

まだまだ カンカン照りに入道雲そして一機に雷が鳴ってゲリラ豪雨と夏もまだ残る中 ちょっぴり 秋を感じ始める時節 9月がはじまりました。

東日本大震災からの復興や原発事故の収束の道筋がまだ見えない中、不景気に円高と重苦しい不安感がぬぐえぬ中での9月の出発 新政権の新しい風が吹き渡り、一気にこの重苦しい空気を吹き飛ばしてほしいもの。

今夏は 梅雨明けが早く、花の咲く時期が不安定だったり、蝉の鳴くのも遅れたり そして ゲリラ豪雨に 今まで見たことないコースからの台風の早々とした上陸等々 何か今までと違う季節感に不安を感じる毎日に、「地球温暖化の影響が我が身にも」と感じています。でも 道路際の崖や山裾の荒れ地には、一斉に白いタカサゴユリの花が咲き出し、今年の夏ももう終り。あのうるさかった蝉の声も小さくなり、空は秋の雲にそして涼風も吹きはじめました。

街中を一步離れると うっすら色づいた田の稲穂を一斉に揺らしながら、田から田へと吹きわたって行く風が見えます。この一週間で田圃が一機に黄色くなり、空には 赤とんぼも舞い始め、垂れ下がった稲穂のずっしりとした感触に嬉しくなる。

また、丘の上の農園の栗林には毬栗がぎっしり、柿の実も幾つか色づき、農協の直売場を覗くと、活気ある売り声と共に 甘いぶどう・イチジク・梨が棚一杯にならび、今が出荷の最盛期。 実りの秋がもうついそこまで。

今いっときしか見られぬ晩夏から早秋への移ろいの素晴らしい田園風景です。

この夏 家にくすぶっていると 頭ももやもや碌なことを考えませんでした、青空を吹き渡り始めた風に乗って 戸外へとびだして・・・と思っています。ホームページを9月のページに更新 相変わらずですが、また、ご意見・情報などお知らせください。

「あの高嶺 鬼すむ誇り

その瀬音 久遠の賛歌

この大地 燃えたついのち

ここは 北上」

北上市市民憲章より





近くの山裾の荒地のあちこちで 「高砂ユリ」が今年も一杯咲きました  
この花が咲き出すと夏も終りです 妙法寺横尾道で



すっかり秋の空の神戸山麓バイパス 2011. 8. 31. 西神戸山麓バイパスで



神戸の街の向こうに入道雲  
2011. 8. 2. 菊水山より



秋の空の下 栗の木には毬栗がぎっしり  
2011. 8. 31. 伊川谷の栗林で



柿の実 ひまわりの花と同居  
伊川谷の農園で 2011. 8. 31

## 2011.9 月の便り

### 西神戸の夏の終わりを告げる高砂ユリ

私の住む西神戸周辺の道路際の盛土や山裾の荒地で一斉にタカサゴユリの白い花が咲き出し、夏の終わりを告げています。

このタカサゴユリ、ほんの数日で赤茶けてしぼんでしまうのですが、一番盛りには 真っ白な可憐なユリに見とれるのもしばしば。

この花は台湾原産の帰化植物と教えてもらいましたが、

毎年その数を増やすその生命力にもびっくりですが、この花が咲き出すと 「もう夏も終わり」と教えてくれる花。

楽しんでいます。

ハイカラ好きの港神戸の影響と言うわけではないでしょうが、春先に旗振山の林の中で見つけた綺麗な色をした人懐っこい「相思鳥」これも侵略的外来種でこの近辺の山から繁殖しだした鳥だという。



高砂ユリも「相思鳥」も神戸ゆかりの生物 外来・外来と言わずに楽しもうと・・・  
そういえば 最近の男性的な気候変化も亜熱帯外来種の日本居座りかも・・・



核と原発 誰もが 避けて通れない課題 もう意思表示せねばならぬ時  
「時代を共に生きる 平和の願い 非核・脱原発  
出来ない 出来ないの言葉に惑わされず  
まず一步 そこに知恵あり」と思っています



神戸伊川谷で



琵琶湖畔 草津水生植物園 蓮の群生地で 2011.8.11.



## 夏風来坊 Walk などと 9月ホームページ更新しました

暑い夏 如何でしたでしょうか・・・

私の方は ちょっぴり、世相の動きや 東日本大震災・原発事故に頭をめぐらしながら、相変わらず この暑い夏を楽しんでいます。お盆には 息子一家や娘一家もみんなやってきて 久しぶりに華やいだ夏のひと時でした。

「この暑いのに よう行くなあ」と言われるのですが、暑いよりも好奇心です。

思いつくままこの夏のメモ記録です

### ● 友達がポケットから出した白黒の昔の小さな写真

この夏 昔の仲間の会に出かけたのがきっかけで、思いがけず、次々とミニ同窓会。

「友達の友達はみな友達」式に幼馴染というか4・50年ぶりの仲間たちと次々と出会えました。

同窓会世代 語りだすと止まらぬみんながみんな持っている「プロジェクトX」。

もう 名前もさだかでなく、頭の中はごちゃ混ぜなのですが、夜遅くまで、酒を酌み交わし、話し出すともう昔にタイムスリップです。どないしてるかなあ・・・と気になっていた仲間にも 思いがけず出会えました。

そんな中で、一番インパクトがあったのが、仲間がポケットから出した 免許書写真ぐらいの白黒の小学校遠足の集合写真。

よってたかって 虫眼鏡で拡大して眺めると みんな「これが おれや これがあんた これがあいつ」と記憶が次々と・・・。

昔写真という貴重品で、写真撮ってもらうという晴れ姿 こんな小さい写真やったと。

この一枚に詰め込まれた記憶のおおきさ こんな写真よう残っていたなあ・・・

今の世代に この話しても 判ってもらえないやろなあ・・・と。でも 何でも残しておかんと 残してくれていた仲間ありがとう。この秋もまた・・・です。

### ● 美術館へ

ちょうどスイスの風景を描きつづけた「セガンティーニ」展が来ている それも家内が勧める琵琶湖の佐川美術館で。最近は見たい興味が合わず、久しぶりに二人で出掛けました。計算して作られた環境ですが、素晴らしい雰囲気です。「セガンティーニ」が鑑賞できました。併設されている彫刻の佐藤忠良館 陶芸の楽吉左衛門館 日本画平山郁夫館も私の好きなコレクション ご満悦でした。一日ゆったりとすごせる佐川美術館おすすめです。

また、東アジアの古代の様子が絵で直接見られる展覧会 奈良国立博物館の「天竺へ 三蔵法師3万キロの旅 絵巻」京都国立博物館の、国宝「法然上人絵伝」全巻が解説付きで展示された「法然展」も素晴らしかった。

どの展覧会もおおよそイヤホンをつけて展示の前に立てば、詳しい解説が誰に邪魔されることなく聞けるので、思いもかけない見方も教えてもらえ、うれしい。最近は図録を買うより、こっちの方がいいと・・・。

## ● かんかん照りの暑さでしたが、相も変わらず風来坊 walk

夏のカンカン照りの暑さ 真っ青な空に入道雲 山に登れば 大阪湾全体が見渡せる絶好の機会と菊水山へ汗をかきかきでしたが、心地よい汗 期待にたがわぬ大阪湾のパノラマ展望が楽しめました。

また、東播磨の千ヶ峰の山懐 岩座神集落 両側を尾根に挟まれた狭い谷奥の急傾斜地に幾段も石垣でかこんだ素晴らしい棚田が広がっていました。季節感を感じられ、時折訪ねる東播磨の山里が点在するお勧めの多可町妙見山周辺です。

また、久しぶりに奈良巻向・三輪山山麓 眼下に広がる大和平野 琵琶湖岸の蓮の群生地にも。

家内の実家が残る京都にも時折出かけるのですが、今年は家の京朝顔を楽しんで夏恒例の植物園の京朝顔展にはいけずでした。また、京都五山の送り火もセシュウム騒動で ちょっと気分的にいやになって よう出かけませんでした。 また来年です。

## 🌈 魏志倭人伝に記載されている「南北市糶」

### 難しい「糶」の読み ご存知でしょうか… (糶・テキ 糶・チョウ と読む)

「魏志倭人伝の時代 朝鮮半島の鉄と交換する日本側の交易品」について調べていて「南北市糶」「糶」の字に久しぶりに会う。何と読むのでしょうか……今回はちゃんとこの読みを調べよう。

魏志倭人伝の3世紀 日本では鉄がまだ作られず朝鮮半島から輸入していた時代で、魏志倭人伝に「国出鉄、韓、ワイ、倭皆從取之」と記されている。

その魏志倭人伝の対馬・壱岐の様子を書いた記事それぞれに「南北市糶」という語が記述されている。

何度も魏志倭人伝の和訳を読んだことがあり、「交易」のことだと意味はわかるのですが、「糶」の字をどう読むのか 難しい漢字である。漢和辞典を引っ張り出しましたが、まずこの部首が判らずお手上げ。総画数で調べるしか手はないが、それも掲載されていない。ふっとパソコンで



魏志倭人伝に記載された「南北市糶」の部分

手書き入力してみればわかるかも知れないとやってみるとちゃんと出てきました。「糶・テキ」と読むらしい。

漢和中辞典を引っ張り出して調べ直すと

「糶」：【テキと読む 米・穀物を買ひ入れる】とある。

ちなみに部首は「米」左側の「入」と「米」で米を買う 右の「糶」で音「テキ」をあらわすという。

「糶」：【チョウと読む 米・穀物を売る】の字もある。

左側の「入」と「米」で米を買う 右の「糶」で音の転音「チョウ」をあらわすという。

糶糶【チョウテキ】や糶糶売買という語もあり、競・セリ売買のことをいう。

日本に広く漢字が入る前からある凄い文字。

こんな難しい語は今では使われていないだろうと思っていましたが、津軽市の字地名に 糶 (いりまい) という地名があり、姫路には「糶川(せりかわ)」さんという名前の方がいらっしゃるという。

3世紀の語・文字が簡略化されることなく そのまま使いつがれてきていることも凄い。

そして、この「糶」・「南北市糶」との魏志倭人伝の記述で、この3世紀 壱岐・対馬には広く朝鮮半島と日本各地を中継交易した「海人」たちがいたことが見え、鉄もこの怪人たちによって日本へ持ち込まれたに違いないと。

壱岐・対馬の海人たちが、朝鮮半島から日本各地にわたる広い交易網を持ち、朝鮮半島の鉄を日本で売って、米・穀物を手に入れていた事が見えてくる。

日本の黎明期 農耕をしていた人たちと共に航海術にたけ、広く交易した海人の人たちがいたことは頭にありましたが、朝鮮半島の鉄入手に大きくかかわっていたことなど余り頭にありませんでした。この魏志倭人伝に書かれた「南北市糶」の語がそれを示していると今回まで気づきませんでした。

この「糶」の語一つでその交易の実態が浮かび上がってくる。漢字とはすごい。

文書に記された文字や語を読み取るだけでなく、文字からその中身・意味を読み取ることの重要性。

今回文書の研究・深い読みの研究の重要性を認識しました。

また、この語がいままも生き続けている事にも漢字の凄さを感じました。

本題の「魏志倭人伝の時代 朝鮮半島の鉄と交換する日本側の交易品」については まだよく判りませんが、

今月 「和鉄の道 「南北市糶(してき) 朝鮮半島と倭を結ぶ和鉄(てつ)の道 . 魏志倭人伝の時代 朝鮮半島の鉄との交易品は何か . . . .」に整理結果をまとめて掲載しました。



## 播州 千ヶ峰の谷奥 山の急斜面に広がる岩座神(いさりかみ)の石垣棚田 2011.8.24.



市原峠から眺めた千ヶ峰 2011. 8. 24.



背後に千ヶ峰の山並みが迫る岩座神集落の入



多可町加美区岩座神集落周辺図

生野峠近くの東播磨/丹波の国境近く東播磨の名峰千ヶ峰(標高 1005m 東播磨の最高峰の山懐に兵庫県でも最も美しい棚田「岩座神の棚田」があると聞き、「岩座神」の名前とこの位置が生野銀山から東の妙見山へと続く銅の鉱物資源帯の中にあるのに興味津々で出かけました。

妙見山の周辺は何度も銅や山里の景色が好きで出かけた場所ですが、棚田については知りませんでした。

調べてみると岩座神とは 千ヶ峰は古くからの信仰の山で、山の中にいくつも磐座や巨岩があり、この千ヶ峰の南西山懐にある岩座神の尾根筋にも幾つも巨岩・岩座があるという。

また 南北に延びる千ヶ峰の尾根筋と妙見山の尾根筋の間にある多可町加美地区は東播磨から加古川・西脇から国境・播州峠を越えて 和田山へと続く街道筋で、古代から開けた地で 妙見山周辺には 幾つもの銅鉱山跡や古代の古墳群が見つかっている。その狭い谷合いの街道筋に古くからそびえる信仰の山千ヶ峰の登山口として栄えたのが岩座神集落だという。鉄は出ない地区と言われてはいますが、ひょっとして 砂鉄で山を切りくずした場所かもしれぬと思いながら出かけました。

期待はずれなのですが、狭い急傾斜の谷筋が千ヶ峰の西側山腹へぶち当たるそのどん突き急斜面 千賀美祢の山腹を背に何段にも石垣で組んだ棚田と 集落の家々が並ぶ小さな集落。見上げて好し 集落の一番上から見下ろしても好しの美しい棚田が広がっていました。

収穫時にはまだちょっと早いのですが、実をいっばいつけた稲穂が揺れる青田が早秋の風に揺れていました。

ここから 約 1.5 時間ほど登れば千ヶ峰の頂上。もう 1 ヶ月もすれば黄金色になった棚田がみられるし、麓の妙見山山麓では赤い曼珠沙華が田の畔を飾る。もう一度 この岩座神の棚田を訪れよう。その時に 今度は山靴をはいて、千ヶ峰にも登って . . . と。





播州 千ヶ峰の谷奥 岩座神集落の石垣づくりの棚田にも 稲穂がずっしり 実りの秋もまじかです  
2011. 8. 24. 多可町加美 岩座神で



## 山口の陶芸家 田中講平さん 今度は 第58回日本伝統工芸展に 8回目の入選

第58回日本伝統工芸展（日本工芸会、朝日新聞社など主催）の入賞・入選者が日本工芸会より8月24日付朝日新聞で発表され、山口の陶芸家 田中講平が「青白磁円彫文花瓶」で8回目の入選。

8月初め電話で 日本伝統工芸展の応募する作品の搬入でいそがしいと聞いていたので、「どうだったろう」と気にしていましたが、うれしい便り。

9月21日(水)から10月3日(月)まで、東京・日本橋の三越本店 で本展が開際。

その後順次各地で開催。

- 【京都展】10月12日(水)～17日(月) 京都高島屋
  - 【大阪展】10月19日(木)～24日(月) JR大阪三越伊勢丹
  - 【広島展】1月25日(水)～2月12日(日) 広島県立美術館
  - 【松山展】2月28日(火)～3月5日(月) 三越松山店
- ほか



今年は 大阪・京都にも巡回されるので、是非 見にゆかねば・・・と  
今から楽しみです。

有名な作家たちから新進作家の作品まで 毎年恒例の伝統工芸の最大公募展 機会あれば 是非お出かけ下さい。



## ホームページの収蔵量が多くなりましたので、ホームページを見やすく改造中です

ホームページ内のキーワード検索 google のエンジンで

ホームページの記事収蔵量も多くなり、多くのファイルを何とか見やすく呼び出したいと思案しています。

Google のファイル検索システムをホームページに張り付ければ、

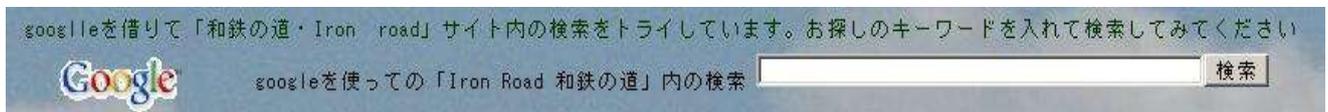
google のサイト内検索の窓ホームページ内のファイル検索ができることが判りましたので、

簡便的に google のサイト内検索の窓を幾つかの目次ページに貼り付けました。

ページに貼り付けられた下記のような「google のサイト内検索の窓」の検索欄に

呼び出しファイル内に記述されていると思われる関係ワードを検索窓に書き込んで 検索を行って見てください。

【設置した google のサイト内検索の窓の例示】



## 今月の home page 更新記事



さしもの暑かった神戸の街も朝晩はちょっと涼しくなったのかなあ・・・

上記した夏の風来坊 Walk やちょっと調べた鉄のことなどを 相変わらずですが、ホームページの記事に取りまとめました。暑い暑い夏 ホームページ更新できるかなあ・・・とと思っていましたが、「和鉄の道」・「Country Walk」・「From Kobe」それぞれ

に何とか記事掲載。気の向くまま 足の向くまま 好き勝手な記事で、以前の記事の見直しや、再訪も多く、「さてよ これ以前にかいたなあ・・・」と 後ではっと気が付くこともあるのですが、それはそれ・今の私の視点・興味とご理解ください。

たたら新しい記事かけないなあ・・・と思っている矢先に 知人から「朝鮮半島から鉄を持ってきたというが、見返りの日本側の交易品は何だったのか」の質問による答えず。これも 和鉄の道の謎のひとつ。

頭もばらばら まだ 確信はありませんが、一応頭にある話を整理して、この謎解きにトライしてみました。

また Country Walk 相変わらず、足の向くまま 気の向くまま 思いついた時が Walk の時とばかりに この夏は 琵琶湖の佐川美術館と蓮の群生地 そして 久しぶりの奈良巻向から三輪へ山麓を歩きました。

また、神戸近郊 足の老化防止に登る須磨連山で 久しぶりの澄んだ空 大阪湾全体が見通せました。ごくごく 個人趣味の記事ばかりですが、お暇な時にどうぞ。また、ご意見などお聞かせください。

### ●「和鉄の道・IRON ROAD」

1. 南北市糶（してき） 朝鮮半島と倭を結ぶ「和鉄の道」 2011. 8. 25.  
魏志倭人伝の時代 朝鮮半島の鉄との交易品は何か・・・
  2. 鉄のモニュメント 奈良 三輪神社 鉄の大鳥居 2011. 8. 2.  
久し振りに 奈良 巻向・三輪を歩く
    1. 鉄のモニュメント 三輪山大神神社の大鳥居
    2. 巻向 箸墓から 三輪山大神神社の大鳥居へ歩く
- 和鉄の道 元興寺の鬼「がこぜ」四季折々2009年2月
  - 耐候性鋼板の鳥居 JFE エンジニアリング? カタログ
  - 和鉄の道 古代 初期大和政権が王城の地に求めた産鉄の地 鉄の山「三輪山」とその山麓を縫う山辺の道 2004. 3.

### ●「風来坊・Country Walk」

1. 2011年夏 2011. 8. 11  
佐川美術館「セガンティーニ」展と湖面に広がる蓮の花 琵琶湖 守山佐川美術館 & 草津水生植物公園蓮の群生地
2. 【スライド動画】  
真っ青な空にもくもくと入道雲 神戸の夏2011 2011. 8. 8.  
西神戸 鶴越の奥にそびえる菊水山からの大阪湾の眺望

### ● From Kobe 9月 暑い夏 ふと頭をよぎったこと

1. 鉄の歴史に 今の生き方を考える
2. 京都 大文字の送り火騒動に見た日本の情報社会のほころび



今月の和鉄の道 製鉄遺跡探訪

南北市糴(してき) 朝鮮半島と倭を結ぶ「和鉄の道」 2011.8.25. .  
魏志倭人伝の時代 朝鮮半島の鉄との交易品は何か……



魏志倭人伝に記載された「南北市糴」の部分 朝鮮半島の鉄の入手が倭国はじめ周辺諸国の重要課題だったといわれる「魏志倭人伝の時代 朝鮮半島の鉄と交換した倭側の交易品は何か」との質問を受けた。誰も明確には答えぬ和鉄の道の謎のひとつ。自分の頭もばらばらで、聞かれた質問に答えられずで、自分なりに 魏志倭人伝の記載記事ほか、今までに眼にしてきた資料などを整理して 謎解きにトライしました。

また、魏志倭人伝に倭人が朝鮮半島の鉄を入手しに出かけて行っていたことが記されているのは知っていましたが、魏志倭人伝を注意深く読むとほかにも鉄関連の交易を記したと思われる記事が幾つもあり、交易品を探す手掛かりに……

鉄のモニュメント 奈良 三輪神社 鉄の大鳥居 久し振りに 奈良 巻向・三輪を歩く 2011.8.2.

山の辺の道・巻向周辺を歩くとどこからでも見える大神神社の大鳥居・箸墓・大和平野に浮かぶ大和三山



三輪山の麓から 大和平野の眺め 正面に箸墓 奥左:葛城・二上山 奥右:竜田・信貴・生駒の山並



三輪山 大神神社 鉄の大鳥居



三輪山と鉄の大鳥居



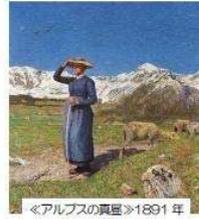
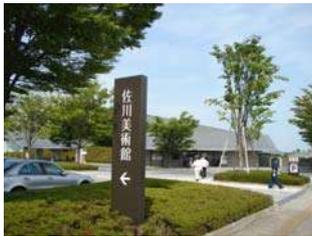
箸墓



大和平野に浮かぶ大和三山

2011年夏 佐川美術館「セガンティーニ」展と湖面に広がる蓮の花 2011.8.11

琵琶湖湖岸守山 佐川美術館 & 草津水生植物公園 蓮の群生地



アルプスの画家セガンティーニ展が開かれた 琵琶湖岸 守山にある素晴らしい美術館 佐川美術館 2011. 8. 11.

「セガンティーニの展覧会が佐川美術館でやっている。是非行きたい」。佐川美術館もゆっくり見学したいし、すぐ近くの守山水生植物園の蓮も満開のはず。セガンティーニの絵は アルプスの山々を背景にそこに住む人の素朴な暮らしを描いた心地よい絵。久しぶりに家内と意見一致で 8月11日に琵琶湖守山へ出かけました。

鳴門大塚美術館の実寸陶板画で見て、強く感動したことがあるセガンティーニの代表作アルプス三連作「運命 《生》《自然》《死》」は出展されていませんでしたが、有名な「アルプスの真昼」ほか、美しいアルプスの自然のなかでのほのぼのとする暮らしの風景に気分爽快 気持ちのいい名画鑑賞でした。

同時に 佐川美術館で思いもかけず、日本を代表する彫刻の佐藤忠良・陶芸の楽吉左衛門・日本画平山郁夫の作品が素晴らしい環境の中で見られたのも収穫。佐川美術館が人気である理由もうなずける。お勧めです。

また、すぐ近くの琵琶湖湖面 草津水生植物公園蓮の群生地では湖面をピンクの蓮の花が埋めつくし、美しい夏の琵琶湖の光景。素晴らしい蓮群生の光景に出会えました。



佐川美術館のすぐ南側の草津市水生植物園横 蓮の群生地 2011. 8. 11.

【スライド動画】 真っ青な空にもくもくと入道雲 神戸の夏 2011

西神戸 鶴越の奥にそびえる菊水山からの大阪湾の眺望 2011. 8. 8.

8月8日 真っ青に澄みきった青空にもくもくと入道雲 大阪湾全体が見渡せるめったにないチャンス。入道雲を見て夏の暑さ忘れ 暑い日差しが照りつける夏の午後 大阪湾全体が眺められる菊水山に入道雲を見に行きました。菊水山からのさわやかな大阪湾展望をスライド動画に。気持ちさわやか。暑さ忘れの神戸大阪湾の景色が伝われば...



菊水山からの大阪湾の眺望 2011. 8. 8.

from Kobe

実りの秋が もう そこまで、この 暑い夏 ふと頭をよぎったこと を2件まとめました



from Kobe 2011年9月

### 1. 鉄の歴史に 今の生き方を考える

東日本大震災の復興・原発事故の収束の試行錯誤が続く中 世界を覆う不景気 政治はいいもかわらぬ荒廃 そんな中で ふっと頭に浮かんで 「鉄学 137億年の宇宙誌」を読み返してみてもう一度頭によぎったことを書きとめました。

「鉄がなければ人間はいきてゆけない。鉄がなければ地球さえも存在しなかったかもしれない」鉄の歴史 今 地球温暖化対策として 鉄を海にばらまいて 光合成をおこなう植物プランクトンを増殖させることが真剣に検討されている。夢物語などという外野の声もあるのですが、信憑性のある話として検討されている。 一歩踏み出すことで、ぱっと 視界が開ける話。

### 2. 京都 大文字の送り火騒動 に見た日本の情報社会のほころび

ことしのお盆 京都大文字焼きのセシュウム騒動 うすっぺらな情報が有り余るぐらい多いのに その中から 真の情報をより分ける技術を 誰も持ち合わせぬ日本の情報社会 そんなほころびが垣間見えた事件でした





真っ青な空にさわやかな風 金木犀が甘い香りがただよう10月 街では子供たちの運動会

【 深まりゆく秋・実りの秋の風物詩 田圃の畔の彼岸花 東播磨北部多可町で 】



東播磨北部千ヶ峰の山麓 実りの秋を迎えた多可町の田圃の畔を真っ赤な彼岸花が飾る 2011.9.27.



千ヶ峰の頂上部はススキの穂が さわやかな風にたなびいていました 2011.9.27.



深まりゆく秋の風物詩 田圃の畔を彩る彼岸花 彼岸花の里 播磨多可町で 2011.9.27.

天高く 馬肥ゆる秋 実りの秋 深まりゆく秋の到来を告げる 10月がはじまりました。

真っ青に澄み渡る空をつききって 空高く飛行機の背後に翳雲

金木犀の甘い香りがただよう街には 運動会の子供たちの歓声が響き

一面黄金色の田圃の畔に真っ赤な彼岸花 そして コスモスも咲き出し、

山の頂では さわやかな風にススキのほがゆれ、山越えするトンボが舞う。

深まりゆく秋を感じる風景の一コマです。楽しみな秋の到来です。

久しぶりに孫たちの運動会に出かけました。

「競争」と言う言葉が全くなく、我々の時代とは全く違ったスタイルの運動会に多少戸惑いつつも、孫たちの成長が なによりもうれしい。

毎日がサンデーの気楽さで ふらふら風来坊を楽しむ毎日

一向に明るくならぬ社会に 非生産的である後ろめたさもちよっぴり。

元気に過ごしています。

ホームページを10月のページに更新しました。

◆ 東日本大震災・津波・原発事故

声かけあい 支えあって

「時代を共に生きる

平和の願い非核・脱原発 .

出来ない出来ないの言葉に惑わされず

まず一歩 そこに知恵あり」と

「あの高嶺 鬼すむ誇り

その瀬音 久遠の賛歌

この大地 燃えたついのち

こは 北上」

北上市市民憲章より



今月は下記 気になっていた場所への風来坊記をまとめました。

若狭 小浜の古地名 遠敷[おにゅう]の里 若狭の開拓神は遠敷[おにゅう]神

播磨多可町 彼岸花の里は 間子[まこう]集落

多可町の背後千ヶ峰の奥懐には棚田の集落 岩座神(いさりがみ)

出掛けるまでは 知らなかった読み方 ちょっと読めない。でも その名前には出掛けてみないとわからぬ古い歴史がつまっている。風来坊の楽しみの一つです。

1. 古代大和の玄関口 若狭小浜 なぜ、ほかの日本海沿岸の港を押しつけ、大和の玄関口になりえたのだろうか

2. 彼岸花の里の背後にそびえる修験の山と言われる千ヶ峰ハイク

棚田の里 岩座神[いさりがみ]の不思議な名前の集落が山麓にある千ヶ峰 と彼岸花の里 銅の妙見山周辺多可町 walk

3. ふっと 造船所・溶接現場の空気を吸ってみたいと訪ねた神戸兵庫の港界隈

あれもこれもと 好奇心だけは旺盛なのですが、頭の方の回転は遅くなるばかり。

もう ストップの時期かとも思いつつ、思いがけず「ホームページ」見ているとの 便りやメールをいただくとうれしくなる。

ありがたいホームページでの出会いに支えられての更新。本当にお付き合いいただいて ありがとうございます。

2011.10.5. by Mutsu Nakanishi

## 2011.10 月の便り 深まりゆく秋・実りの秋

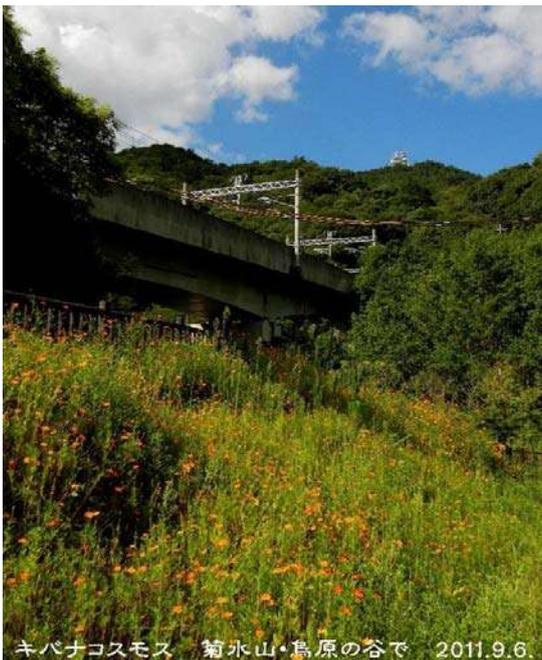
今できることを 精一杯

「時代を共に生きる 平和の願い 非核・脱原発

出来ない出来ないの言葉に惑わされず まず一歩 そこに知恵あり」と



2011.9.27. 播磨 彼岸花の里 多可町か美区で



ネバナコスモス 菊水山・鳥原の谷で 2011.9.6.

1. 古墳時代朝鮮半島との交流玄関口「若狭」を再度訪ねる 2011.8.30.

脇袋古墳群など若狭の王墓からの出土品見学

& 若狭小浜港・遠敷(おにゅう)の里 Walk

1. 若狭「上中熊川宿& 脇袋古墳群」 walk 2008.9.1.

朝鮮半島の鉄を求めて若狭・北近江の「和鉄の道」より

2. 若狭「上中 熊川宿 & 脇袋」より抜き出し

3. 古墳時代 朝鮮半島との交流の玄関口「若狭」を再度訪ねる

2.1.古墳時代 朝鮮半島との交流の玄関口若狭 小浜の港

2.2.若狭町歴史文化館で上中地域古墳群の出土遺物展示を見る

2.3.若狭と大和の深い関係を示す 若狭遠敷川 鶴の瀬の水送り

4. 若狭の国 Walk まとめ 日本海側窓口 若狭の実像が見えてきた

大陸・朝鮮半島から大和へと続く東アジアの文物交流路・和鉄の道

2. 【鉄のモニュメント】「浮きドック」・神戸兵庫の港界隈 walk 2011.9.15.

1.【概要】神戸港の西部 兵庫港の浮きドックと神戸市中央卸売市場

2. 神戸中央卸売市場を歩く

3. 兵庫港岸壁から西出町の浮きドック walk

3. [スライド動画] 播磨多可町に秋を訪ねる 2011.9.27.

彼岸花の里 & 播磨の最高峰 千ヶ峰登山

1. 彼岸花の里 多可町

2. 三谷登山口より千ヶ峰に登る

4. from Kobe 10月

明石たこフェリーがなくなって1年 はやく再開させてほしいもの

原付バイクが渡れぬ明石海峡 淡路島は原付バイクの孤島

原付の道がとざされたまま これも弱者切り捨てか・

## 🌈 月下美人の花が一晩で 7つと一緒に咲きました 2011.9.15.夜

月下美人の花が一晩で 7つもいっしょに咲きました。

夜に大輪の花を咲かせ、一晩しか花を咲かせない事で有名な花。

毎年 幾つも株があり、何度か花の咲くのを楽しんでいます、美人薄命といいますが、一晩しか咲かない花が一度に同時に7つとは・・・・。部屋中 月下美人の強い匂い・香り。

「めでたいから 飲も」と花の前に座って、ちびちびやりながら ゆっくりと時間をかけて咲いてゆく花を眺めました。

個性的な美しい花 美人の花です。

ちなみに 花ことばを調べると  
はかない美 はかない恋 繊細  
ただ一度だけ会いたい 強い意志 等々

今の世に見過ごされ、一番求められる「共生」「思いやり・絆」を 静かに求めているように思えてくる。7つ一緒に咲いた月下美人の花言葉は「強い意志」がふさわしいと。

家内が言うには この花びら 酢の物にして食べる料理があり、惜しければ酢の物にして食べれば・・・・という。私にご遠慮。



一晩しか咲かない「月下美人」の花が  
一晩で 7つと一緒に 咲きました 2011.9.15.夜  
花言葉は「強い意志」

## 🌈 淡路島 伊弉諾神宮 三大神話神楽祭 2011.9.23.

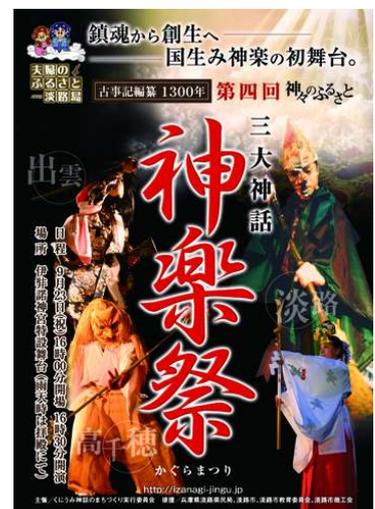
出雲神楽・高千穂神楽・淡路創生国生み神楽



一度是非とも見たかった 神話の里で夜を徹して舞われる夜神楽 神代神楽(岩戸神楽)「岩戸隠れ」「大蛇退治」など日本神話に題材をとり、仮面をつけて舞う神楽で、日本神話の故郷 高千穂・出雲・石見・戸隠などで舞われるほか、日本各地に伝承されている。特にスサノウの八岐大蛇伝承を舞う演目「大蛇退治」は奥出雲の斐伊川流域のたたらと結びついているとの説もあり、その勇壮華麗な舞(石見神楽)は是非一度見に行こうと思いつつ、果たせずにいる。

そんな神代神楽を奉納する祭「伊弉諾神宮 神楽祭」が数年前から毎年秋に、国生み神話伝承地 淡路島伊弉諾神宮で行われています。昨年見に行った息子が、今年は9月23日だとパンフレットを持ってきてくれ、車だと家から明石大橋を渡って30分ほど行けるので楽しみに待ちかねて出掛けました。

今年は第4回目「第4回神々のふるさと 三大神話神楽祭」として、9月23日午後4時半から午後8時半まで、神話の里 出雲・高千穂から招かれた神楽に淡路の新しい創作神楽の3つの神楽が伊弉諾神宮本殿前憎まれた特設舞台で奉納され、約900人が鑑賞した。



- ・ 天岩戸伝承を舞う高千穂神楽
- ・ 出雲国の開拓神大国主命の伝承を舞う出雲神楽[大土地神楽]
- ・ 伊弉諾神宮ゆかりの「国生み神話」を題材に今回独自に創作された「創生『国生み神楽』」



出雲大土地神楽 「八千矛」



高千穂神楽 「鉦女の舞」



淡路創生「国生み神楽」

夕闇に浮び上った舞台上 単純でゆったりしたリズムの太鼓・笛の囃子に合わせて 神話の場面が大きく舞われる。能楽に近く実にわかりやすい神秘的な野外劇だと。

残念ながら「大蛇伝説」「国譲り」の場面は舞われませんでした。が、「岩戸開き」や「大国主命の出雲荒ぶる神退治」そして「イザナギ・イザナミの国生み」の場面など 実に楽しい時間で、あっという間に夜八時半過ぎに終わりました。神話や神楽の部分映像などは知っていましたが、夜神楽全体を楽しんだのははじめて。野外劇に酔いしれた満足感いっぱい 来年も・・・と。また、是非「大蛇退治」の神楽を見に石見へ行こう・・・。デジカメで断片的ですが、動画もとりましたので、ストーリーを含め、雰囲気判る動画に次回でもまとめたいと思っています。



高千穂神楽 戸取りの舞



伊弉諾神宮 正面鳥居

## 🌈 神戸の地図の上を歩いて

### 山中に隠れていた神戸の水瓶「鳥原貯水池」と兵庫の港 浮きドック

Country Walk をすると知らないことや面白いこととで会えるのが楽しみであるが、最近のインターネット地図もおもしろい。

インターネット地図では、地図の拡大縮小ができるだけでなく、表示された地図そのままを空から見た等倍の衛星写真に置き換えたり、また、3D 地図にしたり、遠くから遠望しているような鳥瞰写真にも変更して楽しむことができる。

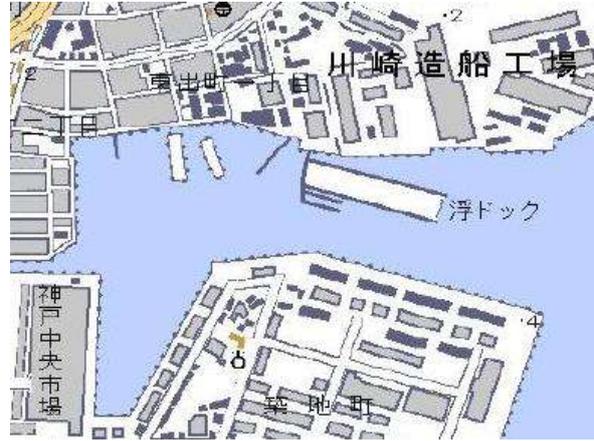
地図の上を自由に歩く楽しみがある。

最近 神戸の地図を眺めていて 兵庫の港に浮きドック群 (海水を出し入れて このドックを浮かしたり沈めたりで、海から船を出し入れて、船を修繕する浮体造船所) が記されているを見つけました。衛星写真にもぼっちり。

港の岸壁に繋がれ、海に浮いているのだから船ともいえるわけで、地図には記されないはず???と思ったのですが、国土地理院の地図にもぼっちり「浮きドック」と記されて載っていました。「兵庫の港にはまだいくつも浮きドックが健在だ」と知って 嬉しくなって見に行きました。



神戸市街地の空中写真  
鳥原貯水池と兵庫港の浮きドックが見える



兵庫港岸壁の浮きドック 地図に記された兵庫港の浮きドック群

また、もう一つ神戸でミステリアスな場所がある。

神戸の市街地の北に接して東西に六甲連山が走るその菊水山の南側山麓にある烏原 烏原貯水池のある地区。

東西に新幹線がトンネルで潜り抜け、山麓バイパスが走る。また、南北の谷間を有馬街道が抜け、その西側 烏原の山間を烏原をトンネルをくぐりながら神鉄が鈴蘭台へ登ってゆく。

そんな山中に烏原貯水池と石井ダムがあり、すぐ横を何度も通るのですが、市街地や道路からはまったく見えない。

新神戸駅の北 布引の滝の上にある布引貯水池と共に神戸の近代産業遺産で、「おいしい水神戸」の水源。

(もっとも神戸の水も半分以上淀川の水に頼っています。)

市街地のすぐ近くなのですが、人家がなく幹線道路もない。

それぞれ車の通れる管理道路はありますが、自由に通れる道路は道がややこしくて、車のナビでも難しいだろう。

菊水山へ登った帰りに南麓に降りて、烏原水源地経由で帰ろう・・・と出掛けました。

烏原水源地周辺は素晴らしいハイキング公園に整備され、水源地のすぐ横から南へ峠をひよっと越えると地図どおり、直ぐ平野の市街地。へえ～ こんな近くだったのだと。

だれもない神鉄の旧菊水山登山口駅周辺は烏原貯水池へのハイキング道が整備され、キバナコスモスの群生と菊水山・石井ダムサイトがみられ、菊水山を眺めながら、烏原水源地の横をめぐってダムサイトで出られるる気持ちのいい場所でした。

ほんと 地図で歩くまで知りませんでした。

石井ダムのダムサイトと堰堤にも徒歩で歩いてゆける道があるようだ。今度は 石井ダムの堰堤にもゆこう・・・。

【神戸のミステリアスゾーン 烏原貯水池周辺 2011.9.6.】



石井ダム 山の中に忽然と現れた神鉄沿いの烏原



キバナコスモス 菊水山・烏原の谷で 2011.9.6.



烏原貯水池



烏原貯水池 全景



山を南へひよいと越えた市街地 平野 石井川沿い



モザイク 川重・造船所 兵庫港 兵庫突堤 中央市場

### 今月の和鉄の道 製鉄遺跡探訪



#### 古墳時代朝鮮半島との交流玄関口「若狭」を再度訪ねる 2011.8.30.

脇袋古墳群など若狭の王墓からの出土品見学 & 若狭小浜港・遠敷(おにゅう)の里 Walk



リアス式海岸が続く若狭湾の中央 古代大陸・朝鮮半島交流の日本海窓口だった小浜港 2011.8.30.

まだ日本で鉄が生産できない時代 朝鮮半島の鉄を求めて、朝鮮半島に近い北部九州諸国や、玉加工など特産品の生産に使われる鉄工具などの鉄器需要の大きかった山陰・丹後や北陸などが、朝鮮半島や北部九州と交易を行い、古墳時代当初 それらの諸国が畿内・大和への日本海側交易の窓口。

その後 5世紀 鉄の需要拡大と共に天然の良港であり、国内交通の利便性の面でも良好な「若狭」が流通拠点として畿内・大和への日本海側交易の窓口の役割を果たして行くという。

また、奈良のお水取りの東大寺二月堂の井戸と若狭とは地下でつながっているとの伝承があり、毎年今も若狭・遠敷の里を流れる遠敷き川鵜の瀬ではお水取りに先立ってお水送り神の事が行われる。

この強い大和と若狭の結びつきは何を示すのだろうか・・・

この時代 大陸・朝鮮半島交易の中心に「朝鮮半島の鉄」の鉄があり、ひょっとして この若狭の伝承に鉄が絡んでいないだろうか・・・

#### 1. 若狭「上中熊川宿& 脇袋古墳群」 walk 2008.9.1.

【和鉄の道】

朝鮮半島の鉄を求めて続く若狭・北近江の「和鉄の道」より

2. 若狭「上中 熊川宿 & 脇袋」より抜き出し

#### 2. 古墳時代 朝鮮半島との交流の玄関口「若狭」を再度訪ねる 2011.8.30.

2.1.古墳時代 朝鮮半島との交流の玄関口若狭 小浜の港

2.2.若狭町歴史文化館で上中地域古墳群の出土遺物展示を見る

2.3.若狭と大和の深い関係を示す 若狭遠敷(おにゅう)川 鵜の瀬の水送り

#### 3. 若狭の国 Walk まとめ

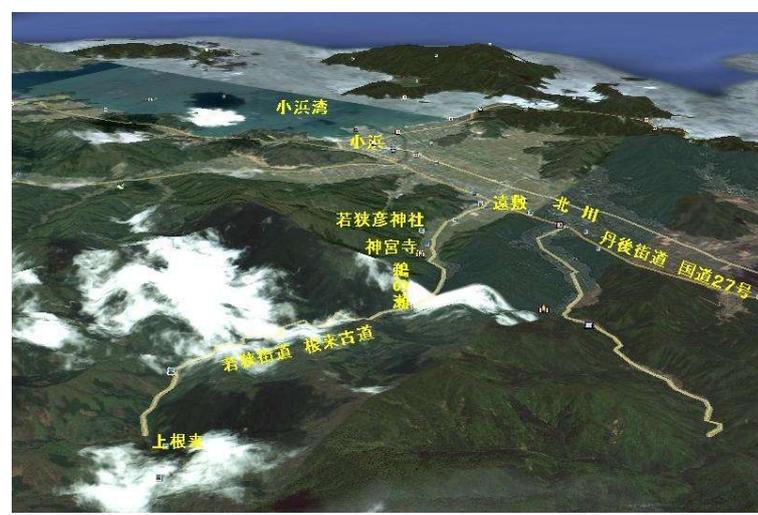
大陸・朝鮮半島から大和へと続く東アジアの文物交流路・和鉄の道の日本海側窓口 若狭 その実像が見えてきた

さらに 数多くの日本海側沿岸諸国がある中で、若狭が他の国を押し分け、交易の中心になっていった理由はなにか・・・・・・  
 この時代 大陸・朝鮮半島も戦乱の時代 大陸側の若狭のパートナーはどこだろうか・・・・・・  
 これらの実像がわかれば、謎に包まれている日本の製鉄技術伝来の道が見えてくるかもしれないと。

日本の黎明期の古墳時代 大陸・朝鮮半島と大和を結ぶ「和鉄の道」の日本海側の玄関口「若狭」の実像のイメージを膨らませたくて、再度 若狭を訪ねました。



遠敷川 鵜の瀬                      鵜の瀬                      水送り神事                      若狭一ノ宮 若狭彦神社



遠敷(おにゅう)の里と若狭の湊 google earth



若狭国 関係マップ

 【鉄のモニュメント】「浮きドック」・神戸兵庫の港界限 walk 2011.9.15.



「今年の夏は 山から海を眺めてばかりで 神戸のウォーターフロントへは行かなかったなあ」と google earth で神戸の港の衛星写真を眺めていて 神戸の中央卸売市場と東側川重神戸造船所に挟まれた兵庫港の中に小さな浮きドック群を見つけました。

1. 【概要】神戸港の西部 兵庫港にある浮きドックと神戸中央卸売市場
2. 神戸中央卸売市場を歩く
3. 兵庫港岸壁から西出町の浮きドック walk

かつて 仕事をしている時にはよく通った界限ですが、最近歩いたことがない地域で「造船業界再編の波を潜り抜けて、まだ 元気に浮きドックが浮かんでいる」とちょっと感激。

「カンカンの音・クレーンの走行音・溶接の火花が飛び散る造船所の現場。久しぶりに造船所現場の活気を眺めたいし、また新しくなった中央市場も行ってみたい」と9月15日 晴天の空と風にひきつけられて「兵庫港・中央卸売市場界限 Walk」に出かけました。



## 今月の風来坊 Country Walk

[スライド動画]

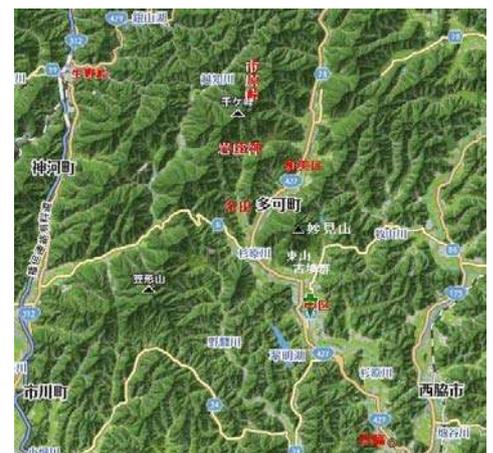


播磨多可町に秋を訪ねる 彼岸花の里 & 播磨の最高峰 千ヶ峰登山 2011.9.27.



### 1. 彼岸花の里 多可町 2. 三谷登山口より千ヶ峰に登る

彼岸が過ぎてめっきり秋らしくなって 稲穂が実り、田の畔には彼岸花が咲き始めたのを待ちかねて、東播磨北部西脇の奥 多可町妙見山山麓の彼岸花の里を訪ね。またその奥にそびえる播磨の最高峰千ヶ峰(標高 1005m)を訪ねました。妙見山周辺はかつての銅鉱山跡で、山麓には古墳群が点在する古くから開けた山郷で山に囲まれた谷間の田圃の畔にはこの時期彼岸花が咲く 彼岸花の里である。妙見山の北西に杉原川がながれくだる谷筋を挟んでそびえる「千ヶ峰」は古くからの修験道の道場と知られ、数多くの峰と谷があり、そこから「千ヶ峰」の名がつけられたとも、また 急峻な尖った山「尖ヶ峰」「仙人が降りた峰」が「千ヶ峰」になったともいい、360度の展望が楽しめる山としてハイカーに親しまれた山でもある。



岩座神周辺には 幾つもの巨石・磐座なが残っている。

この8月の終りに千ヶ峰の登山口でもある山腹の岩座神(いさりかみ)集落の棚田が美しいと聞いて出かけて 岩座神(いさりかみ)の古地名や山の古い伝承を知って、「次回は是非登ろう。それも畔が彼岸花で飾られる実りの秋に」と。

お彼岸が過ぎ、天候が回復した晴天の平日の9月27日 国道175号線を北へ原付を走らせ 西脇を抜けて多可町へ。東播磨の奥 多可町の秋景色「山々に挟まれた田圃地の畔に咲く彼岸花と東播磨の最高峰千ヶ峰からの360度の展望」をスライド動画とPDF 写真アルバムにまとめました

from Kobe

from Kobe 2011年 10月

**明石たこフェリーがなくなって1年 はやく再開させてほしいもの**

原付バイクが渡れぬ明石海峡 淡路島は原付バイクの孤島  
原付の道がとざされたまま これも弱者切り捨てか



神戸港の西部 兵庫港にある川重の大きな浮きドック



11月になって 一機に街路樹も山も色づき始め、紅葉してゆく景色に見とれる毎日  
登校する子供たちの甲高い声やふっと見る夕焼けにも 深まりゆく秋を感じます



山麓バイパス白川台 西に沈む夕日が素晴らしい



久しぶりに須磨海浜から眺める明石海峡と須磨アルプス

## 2011.11月の便り 深まりゆく秋

11月になって 朝晩はめっきり冷たく、原付の切る風にも  
秋を感じるこの頃 街路樹も日一日と紅葉する色合いが濃くなって  
秋深し。いよいよ 紅葉の季節です。

今年は紅葉しはじめた山口県長門峡の紅葉を一早く見てきました。

春 東京の桜が大阪よりも早く咲くのが、不思議でしたが、  
この秋の気温を TV が伝えるのを見ると、緯度が大阪よりだいぶ上にある  
東京の気温が大阪の気温を上回り、大都市のエネルギーの使い  
過ぎによる温暖化が眼に見える形で表れてきた。

もう、これ以上の都市化集中は自殺行為。

身勝手な都市集中の論議の中からは球温暖化の脅威は防げないと思う。

でも、政治・経済の世界では いまだに都市化に歯止めをかける議論  
は起こらない。中央の身勝手な論議にはもう うんざり。

いったい どうなるのでしょうか・・・・。

11月の更新をパスしようと思っていましたが、去年は異常気象でだ  
めだった 東播磨のコスモスの郷「志方」では 里の畑をピンクで埋め  
尽くす花を咲かせてくれました。



嬉しくなって 復活したコスモスの郷を伝  
年老いてくると「元氣な姿」元氣な姿につ  
声をかけたいかな。

### 今できることを 精一杯

「時代を共に生きる 平和の願い 非核・脱原発  
出来ない出来ないの言葉に惑わされず  
まず一歩 そこに知恵あり」と

◆ 東日本大震災・津波・原発事故  
声かけあい 支えあって

「あの高嶺 鬼すむ誇り

その瀬音 久遠の賛歌

この大地 燃えたついのち

ここは 北上」



北上市市民憲章より



コスモスの郷 加古川市志方町

11月になり、ラグビーシーズンの到来。自分はプレーできないのですが、倒されても倒されても前へ前へと突進する姿が好き。自分も一緒にぶつかっているような気がして、活力をもらおう。

11月5日 トップリーグ大阪花園の開幕戦に行ってきました。

今年は是非ともボールを持って空中に浮いているトライの瞬間をデジカメに収めたいのですが、どうなりますやら・・・

あいかわらず、気ままなCountry walk 各地へ出かけています。

また、声をかけてもらおうと 街中での語らいにも・・・

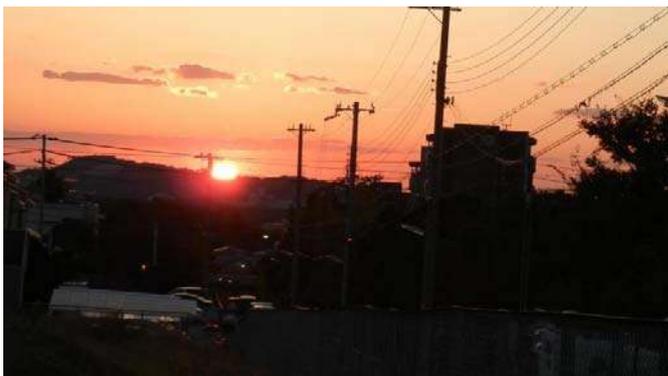


ちょっと未消化ですが、遅ればせながら、下記のような内容でホームページを11月のページに更新しました。

1. 昨年 異常気象で美しいコスモス畑が見られなかった  
東播磨のコスモスの里《志方》  
一面ピンクの花に埋め尽くされた本年復活のコスモス畑
2. 先月紹介した淡路島伊弉諾神宮での神楽祭の画像を  
スライド動画にまとめました。  
出雲・高千穂・淡路 神話の郷に伝わる神楽のおもしろ  
さが伝われば...
3. 最近の鉄の話題から「新しい鉄 高温超電導体」  
BS フジ 10月9日(日)8:00 放送  
「ガリレオX 電気抵抗ゼロがひらく未来」でまだまだ、  
先とおもっていた鉄系高温超電導体並びに高温超電導体  
の実用化実験がすでに始まっている野を見ました。  
もう、鉄の先端性は終わりかと頭にちらついた昨今、  
新しい鉄の姿の紹介です。

2011. 10. 5. by Mutsu Nakanishi

1. **東播磨の丘陵地加古川市志方に秋を訪ねる[2]**  
**播磨の小さい秋 コスモスの郷志方**  
加古川の西岸 加古川市志方町で 2011.10.17.
2. **淡路・出雲・高千穂 三大神話の郷に伝わる神楽の競演**  
**淡路島伊弉諾神宮三大神話 神楽祭 2011.9.23.**
  1. 淡路 神楽「鉾の舞」
  2. 高千穂 神楽「手力雄の舞」「鉦女の舞」  
「戸取の舞」「御神躰の舞」
  3. 出雲 大土地神楽「八千矛」
3. **最近の鉄の話題から「新しい鉄 高温超電導体」**  
「ガリレオX 電気抵抗ゼロがひらく未来」より
  - ・ 鉄系高温超電導体に注目
  - ・ 高温超電導体の実用化実験



夕焼け 小焼けの赤とんぼ



## 深まりゆく秋

1. 東播磨 加古川西岸に広がる田園で
2. 山口県美祢カルスト周辺
3. 新しい大阪の観光スポット JR 大阪駅
4. 紅葉しはじめた長門峡

### 1. 東播磨 加古川西岸に広がる田園で 2011.10.19.



コスモスが埋め尽くす志方町野尻で 黄金色に染まる加古川市美土呂で 蕎麦の花が咲き始めた小野市きすみ野

### 2. 山口県美祢カルスト周辺

久しぶりに帰った山郷 山口県美祢では 紅葉が始まり、また、青空を舞う赤とんぼが見られました



紅葉がはじまった美祢周辺で 2011. 11. 1.



秋吉台カルスト台地周辺で 2011. 11. 1.

### 3. 新しい大阪の観光スポット JR 大阪駅

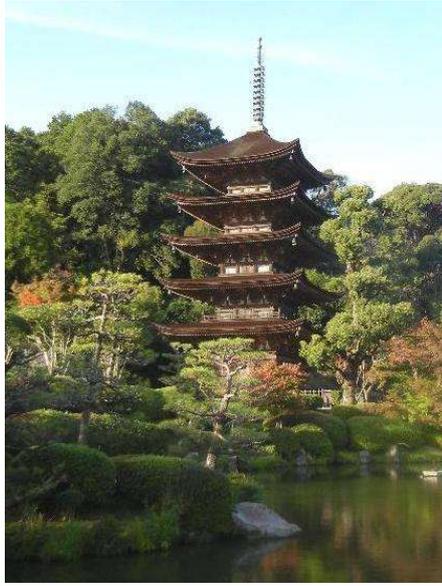
JR 大阪駅のホームの上に銀色の大天井と大高架橋がかかり、百貨店や数多くの店が入る巨大商業施設が完成  
 多くの人を訪れる新しい観光スポット・遊びの場に。ほとんど通過の大阪駅ですが、あまりの人気に「おのぼりさん」をやってきました 東京の店を集めた巨大開発 これもまた東京資本集中のひとつ ホンマに必要なのか…  
 新しい施設に人は集まるが、一つできれば ひとつつぶれる商業施設開発 巨大投資は無駄やと思うのですが・・・



JR 大阪駅の再開発で完成した巨大大屋根と商業施設群 大阪の新名所です

#### 4. 紅葉しはじめた長門峡

大学時代の仲間と恒例の同窓会 バスツアー 山口県秋芳洞・長門・萩・山口・長門峡 2011.10.30. & 10.



紅葉がはじまった長門峡

萩の古い家並み

久しぶりの瑠璃光寺の五重塔

[home page](#) [更新記事](#) [概要](#)

#### 今月の和鉄の道 製鉄遺跡探訪



【スライド動画】淡路島伊弉諾神宮三大神話 神楽祭 2011.9.23.

淡路・出雲・高千穂 三大神話の郷に伝わる 神楽の競演



解説 三大神話神楽祭神楽 全体解説と演目のあらすじ

1. 淡路神楽 「鉾の舞」
2. 高千穂神楽 「手力雄の舞」「鉦女の舞」「戸取の舞」「御神躰の舞」
3. 出雲大土地神楽 「八千矛」

夕闇に浮び上がった舞台上で 単純でゆったりとしたリズムの太鼓・笛の音に合わせて神話の場面が大きく舞われる。

能楽にも近く実にわかりやすい神秘的な野外劇。

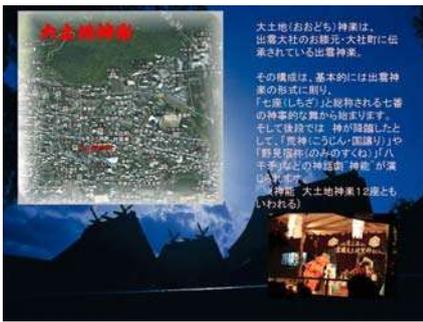
ほっとする気持ちの良い空間 癒しのリズム 縄文から日本人の奥底にいつもあるリズムだと。神話の郷 高千穂・出雲・淡路ですと舞われ、日本誕生の物語を語り伝えてきた夜神楽 残念ながら今年の演目に「スサノオの八岐大蛇退治」はありませんでしたが、「岩戸開き」や「大国主命の出雲荒ぶる神退治」そして「イザナギ・イザナミの国生み」の場面など実に楽しい時間で、あっという間に夜八時半過ぎに終わりました。

神話や神楽の部分映像などは知っていましたが、夜神楽全体を楽しんだのははじめて。

酔いしれた満足感いっぱい 来年も・・・と。



鑑賞しながら、デジカメや断片的な動画を沢山とりましたが、とても神楽の良さやおもしろさそして、日本人のリズムのルーツに遡れそうなのですが、とても 伝えられそうになし。ファイルの容量も膨大になるのですが、とにかく映像記録を作っておこうとこのファイルを作成しました



出雲大土地神楽



淡路神楽



高千穂神楽

## 最近の鉄の話題から 「新しい鉄 高温超電導体」

BS フジ 10月9日(日)8:00 放送「ガリレオX 電気抵抗ゼロがひらく未来」より  
鉄系高温超電導体に注目 高温超電導体の実用化実験がすでに始まっている



2027年リニア—新幹線構想



高温超伝導体ケーブル



高温超伝導体ケーブルでの送電実証化テスト

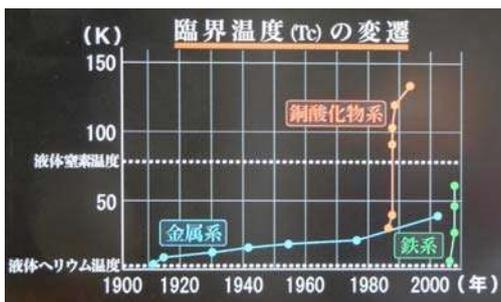


10月9日(日)朝 BS フジ「ガリレオX 電気抵抗ゼロがひらく未来」で、以前にも紹介した鉄系の高温超電導体の進歩が紹介された。磁場に強く、安価な材料として高温超伝導体の期待を一身に集め、研究が急ピッチで進んでいる。また、セラミックスである高温超電導体の加工は難しく、実用化はまだまだ先だと思っておりましたが、すでに線材化技術が確立され、最も期待される高温超伝導ケーブルによる送電の実用化実証実験が始まっていると。たまたま、横にあったデジカメで写真をパチリパチリ取りましたのでその概要紹介します。

また、このBS フジの放送紹介の記事がインターネットの公式ページに掲載されていて、内容が簡単に掲載されていたので、合わせて整理紹介。

この超電導送電が実用化すれば、現在の発電所からの送電ロスだけをとっても、原子力発電所3基分にも相当するという。知らぬ間に着々と技術者たちは技術を進歩させている。

科学技術への信頼が揺らぐ昨今ですが、マネーゲームや野次馬的政治家たちに踊らされることなく、真摯に科学技術に向き合うことが山積する地球課題クリアーの糸口と思っています。



高温超電導体研究の進歩と鉄系高温超伝導体への期待

BS フジ 10月9日(日)8:00 放送「ガリレオX 電気抵抗ゼロがひらく未来」より

## 今月の風来坊 Country Walk



東播磨 加古川西岸の丘陵地 加古川市志方に秋を訪ねる【2】

〔スライド動画〕 播磨の小さい秋 コスモスの郷 <<志方>>  
加古川の西岸 加古川市志方町で 2011.10.17.



東播磨加古川市の北部 コスモスの郷「志方町」の田園地帯 背後の城山から志方の集落越しに南側播磨平野を眺める



コスモスが埋め尽くす志方町で 写真合成 黄金色に染まる加古川市美土呂で 蕎麦の花が咲き始めた小野市きすみ野

10月 実りの秋を迎えた播磨平野は黄金色に輝き、村々には豪華な祭屋台の太鼓の音が響き渡る。  
そんな頃 東播磨加古川西岸丘陵地の間に広がる加古川市志方では各々の集落が休耕田を利用したコスモス畑を競いあう。  
昨年は夏の異常気象と雑草の繁殖で きれいに咲きそろう畑がなく、ちょっと残念。  
「そろそろコスモス 志方のコスモス畑 今年はどうだろうか・・・」と  
例年よりちょっと咲くのが遅れ気味でしたが、 田園地帯一面をピンクに染める「復活のコスモス」。  
今年も元気に花の中に身を置いて良かった。  
帰りは、中国自動車道沿いの野尻から蕎麦の郷小野市来住野の蕎麦の花そして蕎麦を食べて 美土呂の日帰り温泉へ  
観光の人混みのない平日ののどかな田園地帯 例年の楽しみな東播磨の秋探索「コスモスの郷 志方」を楽しみました。  
毎度のコスモス 珍しくもないでしょうが、例年の定点の深まりゆく日本の秋景色 写真動画にまとめました。

from Kobe



from Kobe

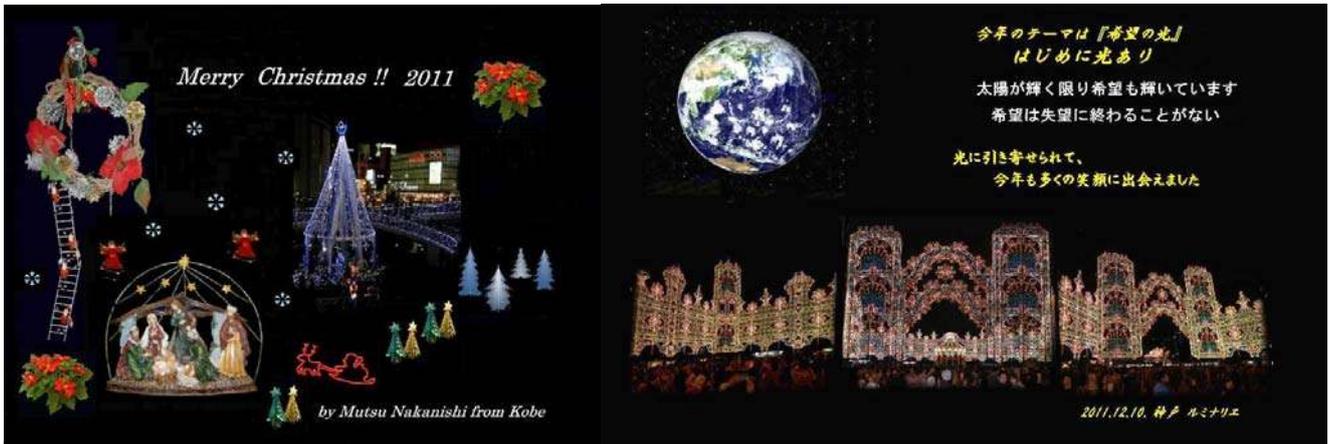
2011年 11月

今月はありません





師走の神戸の街で 2011.12月



師走と紅葉が一緒にやってきて 地球温暖化の影響が現実にはひしひしと感じられる12月  
神戸の12月 ルミナリエもおわり、やっと師走らしい感じが街にただよっています  
今年のルミナリエのテーマは「希望の光」  
ルミナリエが始まった時真っ暗な街にぱっと明かりがついた

その時のうれしさとありがたさが 今も頭にありありと

東日本大震災・原発事故 そして各地で頻発する災害に会われた方々へ  
そして 社会の中で 苦しみがいている人たちへ

「星とたんぽぽ」 金子みすず

青いお空のそこふかく、 海の小石のそのように、  
夜がくるまでしずんで、 昼のお星はめにみえぬ。  
見えぬけれどもあるんだよ、 見えぬけれどもあるんだよ。  
ちってすがれたたんぽぽの、 かわらのすきにだアまって、  
春のくるまでかくれてる、 つよいその根はめにみえぬ。  
見えぬけれどもあるんだよ、 見えぬけれどもあるんだよ。

優しい詩 そのまなざしがうれしい

何もできませんが、そんな思いを込めた応援歌です

一日も早く 被災されたひとりひとりに笑顔が取り戻せますように

「希望の光 負けないで 忘れないで

暖かい希望の輪がつながっていることを

今できることを 精一杯 声かけあい 支えあって 』

2011.12.10.夜 From Kobe 点灯したルミナリエの光の中で



## 2011.12 月の便り

12月本年の終りを迎えています、毎日がサンデーのわがままな生活  
師走のあわただしさなど、どこ吹く風。気持ちにはあまりゆとりがないのですが、  
気楽な生活の日々です。

今年もこの「和鉄の道・Iron Road」にお付き合いいただいて  
本当にありがとうございました。

来年も引き続き 御指導 よろしくお願ひします。

2011.12.15. From Kobe by Mutsu Nakanishi



### 今できることを 精一杯

一年を振り返ると 本当は大変な一年

今年は 何と言っても 東日本大震災と原発事故のことが  
頭から離れぬ一年でした。

一日にして、家族を失い、生活基盤が奪われるということが  
現実には起きた。「自分では とても対処出来ないだろう」と  
自問しつつ、一日も早く自立の道が開けることを願う毎日。  
世の中も閉塞感一杯 殺 伐とした尋常では考えられぬ犯  
罪のオンパレード。ど素人集団の「政治主導」のばかばかし  
さは目を覆うばかり。今年もまた口では「ソフト」と言いな  
がら、「ハード」にしか手が打てなかった一年。

知恵がない。政治の知恵の浅さには目を覆うばかり。

よその国もみんな同じく苦しんでいる 同じだ・同じといわ  
れる中 眼をよく凝らしてみると、勝ち組は中国だけではない。

じっと静かだったドイツが、信じられなかったが、このヨーロッパ不安の中で好景気に沸く。東南アジア諸国 そして韓国  
も景気がいい。国際通貨ドル・ユーロの下落と円高に助けが得られぬ日本 気が付いてみると日本は今も国際孤児。

言っていることと違うではないか・・・

そんな中 アジアの小国ブータン国王夫妻のさわやかな振る舞いに忘れ物を見たような気がしたのはわたしだけだろうか・・・  
しかもブータン国民はみんな「幸福度 NO.1 だ」というそうだ。某ヨーロッパの国は国再建を政治家を排除した内閣に託  
したという。政治家を入れると何も進まず、よけい混乱するからだという。

「政治家・中央が右と言えれば左に舵を切れ」。まるで、我が家の生活の知恵と同じではないか・・・と

そういう自分にも知恵がない。今出来ることを精一杯と思っている。

世の中が変わる。変えねばならぬ

もう企業中心・東京一極集中の世の中が変わる。

成長神話・国際競争力の戦略では国際社会に立ち向かえない

強欲資本主義を早く 打破してほしいもの。今年のぶつぶつの終りです。

更新せねばと思いつつ、マンネリの日々にもやもやしながらも  
心地よい同窓会仲間の集まりに埋没しがちな日々。

12月もあと少なくなりましたが、やっと更新出来ました。

今年もこの「和鉄の道・Iron Road」にお付き合いいただいて 本当にありがと  
うございました。

来年も引き続き 御指導 よろしくお願ひします。

また、新しい年が希望に満ちた明るい一年になりますよう

2011.12.15. From Kobe by Mutsu Nakanishi

今できることを 精一杯 声かけあい 支えあって  
「時代を共に生きる 平和の願い  
非核・脱原発  
出来ない出来ないの言葉に惑わされず  
まず一歩 そこに知恵あり」と



これからが本番の冬

寒くなりますが、体調管理にご留意ください。

また、火の用心にも気配りを



防火ポスター 1年生の孫が書きました



## 今月の home page 更新記事

### ◎「和鉄の道から見た日本誕生前夜 北近江・若狭」

今月 古代航海術に秀でた北九州にいた「海人」集团の一つ安曇族の 関連地 北近江安曇川で「古代日本海交流の窓口 若狭・北近江そして 安曇族の足跡」などを「和鉄の道」の視点で話す機会を得た。

今までの和鉄の記事の相互の関係を整理見直しの良い機会となりました。

11 月には平城京の鍛冶工房が出土し、近江瀬田丘陵で吹かれた鉄素材が平城京建設に使われたのではないかと???

またまた 奈良と近江・琵琶湖の結びつきに興味津々

もう一つ おもしろいなあ・・・と思ったこと

今回若狭・近江を調べていて、非常に沢山の渡来人が琵琶湖を取り囲むように近江に居住。しかし、その割には古代の近江・渡来人の役割など の足跡が記載されていない。

関雄二氏はこれを大和が意図的に近江・東海の役割を隠したのではない かという。

この話に鉄が絡むと もっと面白くなると思っています。

製鉄が始まる 5・6 世紀 当時の周辺にはこのたたら製鉄の累計が見つからぬ不思議・謎がこんな近江・若狭から解けぬかと一人楽しんでます。

### ◎ 大和平野の南端御所から、弥生時代前期の大規模な水田跡が出土。

とにかくすごい周辺の平地全体を埋め尽くす弥生初期の水田群。

「鉄を持たぬ大和が、鉄の北部九州に対抗する物は何なのか」とその答 を探していましたが、大穀倉地帯の痕跡出現に興味津々。 広い農地が広がる京奈和自動車道の御所自動車道の建設現場 今だとこのすごい水田跡見られますが、残念ながら間もなく道路の下に。

### ◎ 温暖化で年々見られなりつつある真っ赤な紅葉

今年是非 この真っ赤な紅葉を見たいと久しぶりに京都西山 粟生の光明寺へ。みごとに紅葉した紅葉が見られました。



上記記事をふくめて、6 件の記事を掲載しました。

毎度のただ好奇心だけの見聞録です。 ご意見・情報など また お聞かせください。

1. 【鉄のモニュメント】 鉄のアーティスト 榎忠氏(1944-)の鉄の作品群 2011. 11. 23.  
兵庫県立美術館「榎忠展 -美術館を野生化する-」より
2. 「和鉄の道 Iron Road」から見た日本誕生前夜 北近江・若狭が輝いた時代 2011. 12. 1.  
北近江高島市安曇川安曇あずみ会でプレゼンスライド
3. 平城第 486 次 平城京 左京三条一坊一坪の調査  
平城京 朱雀門前から大規模な鍛冶工房が出土した 2011. 11. 25.  
奈良時代前半の鍛冶工房跡 平城京建設に鉄製品供給か??
4. 国内最大級の弥生時代前期の水田遺構が出土 御所市 中西遺跡：弥生前期最大の水田跡 2千枚  
「大和平野は弥生時代のはやくから 大穀倉地帯だった ???」 2011. 11. 25.
5. 【スライド動画】 2011 年秋 紅葉 walk 紅葉の名所 京都 西山 粟生の光明寺 2011. 12. 4.
6. 【from Kpbe 12 月】 一年を振り返って 今出来ることを精一杯 2011. 12. 15.



# 今月の和鉄の道 製鉄遺跡探訪

## 【鉄のモニュメント】 鉄のアーティスト 榎忠氏(1944-)の鉄の作品群

兵庫県立美術館「榎忠展 -美術館を野生化する-」より 2011.11.23.



11月23日 神戸の兵庫県立美術館「榎忠展」へ行きました。

榎忠という人を全く知らなかったのですが、兵庫県立美術館で「鉄で美術館を野生化する」とのキャッチフレーズに惹かれて……。 「鉄のオブジェ」としてスクラップをつなぎ合わせたわけのわからんアートを作品と称するのだろうか……。 と思いながら出かけたのですが、あにはからんや、美術館の展示場一杯に繰り広げられる鉄のモニュメントにびっくり。

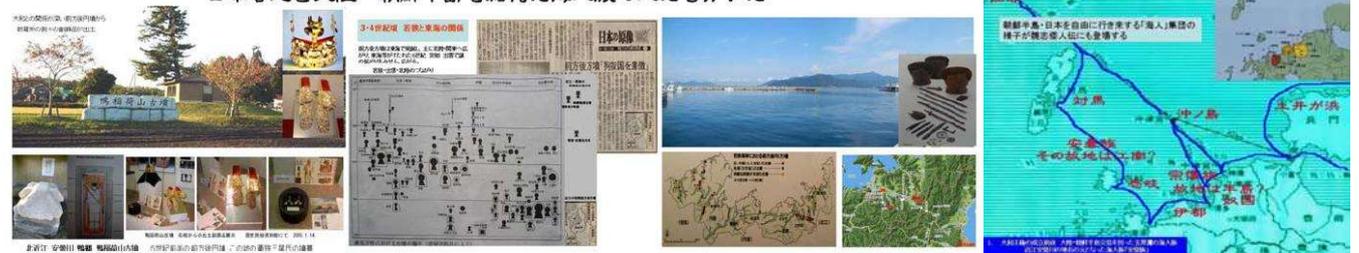
私の本業 サブマージ溶接で多層盛溶接された極厚鋼管のタブがきれいに清掃され、2列に並べて作品が作られているのには 感動でした。 久しぶりに見る溶接のモニュメントです。 溶接タブがこんなに丁寧に扱われているとは……。 でうれしくなりました。

「本当にモノづくり・鉄に愛着がある人や」と思える作品ばかりで、作者の意図とは別にまさしく現代鉄のモニュメント。 皆さんには どう 映るでしょうか……

## 【スライド動画】 「和鉄の道 Iron Road」から見た日本誕生前夜 -北近江・若狭が輝いた時代- 北近江安曇川安曇あずみ会でのプレゼンスライド 2011. 12. 1.



大陸・朝鮮半島の玄関口として 北近江・若狭が輝いた古代 日本各地と大陸・朝鮮半島を結んだ海人族の人たちがいた



日本黎明の時代 北部九州沿岸を根拠地とし、航海術に秀で、日本と大陸・朝鮮半島の交流の役割を果たした「海人」の集団「安曇族」。「滋賀県高島市安曇川」や「長野県松本市 安曇野」「福岡市志賀島」などこの「安曇族」が日本各地に展開したと考えられている関連地の人たちが交流しようとする「安曇ネットワーク」が結成され、地域交流活動が行われている。このネットワークの推進にかかわっている仲間から「この安曇族の交易・たどった道を知るうえで「朝鮮半島の鉄」の理解が重要と思うので、一度話を聞かせてほしい」との話があり、滋賀県高島市安曇川の「安曇あずみの会」の勉強会でプレゼ

ンの機会をいただきました。

北近江 高島は鉄と関連の深い継体天皇の故郷であり、また、大陸・朝鮮半島と大和とを結ぶ交流路の日本海側の窓口として初期大和王権と連動した前方後円墳がいち早く築かれた「若狭」と一体の地で、朝鮮半島の鉄素材の流入路としても重要な地であり、また、この近江は数多くの渡来人が住み、製鉄技術初め、数々の渡来技術がみあきあげられた地でもあり、私の言う「和鉄の道」の重要点。また、北部九州にいた海人の集団が日本誕生に果たした役割にも興味津々で、今まで歩いた「和鉄の道・Iron Road」を整理して話させてもらいました。

卑弥呼の時代の3世紀から初期大和王権が成立してゆく5・6世紀 日本古代史の一番おもしろいかつ謎の時代。

朝鮮半島の鉄を巡る交流が日本誕生におおきな影響を与えたといい、「和鉄の道」から日本の古代史が垣間見えるのが楽しい。

本資料は 12月1日午後滋賀県高島市安曇川でプレゼンさせていただいた時のスライドなど資料を整理構成してスライド動画にまとめました。 ご意見などまた お聞かせください。

## 平城京 朱雀門前から大規模な鍛冶工房が出土した 2011.11.25.

### 平城第486次 平城京 左京三条一坊一坪の調査 奈良時代前半の鍛冶工房跡 平城京建設に鉄製品供給か??

奈良市の平城京跡の朱雀門前で、奈良時代前半(8世紀前半)の鉄鍛冶(かじ)工房跡とみられる3つの建物跡が見つかりつと、

奈良文化財研究所(奈文研)が11月17日、発表した。

平城宮の正門・朱雀門の周辺は当時の一等地で、奈文研は「平城京の造営期に朱雀門や宮内に鉄製品を供給していた可能性が高く、遷都直後の京の様子を知る貴重な資料」と言う。これは是非 見ておかねばと 11月25日行ってきました。

ラッキーなこととその日遺跡はクレーン車の上から遺跡全景の写真撮影中で、発掘調査地全部見られました。

11月 平城京 朱雀門のすぐ前から 奈良時代初期8世紀の大きな鍛冶工房が出土した  
平城京造営の釘や鉄製の工具を造る鍛冶工房とみられている  
この鍛冶工房に鉄素材を提供したのはどこか??  
鉄の量産技術を確立した近江がこの鉄素材を供給した可能性は高い

平城京で最大規模の鉄鍛冶工房跡 朱雀門や宮に鉄製品供給か 2011.11.17

朱雀門の直近・南東側の平城京跡左京三条一坊から出土した遺跡、伊の跡や金床石(中央の出っ張った岩)などが見つかったことから、工房のような建築物の跡とみられる。

奈良市の平城京跡の朱雀門前で、奈良時代前半(8世紀前半)の鉄鍛冶(かじ)工房跡とみられる3つの建物跡が見つかり、奈良文化財研究所(奈文研)が17日、発表した。

平城京エリアでは最大規模の工房群という。

平城宮の正門・朱雀門の周辺は当時の一等地で、奈文研は「平城京の造営期に朱雀門や宮内に鉄製品を供給していた可能性が高く、遷都直後の京の様子を知る貴重な資料」としている。

工房群跡は、朱雀門の南東約100メートルで見つかり、今年3月に出土した六角形の大型井戸跡に隣接。周辺から大量の炭を含む、焼け焦げた伊跡が約50基出土した。伊跡は地面を掘った直径30〜40センチの円形で、鉄くぎや、鍛冶や金属加工に使う金床石(かなとこいし)や砥石(といし)、製鉄などで生じる鉄滓(てつざい)と呼ばれる不純物も確認された。

さらに、工房は早期に埋め戻して整地され、更地は広場として利用された可能性が高いという。また、井戸からは「天平二年(730年)と書かれた木簡や「右相様(みぎのすまい)」と記された墨書土器も出土し、井戸は工房が役目を終えた後に掘られたことも判明した。

奈良大の酒井龍一教授(考古学)は「資材供給の合理性を考えればこれ以上適した場所はなく、工房自体が公共的なものだったと考えられる」と話している。



朱雀門の直近・南東側の平城京跡左京三条一坊から出土した遺跡。



## 国内最大級の弥生時代前期の水田跡2千枚が出土 御所市中西遺跡 2011.11.25.

高い計画性と技術は大和の国力の源泉「大和平野は弥生時代のはやくから 大穀倉地帯だった ???」



大和が大穀倉地帯であったことを示す弥生前期の広大な水田跡 御所市條 中西遺跡 2011.11.25.

2011年11月 新聞各紙に「奈良県立橿原考古学研究所は11月8日、同県御所市條の中西遺跡で、弥生時代前期(約2400年前)としては国内最大の水田跡(約2万平方メートル)を発見した」と発表。広大な土地に網目のように整然と区画された

水田跡が並んだ航空写真にびっくり。

弥生前期おそらくまだ鉄の農耕具のない時代に 約2万平米に及ぶ広大な土地に整然と並んだ水田跡が出土するとは……。

「鉄を持たぬ大和が、鉄の北部九州に対抗する物は何なのか」とその答を探していましたが、大穀倉地帯の痕跡出現に興味津々。とにかくすごい周辺の平地全体を埋め尽くす弥生初期の水田群。

広い農地が広がる京奈和自動車道の御所自動車道の建設現場

今だとこのすごい水田跡見られますが、残念ながら間もなく道路の下に。

## 今月の風来坊 Country Walk

 2011年秋 紅葉 walk 紅葉の名所 京都西山長岡京市 粟生の光明寺 2011.12.4.



京都西山 長岡京市 粟生の光明寺の紅葉 2011.12.4.

師走になっても 街の紅葉も色好き始めましたが 一向に真っ赤にならず、くすんだ色のままで 落葉してゆく。

最近 現実の気象異変が気になりながら、真っ赤な紅葉をみたくて、真っ赤に紅葉することで有名な京都西山 小塩山山麓 粟生の光明寺を久しぶりにたずねました。期待にたがわず真っ赤な紅葉をゆっくり楽しみました。

## from Kobe

 from Kobe 2011年 12月

一年を振り返って 今出来ることを精一杯 2011.12.15.





# 神戸で 思いつくまま 2011 From Kobe

- [四季折々 Mutsu 神戸便り 2011 のpageへ](#)
- [神戸で 思いつくまま 2011](#)

[From Kobe](#) [神戸で 思いつくまま <10> 2011](#) [もくじ](#)

## From Kobe 2011

1. 2011年 1月 Kobe 便り 2011年 年の始に fkobe1101.pdf
2. 2011年 3月 Kobe 便り 元気出して行こう 声かけあってゆこう fkobe1103.pdf
3. 2011年 4月 Kobe 便り 未曾有の大災害 東日本大震災 fkobe1104.pdf  
メディアの報道姿勢に大きな差 毎度ながら TV の報道姿勢に疑問
4. 2011年 5月 Kobe 便り 共に元気出して 声かけあって fkobe1105.pdf
5. 2011年 6月 Kobe 便り 放射能と向き合う 朝日新聞の特集記事図面要約 fkobe1106.pdf  
放射能被曝と健康 朝日新聞の特集記事より
6. 2011年 8月 Kobe 便り 夏に多い脱水症・熱中症からの脳梗塞にご用心 fkobe1108.pdf  
脳卒中は猛暑の夏場にも多いことご承知でしょうか  
朝日新聞の記事より
7. 2011年 9月 Kobe 便り 実りの秋が もう そこまで、 fkobe1109.pdf  
この 暑い夏 ふと頭をよぎったこと  
(1) 鉄の歴史に 今の生き方を考える  
「鉄学 137 億年の宇宙誌」を読み返してみても 頭によぎったことを書きとめました。  
(2) 京都 大文字の送り火騒動 に見た日本の情報社会のほころび
8. 2011年 10月 Kobe 便り 明石たこ フェリーがなくなって1年 fkobe1110.pdf  
原付バイクが渡れぬ明石海峡 淡路島は原付バイクの孤島に  
原付の道がとざされたまま これも弱者切り捨てか……
9. 2011年 12月 Kobe 便り 一年を振り返って 今出来ることを精一杯 fkobe1112.pdf

「あの高嶺 兎すむ誇り」

その瀬音 久遠の賛歌

この大地 燃えたついのち

ここは 北上」

北上市市民憲章より



「希望の光

負けないで 忘れないで

暖かい希望の輪がつながっていることを

今できることを 精一杯 声かけあい 支えあって」

「星とたんぽぽ」 金子みすず

青いお空のそこふかく、 海の小石のそのように、  
夜がくるまではずんで、 昼のお星はめにみえぬ。  
見えぬけれどもあるんだよ、 見えぬけれどもあるんだよ。

ちつてすがれたたんぽぽの、 かわらのすきにだままって、  
春のくるまでかくれてる、 つよいその根はめにみえぬ。  
見えぬけれどもあるんだよ、 見えぬけれどもあるんだよ。





「希望の光

負けないで 忘れないで  
暖かい希望の輪がつながっていることを  
今できることを 精一杯 声かけあい 支えあって 」

「星とたんぽぽ」 金子みすず

青いお空のそこふかく、 海の小石のそのように、  
夜がくるまでしずんでる、 星のお星はめにみえぬ。  
見えぬけれどもあるんだよ、 見えぬけれどもあるんだよ。

ちってすがれたたんぽぽの、 かわらのすきにだアまって、  
春のくるまでかくれてる、 つよいその根はめにみえぬ。  
見えぬけれどもあるんだよ、 見えぬけれどもあるんだよ。



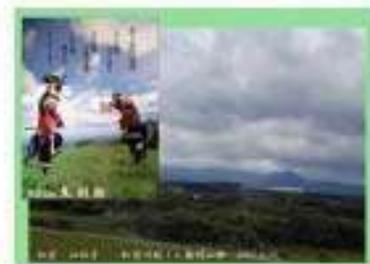
「生きてりゃいいさ」 詞・曲：河島英五

君が悲しみに 心を閉ざした時 思い出して欲しい歌がある  
人を信じれず 眠れない夜にも きっと忘れないで欲しい  
生きてりゃいいさ 生きてりゃいいさ そうさ 生きてりゃいいのさ  
喜びも悲しみも 立ち止まりはしない めぐり巡って行くのさ  
手のひらを合わせよう ほら温もりが 君の胸に届くだろう

一文無しで 街をうろついた 野良犬と呼ばれた若い日にも  
心の中は 夢で埋まってた やけどするくらい熱い想いと  
生きてりゃいいさ 生きてりゃいいさ そうさ 生きてりゃいいのさ  
喜びも悲しみも 立ち止まりはしない めぐり巡って行くのさ  
恋を無くした 一人ぼっちの君を そっと見守る人がいるよ

君にありがとう とでもありがとう もう逢えない人に ありがとう  
まだ見ぬ人にありがとう 今日まで私を ささえた情熱に ありがとう  
生きてりゃいいさ 生きてりゃいいさ そうさ 生きてりゃいいのさ  
喜びも悲しみも 立ち止まりはしない めぐり巡って行くのさ  
手のひらを合わせよう ほら温もりが 君の胸に届くだろう

「あの高嶺 兎すむ誇り  
その瀬音 久遠の賛歌  
この大地 燃えたついのち  
ここは 北上」  
北上市市民憲章より



変えられるものを変える勇気と  
変えられないものを受け容れる心の静けさと  
両者を見分ける叡智を

「勇気」・「冷静」・「知恵」 ニーバーの祈りより

元氣出して 声かけあって  
from Kobe より



【 From Kobe 2011.1月 】 「2011年 年のはじめに」



新しい命 孫誕生 2010.11月 長男に赤ちゃん  
この子たちの成長が また新しい生きがいです

本年が穏やかで 平和な年でありますよう 元気に明るく集えるよう願っています  
本年もよろしくお祈りします



### 鉄の故郷： 淡路島五斗長垣内遺跡

鉄を求めて連合した卑弥呼の邪馬台国そして倭王権

その前夜 1~2世紀の Iron Road・和鉄の道

近畿に鉄の時代の幕開けを告げる弥生後期最大級の鍛冶工房村  
が淡路島 播磨灘を見下ろす丘陵地にありました

好奇心とフィールドに出かける行動力だけは持ち続けよう

「なんでも 見てみよう 聞いてみよう やってみよう」と。

そんな 今年がはじまりました。

勝手気ままな風来坊 まだまだ「鉄」そして「自然」「環境」「人の営み」には興味深々。

ともに生きる感激の喜びも

今年一年が平和で明るい未来が開ける年になってもらいたい。

「生きとし生けるもの みな兄弟 ともに生きる」「縄文帰り」

この言葉を忘れず 元気に明るく 笑顔で集えたら と思っています。

ことしもよろしくお祈りします。

2011.1月 Mitsu Nakanishi

その眼は依然として「ハード」に向いているように見える。

- 不景気の乗り切り策として 高価格が転嫁できる商品の高機能・デジタル化 TVは3Dだという
- 国際競争力の対抗措置 一番は効率化・人員の削減だという

なぜか むなしく 自分にはピンとこない。 いまだに「箱もの」を追いつける視線が垣間見えるのです。

技術・機械・仕組みでは人の心・やすらぎは 買えないえない

会社にいるとき ビジネスの三つのチェックポイントとして「人・物(工場設備)・金」とよく言われたが、私はそれ以外にも「運用(知恵)」を加えていた。要するに「ハード」と「ソフト」である。

パイの小さく社会蓄積の小さい発展途上国がいうのならまだしも 先進国の方策として 「ハード」のみを武器にして立ち向かうのはそれこそ身勝手というもの。 かつての高度成長期そして発展途上国の論理を進めるといえるのか…

世界が核開発競争に明け暮れ、強引に大国主義の枠組みの中で 揺れ動いたかつての日本の姿が目に見える。

また、中国もすごいなあ・・・と。

今 巷には幾人もの「タイガーマスク」の出現が伝えられている。  
人生の盛りを過ぎた我々には 情情的には大いに共感できる。  
不景気で厳しいこの時代だからこそこのまなざしがほしいと思う。 若者にこれを求めるのは愚なのだろうか・・・  
でも 阪神大震災に襲われた16年前 神戸にあったまなざしである。  
そろそろ 日本の方向を切り替える潮時 誰がこの道をきりひらいてくれるだろうか・・・  
「誰も当てにはならぬ現実の中 自分の身の置き所が心配な今日この頃ではある。  
ぶつぶつ言っていないで もっと生産的なことに挑戦せよ」と仲間が激励してくれる。  
また、先頭に立って今も奮闘中の仲間もいる。 でも もう 人を巻き込む力なし。  
ひとつひとつ コツコツと自分のできることをやろうと「なんでも 見てみよう きいてみよう やってみよう」  
好奇心とフィールドに出かける行動力だけは持ち続けよう。  
そんな 今年がはじまりました。

勝手気ままな風来坊 まだまだ「鉄」そして「自然」「環境」「人の営み」には興味深々。  
ともに生きる感激の喜びも  
今年一年が平和で明るい未来が開ける年になってもらいたい。  
「生きとし生けるもの みな兄弟 とともに生きる」「縄文帰り」  
この言葉を忘れず 元気に明るく 笑顔で集えたら と思っています。  
ことしもよろしくお祈りします。

2011年 1月 神戸より Muysu Nakanishi

### 2011. 1. 17. 阪神淡路大震災から今年で16年 「共に生きる喜び」をみつめたい



1995. 1. 17. 阪神淡路大震災 神戸の記憶

今年も光の輪の中で多くの笑顔にであえました  
1995年1月 大地震に見舞われた神戸 みんなが輪になって助け合って  
その12月 暗闇の中にぱっとルミナリエの明るい灯がついて  
互いの笑顔を見て喜んだ その感動は今も忘れない

年が経つとそのルーツが忘れられ、ひとつのショーになりがちですが、  
若い人たちが震災の記憶を 受け継いでいこうとの流れがあるのもうれしい  
2010. 12. 11. by Mutsu Nakanishi

## ■ 感激と元気をありがとう

ラグビー神戸製鋼スティーラーズ 元日本代表 大畑大介選手(35歳)がついに引退



直接体をぶつけ合いながら、いつもすがすがしいスポーツ

それがラグビー。私の仲間の一人も もう70近いのに「赤パンツ」でラグビー選手の現役。なんともうらやましい。気持ちにはやるのですが、もっぱらスタンド観戦で一緒になって楽しんでいる。

そんなラグビーの元日本代表の神戸製鋼スティーラーズの大畑大介選手(35歳)が1月9日 トップリーグ最終戦豊田自動織機/神戸製鋼戦を最後についに引退した。

日本代表キャップ58は歴代3位。テストマッチ通算69トライは世界最多記録の輝かしい記録を持つ快足とパワーを兼ね備えたウイングである。快足を飛ばして密集の中を走り抜けてゆく姿に多くの人たちが魅了された。

ここ数年は怪我に泣かされ、もう限界と言われ続けながら、若い選手たちの中を倒されても倒されても、ライン突破を狙い、また、後ろからモール・ラックの密集に飛び込んでゆく。

この若者に負けぬ姿が好きで、チャンスでは何度となく視線でその姿を追い、執念のトライには立ち上がって喜んだ。最終戦も けがで最後までグラウンドに立てなかったが、若い選手たちが相手のラインを突破してトライを重ねた。本当にご苦労さん いつも 感激と元気をありがとう

あとは大畑に続く若い選手を育ててほしい。

彼の引退で神戸製鋼もかわるだろうといわれるが、

彼の凄いプレーが若い人たちによって 継承されてゆくことを期待する。

ここでも 今一時代が変わろうとしている。

2011.1.9. 神戸 トップリーグ最終戦 神戸/豊田自動織機戦の後で

By Mutsu Nakanishi

# From Kobe 3月 元気出してゆこう 声かけあってゆこう

## 元気出してゆこう

歌手:河島英五  
作詞:河島英五  
作曲:河島英五

元気出してゆこう 声掛け合ってゆこう  
サムライでゆこう 日本男児でゆこう

元気出してゆこう 声掛け合ってゆこう  
サムライでゆこう 日本男児でゆこう

元気出してゆこう 声掛け合ってゆこう  
サムライでゆこう 日本男児でゆこう

世の中の人は何とでも  
何とでも言うが良い  
我がする事は我が想いは 我のみぞ知る  
武士は喰わねど高楊枝 心は五月晴れ  
こせこせするな くよくよするな  
青空に鯉のぼり

志が少年を  
一人前の男にする  
志を持ち続ける事で 男は少年に帰る  
忍ぶ恋路に花が咲く 頑張るゆこう  
めめめするな うしうしするな  
夜空に「玉屋」

元気出してゆこう 声掛け合ってゆこう  
サムライでゆこう 日本男児でゆこう  
元気出してゆこう 声掛け合ってゆこう  
サムライでゆこう 日本男児でゆこう



2011年2月19日、花園でのラグビー全日本選手権準決勝スティールズ/サントリー戦で、今シーズン関西での試合が全部終了した。寒い時期、いつも元気ももらうラグビー観戦。せっせと花園へ通い、目の前でぶつかり合う闘志むき出しの戦い。それでいて、大男たちがレフリーの笛に文句ひとつ言わず従い、またプレーを再開する姿を見るのも好き。

今年一番の収穫は接戦の緊迫した中でドロップゴールが目の前で決まったこと。しかも肉弾戦のさなかでのキックである。もう思わず眼をこすりました。びっくり。アメラグのタイム終了3秒前劇的な逆転フィールドゴールに相当にする。この瞬間もそうですが、見る方に必死でデジカメのシャッター忘れていました。せめて一回だけでも、ゴールにも飛び込む瞬間撮りたいと思ったのですが、これもアウト。目の前で何回もその瞬間見たのですが.....

元気ももらって、楽しんだシーズンも終わり。

また、来シーズンです。

元気出してゆこう こえかけあって ゆこう





## 元気だしてゆこう

歌手:河島英五  
作詞:河島英五  
作曲:河島英五

元気だしてゆこう 声掛け合ってゆこう  
サムライでゆこう 日本男児でゆこう

元気だしてゆこう 声掛け合ってゆこう  
サムライでゆこう 日本男児でゆこう

元気だしてゆこう 声掛け合ってゆこう  
サムライでゆこう 日本男児でゆこう

世の中の人(は)何とでも  
何とでも言うが(良)い  
我がする事は我が(想)い(は) 我のみぞ知る  
武士は喰わねど高楊枝 心は五月晴れ  
こせこせするな くよくよするな  
青空に鯉の(ま)り

志が少年を  
一人前の男にする  
志を持ち続ける事で 男は少年に(帰)る  
忍ぶ(必)路に花が(咲)く 頑張ってゆ(こ)う  
めそめそするな うじうじするな  
夜空に「玉屋」

元気だしてゆこう 声掛け合ってゆこう  
サムライでゆこう 日本男児でゆこう  
元気だしてゆこう 声掛け合ってゆこう  
サムライでゆこう 日本男児でゆこう



# 全日本選手権 神戸製鋼/トヨタ戦

スティーラーズ 久々の快勝

近鉄花園ラグビー場 2011. 2. 6.













全日本選手権 サントリー/スティーラーズ戦 2011. 2. 19. 花園



全日本選手権準決勝

いいところまで いったのですが.....







今年の関西のラグビーシーズンが終わった  
来シーズン また 元気だして行きましょう  
2011. 2. 19. 花園

## 元気だしてゆこう

歌手: 河島英五  
作詞: 河島英五  
作曲: 河島英五

元気だしてゆこう 声掛け合ってゆこう  
サムライでゆこう 日本男児でゆこう

元気だしてゆこう 声掛け合ってゆこう  
サムライでゆこう 日本男児でゆこう

元気だしてゆこう 声掛け合ってゆこう  
サムライでゆこう 日本男児でゆこう

世の中の人は何とでも  
何とでも言うが良い  
我がする事は我が想いは 我のみぞ知る  
武士は喰わねど高橋枝 心は五月晴れ  
こせこせするな くよくよするな  
青空に鯉のぼり

志が少年を  
一人前の男にする  
志を持ち続ける事で 男は少年に帰る  
忍ぶ必路に花が咲く 頑張ってゆこう  
めめめするな うしろするな  
夜空に「玉屋」

元気だしてゆこう 声掛け合ってゆこう  
サムライでゆこう 日本男児でゆこう  
元気だしてゆこう 声掛け合ってゆこう  
サムライでゆこう 日本男児でゆこう



東日本大震災・津波・原発事故

被災された みなさまに 心からお見舞い申し上げます  
困難な中で 互いに声かけあって 生き抜く力が与えられますよう  
一日も早く 救援の手が差し伸べられ、立ち直られますよう  
お祈りしています

変えられるものを変える勇気と  
変えられないものを受け容れる心の静けさと  
両者を見分ける叡智を

「勇気」・「冷静」・「知恵」 ニーバーの祈りより

元氣出して 声かけあって  
from Kobe より



【放射能被曝についての正確な情報 風評に惑わされないために】

福島原発事故について 放射能被曝についての アメリカの専門家の論文スライドを送ってくれました

「福島原発事故の放射能を理解する -物理と工学からの見地」 By Prof. Ben Monreal (UCSB)

<http://online.kitp.ucsb.edu/online/lecture/bmonreal11/>

■ 福島原発事故の放射能を理解する [日本語訳] 日本の専門家による上記論文スライドの日本語訳

<http://buffalonas.com/mutsu/www/2011htm/monreal.pdf>

3月11日 発生した未曾有の東日本大震災・津波・原発事故 被災された みなさまに心から お見舞い申し上げます  
かつて 何度も歩き、たたらをきかせてもらった三陸・磐城海岸の被災。遅々と進めぬ救援に気が気ではありません。  
一日もはやく 救援の手が差し伸べられ、立ち直られますようお祈りしています。

また、どうしてよいのか判らぬ中、現地で救援・原発の事故の処理に献身的な対応をされているみなさまには  
本当に感謝しつつ、安全に作業が進むことをお祈りします。

今 批判的な言動はすまい。言うまい。

みんな一丸となって みんなの力でこの窮状を乗り越えよう。

そうはいいながらも、TVの報道姿勢には毎度ながら 疑問。今回の東日本大震災の報道についても ぶつぶつ。

自分だけかと思っていたら 大震災の報道について 朝日新聞に下記のような記事が掲載された。

私よりは 論理的な得た指摘だとも思います。 ご参考まで。

朝日新聞 3.19. 天声人語

天声人語

エミリー・ディキンソンとい  
う米国の女性詩人を知る人は少  
ないかも知れない。19世紀にボ  
ストンに近い町で静謐な生涯を  
送った人で、自然の中で書いた  
数々の短詩を遺した▼次のよう  
な無題の詩がある。〈失意の胸へは〉だ  
れも踏み入ってはならない／自身は憐み  
苦しんだという／よほどの特権を持たず  
しては——（中島記訳）。これが全文  
で、新聞記者という仕事柄、胸に深く疊  
んできた。そして今、未曾有の失意と悲  
痛に満ちる被災地から、小紙の、あるいは  
他社の報道が続く▼だれもが苦渋の取  
材だろう。先の小紙で、阪神大震災を体  
験した精神科医の中井久夫さんが、被災  
者には「『わかってたまるか』という気  
持ちもある」と言っていた。伝える使命  
と、悲痛な胸に踏み入る躊躇。きびしい  
葛藤をくぐって来た文であり、写真、映  
像である▼泣きながら書いた者も、泣き  
ながら振った者もいよう。NHKのアナ  
ウンサーも声を詰まらせては、必死に立  
ち直ってニュースを読み続ける。そうし  
た報道の数々が、支え合う決意に寄与し  
ていると信じてい▼地震から1週間が過  
ぎ、犠牲者は阪神を超えた。安否不明者  
は1万9千を数える。被害の全貌はなお  
分からない。いまだ救援の届かぬ集落を  
昨日の朝刊が伝えていた。がれきの下か  
ら食料を拾って空腹をしのいでいるとい  
う▼「誰かがいてくれる」こと、「忘れ  
られない」ことが被災者を励ますと中井  
さんは言う。また先は見えないが、失意  
の胸に長く寄り添う報道でありたい。メ  
ディアもまた試されているのだと思う。

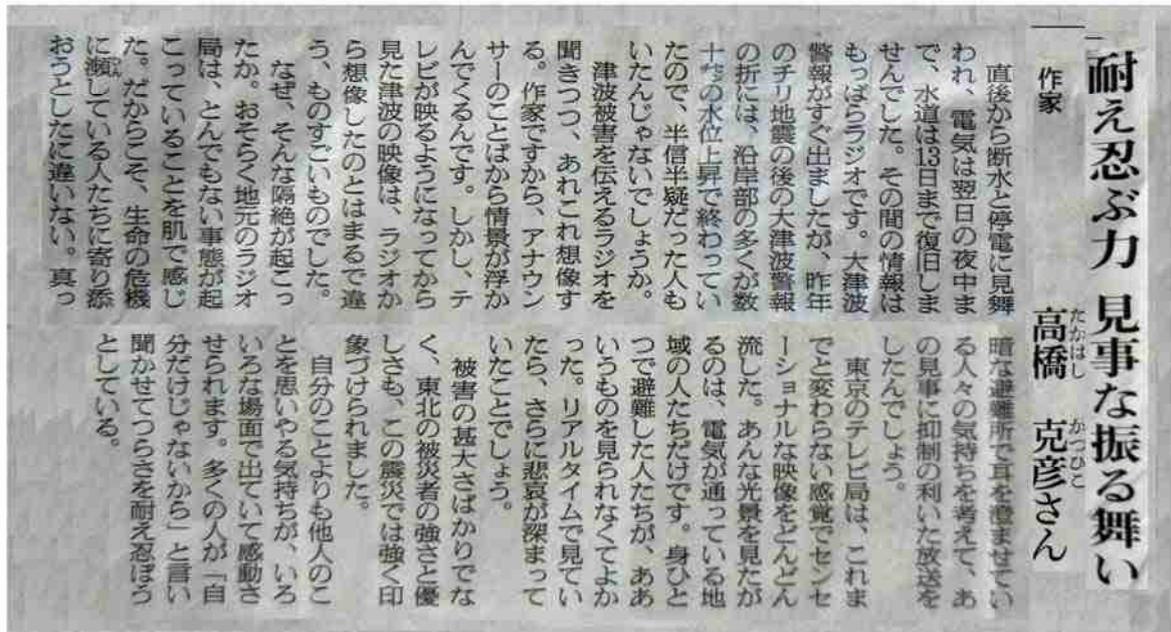
2011.3.19

朝日新聞 3.26. オピニオン紙面 「オピニオン opinion 3.11. 」

作家 高橋克彦さん「3・11」より 途中一部抜き書き転記

朝日新聞 3月26日 オピニオン紙面「3・11」

東北の作家 高橋克彦さんのインタビュー記事 記事より途中抜き書き



朝日新聞 3.26. オピニオン紙面

「オピニオン opinion 3.11. 」

作家 高橋克彦さん「3・11」の記事全文

全文は最後のページに掲載しています



未曾有の大災害 東日本大震災 メディアの報道姿勢に大きな差

毎度ながら TVの報道姿勢に疑問 by Mutsu Nakanishi

このような大惨事が起こるたびにいつも思うTV報道の姿勢に対する不信心。

前々からTVの報道の行き過ぎ、身勝手な取材が問題になったことが多い。

今回 すべてのTVチャンネルが特番を組み、この未曾有の大災害を放送し続けたので、

どこかのチャンネルで 正確な情報が得られるものと期待しましたが、やっぱり裏切られた。

思い上がりというか 報道の姿勢を大きく逸脱し、自分たちが主人公として番組を演出しているのが見える。

この未曾有の大惨事に取材する側にその自覚がなく、

まるで、芸能番組の実況をセンセーショナルに声高に叫ぶ姿勢と同じなのには びっくり。

自分の土俵に映像を引っ張り出し、災害をショウでもあるかのように、センセーショナルな画像を伝える。

自分の演出を被災者に強いるインタビュー。

大事な事象を正確に伝えねばならぬとの意識・姿勢は全く見えず、全体像を報道することさえ忘れ去っている。

チャンネルを幾つ切り替えても 切り替えても同じなのには もうびっくりである。

「一体この人たちは 誰に何を伝えようとしているのか…」と。

この火急の時にはTVで情報を得るのは 難しい。TVの姿勢にはついていけないこっちがアカンのか.....。

[ 次頁に続く ]

TVをあきらめ、ラジオに切り替えると ラジオは 何が起っているのかを冷静に整理して電波に乗せ、ラジオが「我々の判断に必要な情報を正確に伝えている」「ラジオは信頼できる」。 そう思えるのです。この落差の大きさを今度ほど感じたことはない。

確かに「映像」は事実を伝え、即座に見ている側の判断力を高める大きな力である。しかし、伝える側がこの映像を逆に使うのは言語道断。 報道する側の視点と姿勢を自覚した番組作りが厳しく問われなければならぬ。

ラジオと共に インターネットの報道とインターネットライブ中継は状況把握に本当にすごい力になると見直しました。何人かの政治家がこれを自分の意を伝えるメディアとして使い、私はこれを馬鹿にしていたのですが、そのリアル性変な脚色なしに事象のみを時系列的にみられる強さ。そして 欲しい正確な情報が手に入る強さは一番かもしれない。

記者会見中継では アナウンサーや解説者のコメントも入らず、最後までライブ中継され、すでに電波に乗せた報道は時系列的に並べられ、いつでも取り出せる状況で整理公開されている。検索すれば 幾つものほしい情報がリアルタイムで手に入る。ほしい情報とはこちらが判断材料にできる事実の整理がベース。これこそが、報道の目指す基本形ではないのかと。

もう一つ TVの原発事故のニュース番組に登場する数々の専門家と称する解説者もひどい玉石混合。

原発事故の現場をよく知っている人は誰なのだろうか… 考えた人選なのだろうか・・・と。

「原発の報道は 専門用語が多くてよく判らん」の声はよく聴いたが、専門家として 解説をしている人がよく知らないのだから当たり前。そして 自分の知る範囲と知らない範囲を区別せず、何でもかんでも言うから余計にわからず、次々とつじつまが合わない。

見ている方は、話の内容で 信用できるかどうか おのずと見えてくるものである。

およそ専門知識があやふや。どう見ても原発の構造がはっきり頭に入っていない。

マンガチックな書面での構造や放射能などの知識ではどうにもならぬ。

問題の対処にはもっとと具体的な実践経験と知識 モノづくりでいうノウハウを知っていなければ語れず、ここに 専門性がここに出てくると思うのですが、どうでしょうか??

今 バックグラウンド・背景を理解せず、現場を批判するのは 卑怯であり、間違いである。

プロとしての「誇り」と「使命感」で 未曾有の困難な現実に向き合う現場

数々の批判に対して「自分でやってみろ」「具体的な対応案出せ」「それが言えないなら 黙っとれ」と。

それが 実践現場の本音。 批判に耐えつつ、逃げ場のない直面する問題に取り組んでいる。

現場にいて この声を受け止め、これを踏み越えてゆく強いリーダー それこそが今一番必要な専門家集団。

強い現場のリーダーシップと現場での判断能力を高めるフォローが、課題解決の一番の道と思っています。

またまた いらん たわごとです。

被災された人々に活力が与えられ、一日も早く立ち直られることを祈ります。

また、被災地で献身的な活動をされている方々に感謝しつつ、安全を祈ります。

2011.4.5. from Kobe By Mutsu Nakanishi

TVの悪口ばかりだったので、下記のことも付記

震災発生後 2週間を経て TVの報道も冷静さが見えてきたというか 論調が変わってきています。

悪く言えば ワアワアアのTV実況中継は内容がなく、いつまでもは続かない。

ネタがなくなって冷静な視点がかえてきたのか??解説する専門家も淘汰されたのでしょうか・・・・・・

映像を自分たちの側に引き寄せるのでなく

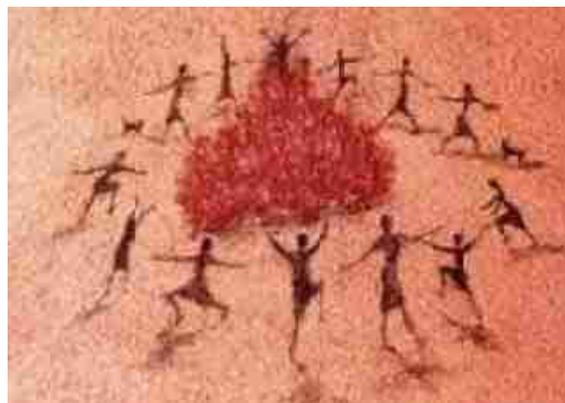
映像の事実を冷静な視点で視聴者に伝える姿勢を確立してほしいものである。

From Kobe 2011.5月

## 共に元気出して 声かけあって

他人任せの「みんなで渡れば 怖くない」ゆるゆるの時代は 「デジタル・IT 万能主義 効率 グローバル 競争 強欲個人主義」の行きづまりの中で 跡形もなく崩れ去り、「はっと振り返ると誰もいない現実」の時代へ  
自分には起こりえないと思っていた非現実「明日は我が身」が あれよあれよと次々に現実になってゆく。  
対処するすべもなく 仲間もなく もう 茫然とたたずむ。

無駄と言われ、切り捨てられた「モノと仲間」の中に  
何と大事なものが多いことか はっと気が付く。  
お互いを認め合う一体感と周りへの気配り「縄文帰り 命の絆」を  
今一度取り戻そう。



時代の変革点での災害 日本を見直し、  
「ひとにやさしい社会」を築くことこの視点だけは  
ぶれぬことなく持ち続けたいと思っている。

前に緊急時の情報発信のメディアとしてのテレビの報道姿勢について記したが、最近の原発事故の報道並びにそこに登場する  
コメンテーターのひどさは目を覆う。政府の発表もテレビを意識した発表で同類の部類で、情報発信する側にその問題点を考  
える姿勢がなく、海外からの指摘も状況を知らない報道と平気で無視するのが、今の日本の現状。

テレビの報道は直接一般の人の目に触れるだけに問題が多い。[テレビとは 民放に限らず、NHKについても……]  
とはいえ 見ないわけにもいかぬ。

直感的におかしい 庶民感覚に合わぬと感じた時は やっぱりおかしいのである。

もう 自分で 勉強してゆかねば、流されてしまう時代である。

人の言うことにもろ手を挙げて 追従しては生きてゆけぬ 自分で価値評価・判断する知恵をつけねば……と。

最近 観察していると どうも 次のようなコメンテーターが多い。

1. 専門家・解説者という人が、どんな立場 視点でコメントをしているか 判らない報道が多い。  
 専門家は立場は狭いが、どんな立場・どんな視点で話しているかを 必ず明らかにしている
2. 結論だけで その根拠を全く話さない。  
 この場合 伝聞・提供された概論でものをいう。提供された資料に批判的な目を持たぬ最近の体質
3. 状況説明に終始し、自分の意見 今後の見通しを述べぬ  
 これは 自分が批判にさらされぬ防衛本能

テレビの中の人に流されず、報道を理解判断する時の自分の眼になれば……。

### どう思います 1.

今日も「原子炉建屋 冷却モーターのある場所周辺が、1000 ミリシーベルト/時を越えているとの発表があった。

10分ほど作業したら許容年間放射能値を超える」と淡々と話し、一方で「作業員が間もなく建屋に入って  
作業を進める段階になってきた」と。オープンな発表と自慢げな政治家の顔も映っている。

数値慣れしてきて、数値に不感になってきているが、「毎時 1000 ミリシーベルト」には 耳を疑うすごい値。

急性被曝を起こす値で、オーダー的には数時間浴びると「死」に至る致死被曝量値である。

[トータル 5000 シーベルト以上の放射能を浴びた人はその後死に至ると指摘する専門家が多い。]

それを低値被曝の換算だけを報道する。意図的と言わざるを得ないのでは。

なぜなら、その後に建屋作業スケジュールを淡々と述べているのである。」

そんなところへ 作業員を入れるのか…

むしろ 作業環境としては 絶対に止めて、選択・対処法がまず先。 別道の検討を選ばねばならぬはず。

## どう思います 2.

また、政府は小学校の校庭での屋外授業を制限しているが、ある自治体では校庭を1日の重機作業で、3cm 削ると放射線量は1/3以下になり、許容値の中に入ったという。

誰が見ても、校庭の土を削る作業で 汚染土を一か所に集め、制限を取り外す方が理に適っている。

[裏には「まだ 放射性遺物がまき散らされていて 雨などで さらに放射線量が増える」ことが、隠されているのかも]

素人目に見ても判る疑問を なぜジャーナリストの記者側の眼にうつらないのか・・・

なぜ問いたださないのだろうか・・・

どうも 映像が思考を退化させている。

明日は我が身 人の身になって考えることがいかに苦手になっていることか……

「人に惑わされぬ眼と心」と「一見無駄に見える余裕」の必要性

「無駄は無駄ならず」「人は機械で替えることはできない」と自戒を込めて

2011. 4. 27. TV 原発報道を見た後で from Kobe by Mutsu Nakanishi

## 追伸 ご安全に!! の挨拶を交わしながら 鉄鋼の工場見学

いやな ぶつぶつばかりの最近ですが、先日 かつて勤務した鉄鋼会社の公募での工場見学会の機会を得た。

重厚長大の高度成長の屋台骨を背負ったシームレス高級鋼管工場である。新規量産工場が別に建設され、時代の変化から檜舞台から遠ざかり、老朽設備・リストラの嵐を潜り抜け、今どうなっているのか 工場の今を見てみたいと。

一般応募した人約100名ほどでの見学。

工場内の安全通路を歩きはじめると「ご安全に!!」の声は 道々でかかり、反射的に「ご安全に!!」にと返す。

この「ご安全に!!」は日本の鉄鋼会社の現場で共通の挨拶で 出会うとみんな声を掛け合う。ご安全に!! で 勤務がはじまり、ご安全に!!で一日が終わる。体がまだ覚えている鉄鋼マン。同時に仲間の中にはいりこんだとの感慨も。

指先喚呼 JK 自主管理活動 危険予知 現場を支えた数々の集団活動 もう随分かわっただろうなあ・・・と思いつつ、漏れ聞く自動車・情報企業の現場とは違うぞと。鉄鋼の絆として生きていてほしいなあ。

設備・レイアウトが一新され、綺麗な高級高合金管の専門工場に変身していて若い人も多く、なによりも声高らかに「ご安全に!!」と飛び交うのがうれしかった。

周囲の工場が次々と最新のハイテク工場になっていくのを外から横目で眺めながらどうなっているのか心配していましたが、その変貌と相も変らぬ「ご安全に!!」の挨拶に象徴される鉄鋼マンの伝統が今もいまも生きてると……。





5月11日朝日新聞朝刊 「放射能と向き合う」の特集記事

東日本大震災・原発事故が起こってから、2ヶ月経った5月11日の朝日新聞に「放射能と向き合う」の特集記事が掲載された。やっと 日本のマスコミから みんなが一番知りたかった「放射能被曝」に関する記事が整理されて発信された記事である。海外のインターネットには、発生直後から、専門家によるきっちり整理された記事が広く発信されたのと比べると日本のメディアを含め、社会の体質がよく判る。

政治家やマスコミは情報公開論がいまだににぎやかであるが、「みんなが知りたがっている情報は何か 何を伝えねばならぬか」については 関心がなく、この視点からの構成やチェックがなされた形跡がない。

「言った 言わない」「隠した 隠さない」が議論の中心で「何が伝えねばならぬ情報なのか」の視点は全く無視されている。これはいわゆるマスコミをにぎわす専門家と称する人たちも全く同じで、「結局信用ならぬ」ということになる。

特に日本社会では「情報・事象・施策」そのものよりも「誰が・・・」が一番大事にされ、それによって回ってきた社会である。

今回この「誰が…」が信用ならぬとなるともうお手上げ。

踊らされぬよう自分の視点を持つておくことが、いかに大事かが思い知らされる。

政治家は今 政争に明け暮れ、TVもまともな議論になっていない。国会中継など質問も回答も全く何をいつているのか 判らない。そのほとんどが 東京がまず第一 れから被災地を付け足すのである。

それも口では「被災地」を唱えながら・・・

- 「津波が来る」との情報で「みんながざわざわ言っている中で、一番先に 山の方へ走り出して逃げた人が一番ありがたかった」と語る人がTVに映っていた。  
大事が起こらなければ、「総スカン」を食らう行動とみられるが、  
「自分の判断を一番に素早く行動を起こすこと」は我々日本人には一番苦手で一番欠けている行動パターン。  
とっさのしかも混乱の中での 行動パターンとして 何が一番大事かの行動か 頭に入れておかねば・・・
- またぞろ マスコミ・政治家とも「あとだしじゃんけん」のコメントのいかに多いことか  
「私らは インターネットで知っていたのだが、政府は隠していた」との類である。

知っていたなら、なぜ その場での判断・施策に活かし、論をその時に展開しないのか・・・  
 結論が判ってから、コメントを構成して作るのは 卑怯極まりなし。「あとだしじゃんけん」だ。  
 話が理路整然としているので、昔から多くの局面で行動を起こした人を批判し、時として評価されることが多い。  
 今回も 政治家やいわゆる専門家と称するコメンテーターにこの種の発言が多く、  
 聞く方はついつい人・肩書きに騙されてしまう。

等々数えたらきりなし。

「放射能」の危険評価については いまだに 正確な安全と向き合ったコメントが出てこない。  
 そんな中で、今回の朝日新聞の特集記事「放射能と向き合う」は貴重な記事。  
 時間がさらに経過し、多くの解説が出出していますが、まだまだ これという解説に行き当たらぬのも事実。  
 ひとりひとりの疑問・判断に役立てばば・・・と 掲載記事の中から、要旨図面を抜粋してまとめました。

2011.6.5. by Mutsu Nakanishi

朝日新聞記事 放射能と向き合う 図面等要約

この一文の後ろに PDF file で添付しました



朝日新聞 2011.5.11.朝刊 東日本特集  
 「放射能と向き合う & 放射能と健康との関係」

放射能と健康との関係 [1] 知ってかへず放射能の解説 朝日新聞 2011.5.11.朝刊 192頁

**放射能汚染**  
 放射能とは放射線が物質に作用し、電離作用を生じ、物質を電離させること。電離作用は、放射線が物質と相互作用するときに起こる。放射線が物質と相互作用するときに起こる電離作用は、放射線が物質と相互作用するときに起こる。放射線が物質と相互作用するときに起こる電離作用は、放射線が物質と相互作用するときに起こる。

**放射線**  
 放射線とは放射線が物質に作用し、電離作用を生じ、物質を電離させること。電離作用は、放射線が物質と相互作用するときに起こる。放射線が物質と相互作用するときに起こる電離作用は、放射線が物質と相互作用するときに起こる。

放射能と健康との関係 [2] 放射線量と健康への影響 朝日新聞 2011.5.11.朝刊 193頁

放射線量と健康への影響

放射線量と健康への影響

放射能と健康との関係 [3] 放射能汚染の現状 朝日新聞 2011.5.11.朝刊 194頁

放射能汚染の現状

放射能汚染の現状

放射能と健康との関係 [4] 放射線量の計算単位 朝日新聞 2011.5.11.朝刊 195頁

放射線量の計算単位

放射線量の計算単位

● 人体の内部放射線の計算

ベクレル(Bq)をシーベルト(Sv)に換算  
 結果は Sv, mSv, μSv の3種類で表示

計算式  
 摂取実効線量 = 放射能濃度(Bq/kg) × 実効線量係数(Sv/Bq) × 摂取量(kg/日) × 摂取日数(日) × 臓器等による減少補正

臓器	実効線量係数(Sv/Bq)	実効線量係数(Sv/Bq)	実効線量係数(Sv/Bq)
胃	1.2E-05	1.2E-05	1.2E-05
小腸	1.5E-05	1.5E-05	1.5E-05
大腸	1.5E-05	1.5E-05	1.5E-05
肝臓	4.5E-05	4.5E-05	4.5E-05
脾臓	1.5E-05	1.5E-05	1.5E-05
肺	1.5E-05	1.5E-05	1.5E-05
腎臓	1.5E-05	1.5E-05	1.5E-05
心臓	1.5E-05	1.5E-05	1.5E-05
骨髄	1.5E-05	1.5E-05	1.5E-05
甲状腺	4.2E-05	4.2E-05	4.2E-05
乳腺	4.2E-05	4.2E-05	4.2E-05
骨	1.5E-05	1.5E-05	1.5E-05
皮膚	1.5E-05	1.5E-05	1.5E-05
全身	1.5E-05	1.5E-05	1.5E-05

「放射能と向き合う & 放射能と健康との関係」



放射能と健康との関係[1]-知っておくべき用語の解説- 朝日新聞 2011.5.11.朝刊より図面整理

**放射線物質**

放射線を出す能力(放射能)を持つ物質。原発事故で、住民の健康への影響が問題になることが多いのは、放射性のヨウ素131やセシウム137、ストロンチウム90など。ヨウ素は、体内に入ると甲状腺に集まるが、放射能が半分になるまでの期間「半減期」は8日間と短い。セシウム137やストロンチウム90は半減期が約30年間と長いので、食べものなどを通じて体内に取り込まないよう気をつける必要がある。これらは体内で骨や筋肉の成分などとして蓄積しやすい性質をもっているが、セシウムは100日ほどで排出され半減する。

**被曝(ひばく)**

放射線を人体に浴びること。体の外から被曝する「外部被曝」と、放射性物質を鼻や口などから吸い込んでしまつて体内から被曝する「内部被曝」がある。内部被曝は、放射性物質を含んだ空気を吸い込むだけでなく、汚染された食べ物や飲み物を口にしたり、皮膚や傷口から入ったりしても起こる。国は、基準を超える放射能で汚染された飲食物が流通しないよう規制しており、現時点では内部被曝に神経質になる必要はない。もともと自然界に存在する放射性物質が飲食物には含まれており、通常でも、体重60kgの人は4千錠程度のカリウム40が体内に取り込まれていると考えられている。

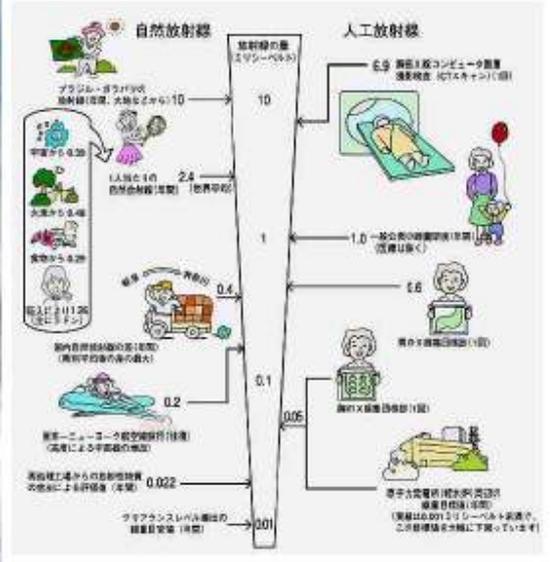
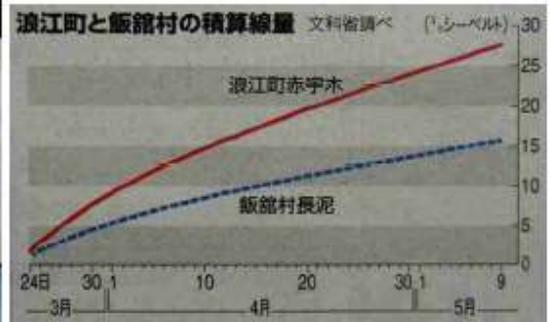
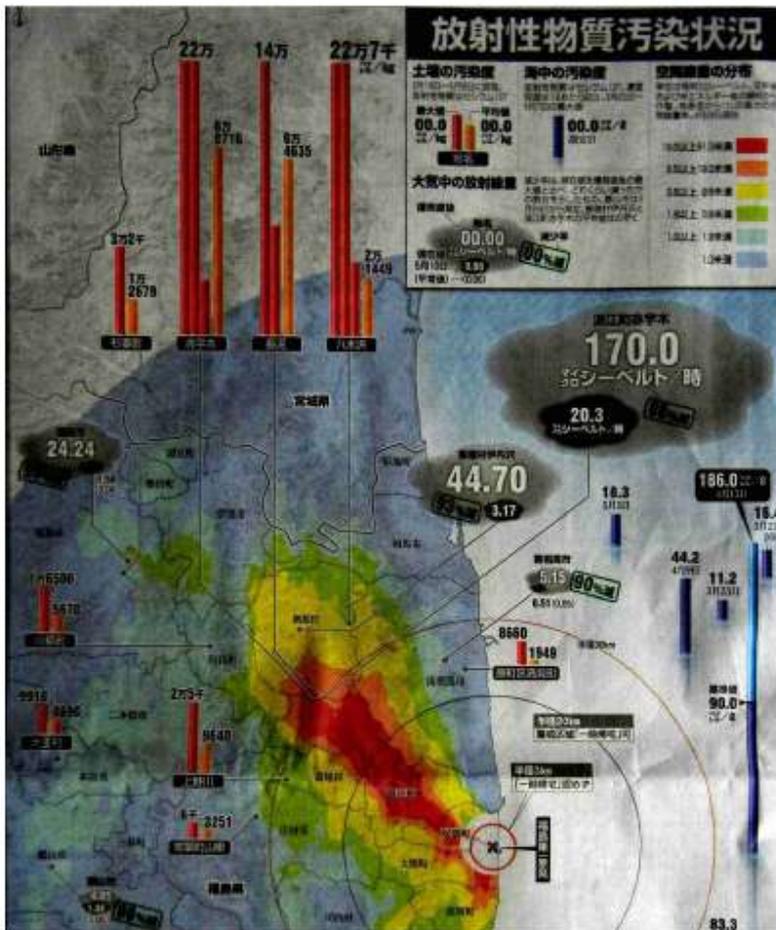
**シーベルト**

放射線を浴びた時の人体への影響を表す単位。放射線にはいくつもの種類があり、人に対する影響度は違う。それを共通の尺度で測るための単位だ。人は世界平均で、普段の生活でも年間2.4mSvシーベルトの放射線を浴びている。1時間あたりに直すと0.274μSvシーベルト。業務に従事する人の年間上限は50mSvシーベルトだが、福島第一原発の作業員に限り、250mSvシーベルトに引き上げられた。一度に大量の放射線を浴びた方が体へのダメージは大きく、約500mSvシーベルトでリンパ球が減り、1千mSvシーベルトで吐き気や嘔吐(おうと)の症状が出てくる。

**ベクレル**

放射性物質が放射線を出す能力、つまり放射線の強さを表す単位。放射性物質の原子核は放射線を出して別の物質に変化していく。この原子核崩壊が1秒間に1個起きるのが、1ベクレル。お金なら硬貨の枚数がベクレルで合計金額がシーベルトに相当する。放射性物質を含む食品を食べたときの体への影響は、放射性物質の種類や体内に入るルートなどで異なってくるため、係数をかけてシーベルトに換算する。水や牛乳の規制値にあたる300ベクレルの放射性ヨウ素が検出されたものを1杯飲むと、人体への影響は6.67μSvシーベルトになる。





◆ 人体の内部被曝値の計算

インターネットより

ベクレル(Bq)をシーベルト(Sv)に換算  
結果は Sv、mSv、μSv の3種類で表示  
計算式

換算ツールがプログラムされていて  
インターネットにあり、簡単に計算できる

$$\text{預託実効線量} = \text{放射能濃度(Bq/kg)} \times \text{実効線量係数(Sv/Bq)} \times \text{摂取量(kg/日)} \times \text{摂取日数(日)} \times \text{市場希釈係数} \times \text{調理等による減少補正}$$

算出された値は預託実効線量で、50年間(成人の場合)の被ばく量を積算した値。  
線量の積分期間は、作業員および成人の一般公衆で50年、子どもでは摂取した年齢から70歳まで。  
摂取した放射性物質は時間とともに減少し、減少する早さは放射性物質の種類により異なります。

Iはヨウ素、Csはセシウム、Puはプルトニウム、Srはストロンチウム

核種	半減期	経口摂取 (Sv/Bq)	吸入摂取 (Sv/Bq)
I-129	1570万年	1.1×10 <sup>-7</sup>	3.6×10 <sup>-8</sup>
I-131	8.04日	2.2×10 <sup>-8</sup>	7.4×10 <sup>-9</sup>
I-133	20.8時間	4.3×10 <sup>-9</sup>	1.5×10 <sup>-9</sup>
Cs-134	2.06年	1.9×10 <sup>-8</sup>	2.0×10 <sup>-8</sup>
Cs-136	13.1日	3.0×10 <sup>-9</sup>	2.6×10 <sup>-9</sup>
Cs-137	30.0年	1.3×10 <sup>-8</sup>	3.9×10 <sup>-8</sup>
Pu-238	87.7年	2.3×10 <sup>-7</sup>	1.1×10 <sup>-4</sup>
Pu-239	2.41万年	2.5×10 <sup>-7</sup>	1.2×10 <sup>-4</sup>
Pu-240	6564年	2.5×10 <sup>-7</sup>	-
Sr-89	50.5日	2.6×10 <sup>-9</sup>	7.9×10 <sup>-9</sup>
Sr-90	29.1年	2.6×10 <sup>-8</sup>	1.6×10 <sup>-7</sup>

例えばホウレンソウ1kgにヨウ素131が2000ベクレル(Bq)あるとする。これを 2000 Bq/kg と表す。

これに放射性核種に対する実効線量係数(左表参照)というものをかけてベクレルをシーベルトに換算する。  
ベクレルの値にヨウ素131の実効線量係数(経口摂取の場合) 2.2×10<sup>-8</sup> をかける。  
2000 Bq/kg × 2.2×10<sup>-8</sup> Sv/Bq = 0.000044 Sv/kg となる。  
Sv/kg は 1kg当たりのシーベルト。  
mSv や μSv で表すと以下ようになる。

$$0.000044 \text{ Sv/kg} = 0.044 \text{ mSv/kg} = 44 \mu\text{Sv/kg}$$

ベクレルは1秒当たりで定義されている単位ですが、換算されたシーベルト値は体内に取り込んだ放射性物質が体内に存在している間に人体に影響を及ぼすと思われる線量。  
線量の積分期間は、作業員および成人の一般公衆で50年、子どもでは摂取した年齢から70歳まで。  
摂取した放射性物質は時間とともに減少し、減少する早さは放射性物質の種類により異なります



【参考 私が勝手にインターネットで調べた論 自己責任でご判断を】

足がつる、こむら返りは、足の筋肉の痙攣（けいれん）で、ふくらはぎ（こむら）に起こることが多いので「こむら返り」という。下肢では、太ももやふくらはぎの筋肉に多い。

原因の多くは脱水症・熱中症など「ミネラル不足による神経系の反射異常と筋肉疲労の相乗による筋肉の異常収縮」。

**脱水症の予防 水分補給と同時に塩分などのミネラル分も一緒に補給しておくことが非常に大事**

血液のミネラル・塩分濃度が薄められると脳は、水分はもう足りていると勘違いをして喉が渇かなくなって脱水症を引き起こしてしまうこともある。

クーラーの世話になっていると汗をうまくかかず体に熱がこもり熱中症になりやすくなるので要注意。

**足がつる原因**

私たちは、毎日の食事からビタミン・ミネラルを補給しているが、摂取量が少ないと、筋肉の疲労と相乗して足がつる、こむら返りなど筋肉収縮異常・の危険信号を出す。

**その原因は、代謝産物の異常、水分バランスの異常、血漿電解質濃度の異常、冬の寒さや夏の暑さなどの過酷な環境条件、神経系の反射異常など。**

運動している人は、特に神経系の反射異常が起こらないようにすることが重要。

1. 筋肉の疲労（激しい運動後など）、十分に準備運動をしていない、普段使っていない筋肉に急に力を入れる、運動不足、水分不足、水泳などで冷たい水に長く浸かる、
2. マグネシウム・ビタミンEの不足、アルコールの飲みすぎ、嘔吐・下痢・過度な発汗などによる脱水、妊娠、黄砂などなど

就眠時の特に明け方、水泳などのスポーツや炎天下のゴルフなどで熱中症や脱水症状が原因の一つ。

アルコール類では、水分補給どころかトイレが近くなり脱水症状になってしまいます。

**出来ることならば、 筋肉の疲労を避けることも こむら返りの対策の第一**

**神経の伝導には、電解質(イオン)を使うので、ミネラルをしっかり補充することが必要**

筋肉(腱)の中には筋肉が「伸びている」ことを伝えるセンサーがあり、

このセンサーから脳は「これ以上、筋肉を収縮させるな」という信号を受けています。

筋肉が疲労して、センサーの信号量が減ると、脳は「筋肉を持続的に収縮しろ」という命令を出し、足がつる」現象をひきおこす。

- 予防の第一は、筋肉を疲労させないこと。筋肉が疲れてきたら、軽いリンパマッサージなどで疲労を取り、センサーも含めた神経を目覚めさせることができる。

そのうえで ミネラル分の補給 脱水症・熱中症の対策を十分撮ることが必要

バナナはカリウムが多い食べ物なので、バナナにアレルギーの無い人は食べておくと補充によい。

From Kobe 2011年9月

実りの秋が もうついそこまで 暑い夏 家でごろごろ ふと頭をよぎったこと

1. 鉄の歴史に 今の生き方を考える

関東大震災の復興・原発事故の収束の試行錯誤が続く中 世界を覆う不景気 政治はあいもかわらぬ荒廃  
そんな中で ふっと頭に浮かんで 読み返してみた 鉄のはなし

2. 京都 大文字の送り火騒動 に見た日本の情報社会のほころび



実りの秋が もう ついそこまで 播州平野の山裾で 2011. 8. 24.

From Kobe 2011年9月[1]

1. 鉄の歴史に 今の生き方を考える

関東大震災の復興・原発事故の収束の試行錯誤が続く中 世界を覆う不景気 政治はあいもかわらぬ荒廃  
そんな中で ふっと頭に浮かんで 読み返してみた 鉄のはなし

地球に鉄がなければ人類はいきてゆけず、 なにより地球さえも存在しなかったとさえ言われている。

本来 鉄は水に溶けないのですが、本当に極々少量の鉄が海にとける。

このごく微量 水に溶ける鉄がこの地球の歴史ドラマを作ってきたと聞く。

この話はほんとうなのだろうか……

森が沿岸の海・魚を育むとよく言われますが、 これは土中の鉄分と腐葉由来の酸が結びついた有機鉄が水に溶け出した効果  
だろう。シベリアの大河からの流氷が、豊かな恵みを与えるのはそのためだと理解される。

また、日本沿岸海域において、海藻群落が消失する磯焼けと呼ばれる現象が生じている。

これも溶存鉄の不足などの要因によると考えられている。

自然界においては森林の腐植土に含まれる腐植物質(フルボ酸、フミン酸)が鉄イオンと結びつき、溶存状態で川から海へと運ばれ、植物性プランクトンはそれを吸収することができ、増殖する。

海水中の鉄濃度の低下は、このフルボ酸鉄・フミン酸鉄の供給量が、護岸工事やダム建設といった人為的な原因で減少することによって生じ、これが海藻群落の消失へとつながると考えられている。

このような豊かな海の形成に陸上で育まれた「鉄分」が重要な影響をもたらす一方で、最近、海の生態系を研究する専門家の中で「鉄と温暖化」の関係が俄かに注目を浴びています。

- ① 世界の海には植物性プランクトンの栄養分を大量に含みながら、植物性プランクトンの生息が非常に少ない海域がある。
- ② 植物性プランクトンの光合成には鉄分が必須。
- ③ 鉄分の少ない海域に砂鉄などを加えることで、植物性プランクトンが増加。
- ④ 増えた植物性プランクトンが CO<sub>2</sub>を消費吸収。
- ⑤ 大気中の CO<sub>2</sub>濃度が下がり、気温も下がる。

一説によると、鉄分が不足している海域をうまく活用できれば、年間17億トンの CO<sub>2</sub>吸収が期待でき、人類が年間に発生させている全 CO<sub>2</sub>の約2割が削減できるとしています。

また、約20年前のアメリカの海洋学者ジョン・マーチン博士の研究によると30万トンの鉄を植物性プランクトンの増殖に100%利用できたら毎年蓄積される二酸化炭素の半分以上に相当する約65億トンを有機物や酸素に変換できる[21t (co<sub>2</sub>.t/Fe.kg)]という試算を出しています。 日本の場合、CO<sub>2</sub> 排出量は約12億トン/年であるから約6万トンの鉄が必要となります。

(日本の人口を1億2千万人とすると0.5kgFe/人となる。)

ややもすると地球上の生態系の頂点に立つとして 横暴な振る舞いをやってきた我々。

「今 原子力・原発をどうするか……」が大きな課題になっている。

「今 人が制御できない技術である」ということが判った以上 これを使い続けることは許されない。

同時に何度も聞かされてきた体制維持の決まり文句

「電力がたらない。 経済が破壊される。 今の生活が守れない」との声が渦巻いているが、本当だろうか…  
人の知恵・歴史がこの「体制維持のむなしさ」と「自分にとってはどうも 別物」であることをことごとく覆してきた。  
運命論は好きではありませんが、地球の流れにさおはさせぬ。

さおさすことなく 前を向いて 今の生き方を決めねばならない。

「鉄が大きく育んだ地球 この鉄の恩恵にあづかって

我々は 地球上に住むあらゆる生物との共生の中で生きている。」

このことを忘れることなく 現代を生きることが今 求められている。

関東大震災の復興・原発事故の収束の試行錯誤が続く中

世界を覆う不景気 政治はあいもかわらぬ荒廃

そんな中で ふっと頭に浮かんで 読み返してみた 鉄のはなし

参考 岩波科学ライブラリー 「鉄学 137 億年の宇宙誌」

## From Kobe 2011 年9月[2]

### 2. 京都 大文字の送り火騒動に見た 日本の情報社会のほころび

暑い暑い夏 8月16日 今年も京都五山の送り火を見に行こうと思っていたのですが、陸前高田の被災松から作った薪のセシウム騒動で いっぺんに思いがしぼんでしまいました。

五山の送り火騒動 本当に危ないのか 危なくないのか……

つい 500mほど歩いて京大へ行けば、それこそ日本の原子力の学者が多数いる。

聞きに行けば、正しい生の情報がすぐにてにはいるのに……

あえて権威・専門家とはいわないが……。その学者たちはこの騒動をどう見ていたのだろうか……

わあわあ騒いだ人たちも、事が終わると 今度は自分たちは被害者だという。  
一体どうなっているのか・・・おかしなことだらけである。  
情報なんて探せば「右という情報もあれば 左という情報もある」  
都合よく 一方の情報ばかり集め、それを情報媒体に乗せれば、簡単に操作ができる時代。  
「我々はそれにのせて踊らされているのではないか・・・」。

でも 日本では その中に入って踊っていないと つまはじきにされてしまう。 」  
日本の情報社会の危うさのほころびが見える。

日本では情報過多の中で 何が正しいのか 人それぞれがまったく理解も判断もせず、鵜呑みのままで、みんなが引きずられてゆく。 なんて こんな浅い情報鵜呑みの社会になってしまったのか・・・

どんな情報もすぐ手に入り、また それを捨て去るのにも何の抵抗もない時代 学習も判断も必要としない。 IT・IT と叫べば、情報操作の疑いもなく、どこよりも早く広く情報が伝達・入手される。

「ツイッターだ フェイスブックだ」と携帯電話かPC一つ持てば 情報が好きな時に好きなだけ手に入る時代。  
「日本の情報社会は最先端を行っている」とみんな思っている。

でも ふっと立ち止まると・・・あれ、つい先日まで、  
「セシウムは空にまき散らされていない。外国人の日本脱出は大げさ。

風評被害だ。チェルノブイリほどの事故ではない。 避難も一時的だ」と言っていたではないか・・・。

「物づくり日本 その技術は世界一と信じ切っていた日本。それが今 欧米諸国のみならず、  
韓国・中国そして 東南アジア諸国に負ける構図が頻発である。」

「ツイッター フェイスブック」など本来 個人的なつながりの中で 情報を共有するネットワーク媒体であるのに、意図的にそれを飯のタネにし、人を雇って意図的な情報を流し、意図的な方向を作り出す人たち・メディアがかかる。 国・経済界等指導者とと言われる人もそれにはまっぴらと見える。

古い言葉でいう「さくら」の横行。 日本社会の方向までが、この「さくら」情報によって恣意的に動かされている。 日本の指導者までもが、それをよしとしているのは どうゆうことだろうか・・・

「あの人が言うからわたしも・・・と情報判断力を人に頼ってきた日本」  
IT・情報の猛烈な過多の中で 人に頼ってはいけなくなっている。日本の情報社会にほころびがみえる。  
「IT 社会」「情報社会」「科学技術」が悪いのではなく、それを使う「人」の方の課題である。  
「情報」を見抜くこと 数多くある情報を取捨選択して判断する力が 日本では今本当に衰えている。  
情報判断力育成のプログラムと教育に早く取り組まないと 今以上におかしな社会になってしまう。

いま この問題に一番熱心に取り組んでいるのが「コンピュータ」だという。  
コンピューターが 数値的なルールが決まっている世界 囲碁・将棋やチェスの名人を打破って話題になって久しく、パソコンがすでに名人クラスになっている。ところが、コンピューターは「クイズ」の世界になると全く歯が立たなかった。それが、パソコンが質問の内容を理解し、質問のキーワードを探し、過去のデータ蓄積をから 答えを取捨選択して 答えを見つけるといふ。コンピューターが毎日学習し、今では クイズ番組の名人とそこそこ太刀打ちできるようになっているという。

我々は今後 情報分析にとどまらず、毎日の行動の判断を手にした携帯端末・コンピューターに頼らねばならぬのか。  
「そのまま信じていいか」と携帯端末に問いかけ、判断してもらおうモルモットの時代がくるのだろうか・・・  
過多の情報をより分け、正しい情報に至る学習が急務なのは パソコンでなく、われわれではないか・・・と。  
そんな 教育プログラムが日本には是非必要だと・・・。

なんか 今年の大文字送り火はむなしく映りましたが、来年はまた、新しい気持ちで大文字の送り火を見たいと

From Kobe 2011.10月

## 明石たこフェリー がなくなって1年 はやく再開させてほしいもの

原付バイクが渡れぬ明石海峡 淡路島は原付バイクの孤島

2011.10.5. By Mutsu Nakanishi



明石海峡を渡る「たこフェリー」がなくなって 約1年になる。

政治家の気まぐれで行われた高速道路 休日 1000 円の制度が行われて休止に追い込まれたのだ。

9月の末 淡路島で夜神楽の会がある。一度見たかった高千穂・出雲の神代神楽がみられるまたとないチャンス  
終演は午後9時前。色々調べてみるが、明石海峡を渡る高速バスにまにあわないかも・・・。

淡路に泊まらないと帰れない。高速道路を車で走らないと淡路は孤島になってしまう。

車に乗らぬ私の足は原付。神戸の自宅を出て、原付をフェリーに乗せて淡路島に渡って 気楽に淡路島を楽しむのは明石海峡周辺に住む役得。休日暇な時の楽しみで、1時間もあれば 淡路島に渡れる。

昨年も四季折々 そして 弥生の大鍛冶村 五斗長垣内製鉄遺跡へと随分淡路に通いました。

それが フェリーが無くなって、原付が渡るすべがないのです。

車・バイクは高速道路を渡れ、自転車・歩行者はジェノバの高速船に乗せてもらえるのですが、原付はどれもだめ。

( 高速道路と言っても 高速無料化は消え 高い料金。高速船やバスの便はフェリーが24時間 30分毎に走っていたのと全く違うし、深夜になるとストップである)

「そんなものしあーない」と言われそうであるが、 淡路島と明石側は長らく24時間運航のフェリーで結ばれ、学校・病院そして会社もみんな簡単に往来できる通勤圏だったのである。

みんな橋が出来るともっと便利に・・・と思ってきたのである。

高速料金は高いし、バスは山の上の高速道路をフリーパスで通過して、バス停のアクセスも良いとは言えない。

良いことは 生活圏ではない四国・大阪・神戸に近くなったことと島を走り抜ける大型トラックが生活道路から消え、安全になったこととこれで、サイクリングを楽しむ若者が増えたことか・・・

あんなに簡単に楽しめた淡路島が遠くなってしまいました。

私には生活圏でないので、楽しみを制限すればよいのですが、淡路の人は困っているだろうなあ・・・と。

ローカルであまりそんな声が聞こえてこないのが不思議で インターネットを見てみると

「淡路島は原付バイクの孤島 明石へ通えない 明石の魚の棚商店街の活気がなくなった」等々困っている様子がありあり。

「行政とジェノバが一緒になって この3月には運行再開」とか「明石大橋を歩行者・自転車通路にする」とかいろいろアドバルーンが上がるのですが、具体的には進まない。

( そういえば 明石海峡は 鉄道を通す2階建て構造が確保されているはず ???)

フォーキャスト[いまはやりの工程表???) のある具体化された話は聞かれない。このまま自然消滅か・・・

みんな こんなはずではなかったとの思いがある明石大橋・きまぐれの高速道路無料化。

その後始末はむやむやのまま。弱い立場の人だけが影響を受けている。

原付バイクで買物に出かけるおばちゃんや釣りのおっちゃんは海を渡れない。

タクシー乗って高い料金払える若者とは裏腹に日に日に高齢化は進んでいる。

いきあたりばつたりの政治家の気まぐれで廃止された生活の足 たこフェリー

はよなんとかしてくれ・・・と。

ふっと こんなことが、東日本の被災地でも 東北復興の名を借りて 起こっているでは……

はやいこと みんな 黙らず 声を上げよう。

私の淡路島 夜神楽は 家内に頭を下げて 車に乗せてもらって行きました。家から40分ほど本当に便利でしたが……。

近距離高速の便利さと生活の便利さ どちらも大事 どのように両立させるか……

誰もがこの便利を使えるよう ぬけのない目配り・気配りが東北の復興へ。切り捨ては御免である。

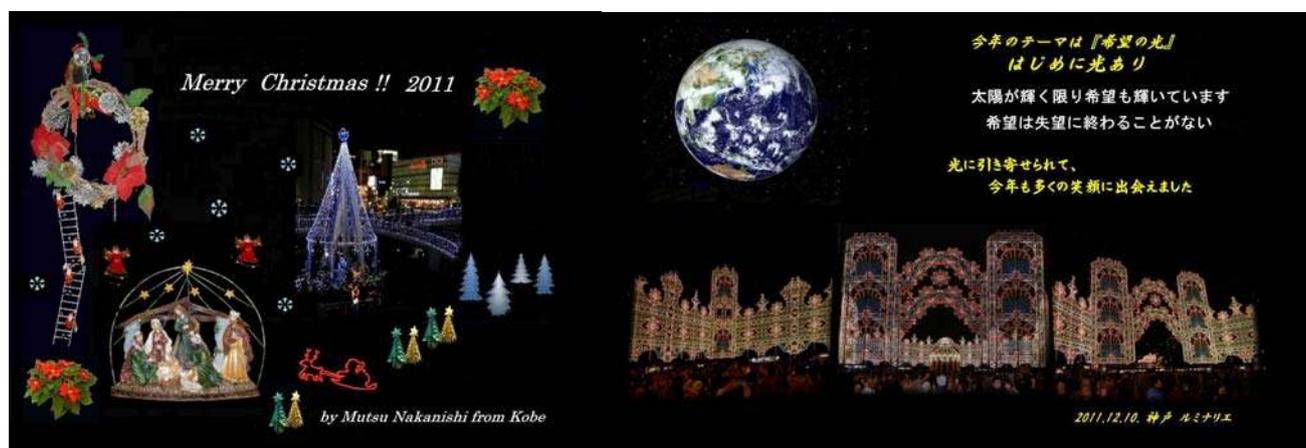
2011.10.5. by Mutsu Nakanishi



From Kobe 2011.12月

## 今できることを精一杯

この一年 「和鉄の道・Iron Road」にお付き合いいただいて本当にありがとうございました。



「 希望の光 負けないで 忘れないで  
暖かい希望の輪がつながっていることを  
今できることを 精一杯 声かけあい 支えあって 」

「星とたんぽぽ」 金子みすず

青いお空のそこふかく、 海の小石のそのように、  
夜がくるまでしずんでる、 昼のお星はめにみえぬ。  
見えぬけれどもあるんだよ、 見えぬけれどもあるんだよ。

ちってすがれたたんぽぽの、 かわらのすきにだアまって、  
春のくるまでかくれてる、 つよいその根はめにみえぬ。  
見えぬけれどもあるんだよ、 見えぬけれどもあるんだよ。



一年を振り返ると 本当に大変な一年でしたね

今年は 何と言っても 東日本大震災と原発事故のことが頭から離れぬ一年でした。

一日にして、家族を失い、生活基盤が奪われるということが現実には起きた。

「自分では とても対処出来ないだろう」と自問しつつ、一日も早く自立の道が開けることを願う毎日。

世の中も閉塞感一杯 殺伐とした尋常では考えられぬ犯罪のオンパレード

ど素人集団の「政治主導」のばかばかしさは目を覆うばかり。今年もまた口では「ソフト」と言いながら、「ハード」にしか、手が打てなかった一年。 知恵がない。政治家の知恵の浅さには目を覆うばかりである。

「よその国もみんな同じく苦しんでいる 同じだ・同じ」と言うが、眼をよく凝らしてみると、勝ち組は中国だけではない。

じっと静かだったドイツが、信じられなかったが、このヨーロッパのユーロ不安の中で好景気に沸く。

東南アジア諸国 そして韓国も景気がいい。

国際通貨ドル・ユーロの下落と円高に 日本だけが どこからも助けが得られぬ状態で はけ口にされている

気が付いてみると日本は今も昔よく言われた国際孤児状態

言っていることと違うではないか・・・と。

そんな中 アジアの小国ブータン国王夫妻のさわやかな振る舞いに忘れ物を見たような気がしたのは私だけだろうか・・・  
しかもブータン国民はみんな「幸福度 NO.1だ」と言うそうだ。  
某ヨーロッパの国は国再建を政治家を排除した内閣に託したという。  
政治家を入れると何も進まず、よけい混乱するからだという。

「政治家・中央が右と言えば左に舵を切れ」。まるで、我が家の生活の知恵と同じではないか・・・と  
そういう自分にも知恵がない。 閉塞感の中 今出来ることを精一杯 「命こそ宝」沖縄の言葉が頭に響く

世の中が変わる。変えねばならぬ  
もう企業中心・東京一極集中の世の中では谷内手行けないのである。  
成長神話・国際競争力の戦略では 国際社会に立ち向かえない  
はやく強欲資本主義の時代 富が富を吸い上げる時代を打破してほしいものである。

これで 今年のぶつぶつの終りです。

マンネリの日々に もやもやしながらも心地よい同窓会仲間の集まりについつい埋没しがちな日々。  
ホームページの更新せねばと思いつつ、根気が続かず。  
12月もあと少なくなり、やっと更新出来ました。

今年もこの「和鉄の道・Iron Road」にお付き合いいただいて本当にありがとうございました。  
来年も引き続き 御指導 よろしくお願いします。

また、皆様にとって 新しい年が希望に満ちた明るい年になりますよう



2011.12.15. From Kobe by Mutsu Nakanishi



四季折々 Monthly Mail 四季 Mutsu & 思いつくまま

2012. 1. 15. 作成

四季折々 【I】 1999-2002

四季折々 まえがき

mutstart.pdf

四季折々 Mutsu 1999

mut1999.pdf

四季折々 Mutsu 2000

mut2000.pdf

四季折々 Mutsu 2001

mut2001.pdf

四季折々 Mutsu 2002

mut2002.pdf

四季折々 あとがき

mutend.pdf

思いつくまま 1999 (四季折々 Mutsu 1999 より)

mut1999.pdf

- |  |             |
|--|-------------|
| 1. 「鉄道員」ポッポ屋の映画                              | 1999.7.3.   |
| 2. 東海村 JCO 原子炉臨海事故に思う                        | 1999.11.4.  |
| 3. 日本溶接協会 創立 50 周年記念講演<br>竹中平蔵氏「日本経済の復活は可能だ」 | 1999.11.24. |

関東で 思いつくまま I 2000.1.-2003.2.

kantou01.pdf

- |  |                      |
|--|----------------------|
| 1. 冬の手賀沼・印旛沼                           | 2000. 1. 13.         |
| 2. 花粉症を逃れて 渡良瀬川 遊水池へ                   | 2000. 3. 11.         |
| 3. 柏便り 2000. 4 月 春点 描                  |                      |
| 4. 東京都江戸川区 江戸川 河川敷 『小岩菖蒲園』             | 2000. 6. 25.         |
| 5. 「江戸の変化朝顔」 —「雑草」と「江戸の変化朝顔」—          | 2000. 7. 19.         |
| 6. 「めりけんのパンパンパン」                       | 2000. 7. 19.         |
| 7. 「陸の松島」 栃木市 太平山                      | 2001. 3. 24.         |
| 8. 幕張界限                                | 2001. 2. 25.         |
| 9. 「ご飯」「メシ」の言葉にこめられた日本人の思い             | 2001. 5. 14.         |
| 10. 柏の日曜日 梅雨の合間に 菖蒲・紫陽花・バラの花を見る        | 2001. 6. 24.         |
| 11. 夾竹桃の語らい 夏を告げる夾竹桃の花                 | 2001. 8. 6.          |
| 12. 『日本人 はるかな旅 日本の源流』展を見て              | 2001. 10. 10.        |
| 13. 関東・柏で『京都うまいもの市』                    | 2001. 11. 12.        |
| 14. 東京「珈琲の老舗」の「Aging 珈琲」               | 2002. 2. 18.         |
| 15. 縄文の土器が語る「物づくりの技」とプロの眼              | 2002. 9. 6.          |
| 16. 癒しの由来                              | 2002. 10. 28.        |
| 17. 映画「阿弥陀堂だより」を観て                     | 2002. 10. 27.        |
| 18. Merry Christmas !! 2002 年 柏でのクリスマス | 2002. 12. 24.        |
| 19. 暖かい冬の週末 柏 ひだまり Walk                | 2003. 1. 26. & 2. 1. |

神戸で 思いつくまま I 2000.1.-2003.2.

kobe01.pdf

- |   |             |
|---|-------------|
| 1. 尼崎 城                                   | 2000.1.15.  |
| 2. 兵庫県加西市 兵庫県フラワーセンター                     | 1999.1.23.  |
| 3. 英国映画『プラス』鑑賞 【威風堂々】                     | 1997.12.29. |
| 4. 「威風堂々」テレビコメディ「合い言葉は勇氣」                 | 2000.11.1   |
| 5. 阪神・淡路大震災復興記念聖堂<br>日本聖公会 神戸聖ヨハネ教会 献 堂 式 | 1999.6.1.   |
| 6. 映画『スペースカーボーイ』をみました                     | 2000.12.2.  |
| 7. 2001 年神戸 春の花                           | 2001.4.2.   |
| 8. 『ひまわりの夏』                               | 2001.8.3.   |
| 9. この夏 異 変                                | 2001.8.3.   |
| 10. 『光のプログラム』クロモリット Kobe 2001             | 2001.8.16.  |
| 11. 2002 年 冬 点 景                          | 2002.2.9.   |
| 12. 『春到来 2002 神戸 自宅庭に咲いた春の草花』             | 2002.3.17.  |
| 13. 6 月から 7 月 梅雨の合間に 神戸にて                 | 2002.7.20.  |
| 14. 梅雨の晴れ間 久しぶりに花菖蒲 須磨離宮へ                 | 2002.6.16.  |
| 15. 中島潔 童画展「金子みすず 一まなざし」を見る               | 2003.1.4.   |

## 四季折々【Ⅱ】 2003

四季折々 Mutsu 2003

神戸・関東で 思いつくまま Ⅱ 2003

mutsu2003.pdf

kobe2003.pdf

1. 桜散策 Walk 東京・千葉界隈 2003. 4月 2003. 4. 12.  
東京 千鳥が淵 ・谷中から上野・千葉佐倉
2. 「構造改革論」と「景気浮揚対策論」に日本人思考の二面性を重ねて 2003. 5. 20.
3. バラ満開の季節 八千代市緑ヶ丘 京成バラ園 2003. 5. 11.
4. 京都 お盆法要の説法『戦中派の責任としての最近の世相について』 2003. 8. 17.
5. 2003 夏 京都 点描 -無手勝流 京都案内- 2003. 8. 20.
6. 関西で 秋たけなわ 2003 年秋 2003. 10. 20.
7. 「西アフリカ おはなし村」の贈り物 2003. 11. 25.

## 四季折々【Ⅲ】 2004

四季折々 Mutsu 2004

神戸で 思いつくまま Ⅲ 2004

mutsu2004.pdf

kobe2004.pdf

1. 神戸 ルミナリエ 2003 写真集 2004. 1. 11.
2. 山はごぶさた 久しぶりに 須磨アルプスに 2003. 12. 17.
3. 鉄のモニュメント 東京六本木ヒルズ (66ビル群) 2004. 1. 8.
4. 「だまし絵」最近の6本木ビル回転ドアやトラック脱輪事故対処に思う 2004. 3. 1.
5. 日本列島 気候激変が繰り広げたドラマ 2004. 4. 30.  
関東平野も大阪平野も6000年前は海や低湿地 そんな昔の海岸線知ってますか・・・  
太平洋側の里山傾斜地に咲くカタクリの花 「氷河期の生き残り」って知ってますか???
6. 三菱自動車欠陥問題について 2004. 7. 1.  
何か変と思いませんか
7. 北海道 宗谷 猿払村 海の開拓宣言「いさりの碑」 2004. 9. 5.
8. 大阪縄文塾 小山修三氏と佐藤洋一郎氏の対話 2004. 10. 2.  
「縄文の森 火と農耕・森に火をいれる」を聞いて  
縄文の森と知恵に スローライフを重ねて
9. 2004 秋 つれづれに 思うこと 2004. 10. 15.

## 四季折々【Ⅳ】 2005

四季折々 Mutsu 2005

神戸で 思いつくまま Ⅳ 2005

mutsu2005.pdf

kobe2005.pdf

1. 西アフリカ マルアの子どもの乾期にうたう「雨ごいのうた」
2. 最近のNHK ドラマの風潮に「冬のソナタ」のブームを重ねて
3. 2005 春 風来坊 Walk 思いつくままに
4. 日本を追い越してゆくアジアを韓国映画に見る
5. JR 尼崎の脱線・転覆事故に思う
6. 空梅雨の間に山口へ 山口を基地に初夏の緑を風来坊
7. 最近の新地名にとまどい「雲南市」って知っていますか ??
8. 青春 18 きつぷで 夏のあちこち 風来坊
9. 縄文がえりのすすめ
10. 「和鉄の道 たたら遺跡探訪」も60編を越えました
11. 地球温暖化がもたらすもの 瀬戸内海・大阪湾を作った地球温暖化
12. 面白い市場 下関唐戸市場【1】 日曜日下関「唐戸市場」は「うまいもの市・お祭り広場
13. 面白い市場 下関唐戸市場【2】 「はげ」と「かわはぎ」は同じ魚  
皮の剥ぎ取りの早業にびっくり
14. Merry Christmas !!

## 四季折々【V】 2006

四季折々 Mutsu 2006  
神戸で 思いつくまま V 2006

mutsu2006.pdf  
kobe2006.pdf

1. 最近の発掘調査 速報 雑感 2006. 3.
2. 最近のTVから 異常気象 お花見 とグローバル スタンダード 2006. 4.
3. 最近のTVから 「鉄腕 DASH 村」で !! 精錬鍛冶を紹介  
TV で紹介 「古鉄再生 「沸かし付け」の技術 2006. 4.
4. アフリカ砂漠では 雪がそのまま水にならずに雲になる???? 2006. 6.
5. ティーバッグ タイプ の コーヒ 2006. 6.
6. 生産が始まるまで 500 年を超えるたたら製鉄の謎  
ここに日本の物づくりの原点を見る 2006. 7.
7. 鉄道遺産 SL 山口号が京都梅小路で解体修理された 2006. 8.
8. 抱擁 2006. 11.  
- 『宗教・教派を超えた平和の祈り』の集い「広島国際平和会議」に参加して-

## 四季折々【VI】 2007

四季折々 Mutsu 【6】 2007  
神戸で 思いつくまま【6】 2007

mutsu2007.pdf  
kobe2007.pdf

1. 2007 年 1 月 きままなひとりごと 2007.1.25.
2. 「発掘された日本列島 2006」展 大阪 2007.1.17
3. 「縄文時代が教科書から消えつつある」にびっくり 2007.3.5.
4. 「兵庫」の鎖 - 「兵庫鎖」を調べていて-  
兵庫鎖・「兵庫」のルーツとゴム輪など・知らないことが次々と 2007.4.15.
5. 「この春 風来坊で感じた地方の疲弊  
地方格差・公共交通の崩壊がすすんでいます  
そして 中央では絶対見えないほころびが・・・」 2007.6.1.
6. 「8 月 広島で感じたこと」 2007.8.25.  
風化させてはならないのは 何 なのでしょう
7. 「この夏であった不思議な石」 2007.8.25.  
「カンカン石」と呼ばれるサヌカイトと蛇紋岩
8. この秋 感激したこと おもいつくまま 2007.12.1.
  1. エジプト ツタンカーメンの鉄につながるかも???  
たたらルーツである塊錬鉄
  2. 月面探査衛星「かぐや」の撮影した「三日月の地球」に感激
  3. 大阪の西の守り 四層の天守閣と3層櫓の素晴らしい尼崎城の姿(復元模型)

## 四季折々【Ⅶ】 2008

- 四季折々 Mutsu 【7】 2008
- 神戸で 思いつくまま【7】 2008

mutsu2008pdf

kobe2008.pdf

### *From Kobe*

1. 2008年1月 年の初めに 2008.1.1.  
「くろがね」の「くろび かり」の美しさと暖かさ そんな思いが頭をよぎっています
2. From Kobe 2月 日本人の一部 節分の「鬼」 2008.2.3.
3. From Kobe 3月 鉄のモニュメント 世界遺産になっているこんな珍しい橋がある 2008.3.5.  
世界遺産 世界最古の運搬橋 「ス ペイン ビスカヤ橋」  
TV TBS「世界遺産」2008.2.24. & インターネット「ビスカヤ橋」検索より
4. From Kobe 4月 4月 神戸より 思いつくまま 2008.4.5.
  1. 3月23日 イースター・復活日に
  2. 卑弥呼の時代 「大和への鉄の道」のルートは 淀川・大和川・紀ノ川 ????  
やっぱり 大和川が最有力 か… 畿内に現れる庄内式土器が語る卑弥呼の重要路
5. From Kobe 5月  
【1】 大阪 国際ウエルディング ショウ に 「ものづくり」の現実 2008.4.21.  
【2】 久しぶりにアフリカのむかしばなし と アフリカのリズムを堪能 2008.5.4.
6. From Kobe 8月  
惜 別 言葉と心の壁越える達人と愛された 江ロー久さんが急逝 2008.8.  
この5月 「久しぶりに 江ロサロンの人たちに会えた」と紹介した仲間
- 7 From Kobe 9月 2008.9.  
帯木蓮生著「国銅」（新潮社）に物づくりの思いを見る 奈良の大仏を作った長登の銅の周辺で
8. From Kobe 10月 「混乱の時代に」 2008.10. 15  
「変えられないものを受け入れる 心の静けさ  
変えられるものを変える 勇気と  
その両者をみわける 英知と 」
9. From Kobe 11月 2008.11.15.
  1. Yes We Can やれば できる
  2. 巣に引っかかった虫の振動で獲物を知る蜘蛛

## 四季折々【Ⅷ】 2009

- 四季折々 Mutsu 【8】 2009
- 神戸で 思いつくまま【8】 2009

mutsu2009.pdf

kobe2009.pdf

### *From Kobe*

1. 2009年1月 年のはじめに fkobe0901.pdf
2. 2009年2月 またまた ぶつぶつ 混乱の時代に fkobe0902.pdf  
じっとはしておられない。「Challenge !!」  
眼一杯の効率主義を捨て ゆとりある「質」へ キーワードは「環境・エコ」「共生・融和」の追求だと
3. 2009年3月  
【1】 日本人の心ノルーツ「縄文」連鎖的にいろいろ fkobe0903a.pdf  
アカデミー賞受賞映画「おくりびと」と直木賞受賞児童書「悼む人」ほか  
【2】 【写真ファイル】ラグビーぶつかり合う場面に血を騒がせて シャッターを fkobe0903b.pdf

4. 2009年4月 2009年4月 先月に続いて 変わり行く 故郷「尼崎」のこと fkobe0904.pdf
1. 阪神電車 なんば線開通と甲子園リニューアル
  2. かつての鉄の街・尼崎の象徴「尼崎の三本煙突」探していた写真を送っていただきました
  3. 宮本輝 作「流転の海 第五部 花の回廊」に幼い頃の「尼崎」が描かれていました
5. 2009年5月 2009年5月 Kobe 便り fkobe0905.pdf
1. 温暖化で年々数の減るカタクリの自生地 片栗粉の原材料は????
  2. 携帯電話 機種変更で知った 年寄りにはきついアメリカ型考え方  
でも 携帯電話を使いこなさないと年寄りにはますます厳しくなる
6. 2009年6月 2009年6月 Kobe 便り fkobe0906.pdf
1. 新型インフルエンザもおさまり 平静に  
心配をおかけしましたが、神戸の街も もう元気です!
  2. 新型インフルエンザ 関西と関東の差にビックリ
  3. 萩焼 陶芸家 田中講平さんの作品が第32回山口伝統工芸展近鉄松下百貨店賞受賞
7. 2009年7月 2009年7月 Kobe 便り fkobe0907.pdf
- ◆ やめられない大人の価値観  
政治の変革とともに かわるのでしょうか かえられるのでしょうか
8. 2009年8月 2009年8月 Kobe 便り 2009.8.1. fkobe0908.pdf
- 「南郷(なん→ごう→)」と「南郷(なん↗ごう↘)」 \*\*忘れかけていた言葉のマジック \*\*
9. 2009年10月 2009年10月 Kobe 便り fkobe0910.pdf
- 「知らなきや損する」IT 社会 携帯電話での失敗など
10. 2009年11月 2009年11月 Kobe 便り fkobe0911.pdf
- 報過多の時代 情報操作が進んでいるのでは……芸能化が進むテレビの声高情報に疑問
11. 2009年12月 2009年12月 Kobe 便り fkobe0912.pdf
- 「和鉄の道・Iron Road」1年を振り返って

#### 四季折々【IX】 2010

- 四季折々 Mutsu 【9】 2010 mutsu2010.pdf
- 神戸で 思いつくまま【9】 2010 kobe2010.pdf

- From Kobe 2010*
1. 2010年 1月 Kobe 便り 「としのはじめに」 fkobe1001.pdf
  2. 2010年 2月 Kobe 便り 2月「今年もまた『鬼』に寄せて」 —「福は内 鬼も内」— fkobe1002.pdf
  3. 2010年 3月 Kobe 便り トヨタ問題で思い出した「Copy Exactly」と「Kaizen」 fkobe1003.pdf
  4. 2010年 4月 Kobe 便り fkobe1004a.pdf
    - [1] 誕生から約46億年 鉄の歴史と役割にびっくり  
岩波の科学ライブラリー「鉄学 137億年の宇宙誌」を読んで
    - [2] 写真 大阪中ノ島がきれいなウォーターフロントに fkobe1004b.pdf
  5. 2010年 5月 Kobe 便り fkobe1005.pdf
    - [1] 「重複は無駄なのか? それとも 無駄は無駄ならぬのか?」  
なにかおかしき民主党の事業仕分け
    - [2] 草木萌える5月 神戸で  
庭で咲く春の花 & 六甲高山植物園の石楠花
  6. 2010年 6月 Kobe 便り 樹木の年輪と幹 = 種の柱材「節」の謎 = fkobe1006.pdf
  7. 2010年 7月 Kobe 便り 思議なねじのアクション 再現 fkobe1007.pdf
  8. 2010年 8月 Kobe 便り ひまわりの夏 毎年 はっと気がつく平和への思い fkobe1008.pdf
  9. 2010年 9月 Kobe 便り 2010年9月 なにか 日本がおかしい fkobe1009.pdf
  10. 2010年 11月 Kobe 便り 縄文がえりの勤め 心優しき縄文の村 fkobe1011.pdf  
幼くしてポリオにかかった少女が 縄文の村で  
みんなに守られ ずっと暮らしていた
  11. 2010年 12月 Kobe 便り 和鉄の道・Iron Road 2010 1年を振り返って fkobe1012.pdf

四季折々【10】 2011

- 四季折々 Mutsu 【10】 2011 mutsu2011.pdf  
■ 神戸で 思いつくまま【10】 2011 kobe2011.pdf

*From Kobe 2011*

1. 2011年 1月 Kobe 便り 2011年 年の始に fkobe1101.pdf
2. 2011年 3月 Kobe 便り 元気出して行こう 声かけあってゆこう fkobe1103.pdf
3. 2011年 4月 Kobe 便り 未曾有の大災害 東日本大震災  
メデイアの報道姿勢に大きな差 毎度ながら TV の報道姿勢に疑問 fkobe1104.pdf
4. 2011年 5月 Kobe 便り 共に元気出して 声かけあって fkobe1105.pdf
5. 2011年 6月 Kobe 便り 放射能と向き合う 朝日新聞の特集記事図面要約 fkobe1106.pdf  
放射能被曝と健康 朝日新聞の特集記事より
6. 2011年 8月 Kobe 便り 夏に多い脱水症・熱中症からの脳梗塞にご用心 fkobe1108.pdf  
脳卒中は猛暑の夏場にも多いことご承知でしょうか  
朝日新聞の記事より
7. 2011年 9月 Kobe 便り 実りの秋が もう そこまで、 fkobe1109.pdf  
この 暑い夏 ふと頭をよぎったこと  
(1) 鉄の歴史に 今の生き方を考える  
「鉄学 137 億年の宇宙誌」を読み返してみても 頭によぎったことを書きとめました。
8. 2011年 10月 Kobe 便り 明石たこ フェリーがなくなって1年 fkobe1110.pdf  
原付バイクが渡れぬ明石海峡 淡路島は原付バイクの孤島に  
原付の道がとざされたまま これも弱者切り捨てか……
9. 2011年 12月 Kobe 便り 一年を振り返って 今出来ることを精一杯 fkobe1112.pdf